



神奈川県  
スポーツセンター

KANAGAWA

令和4年度  
県民の体力・スポーツに関する調査  
結果報告書

令和5（2023）年1月

神奈川県立スポーツセンター



令和4年度  
県民の体力・スポーツに関する調査  
結果報告書

令和5（2023）年1月

神奈川県立スポーツセンター



## はじめに

「人生100歳時代」において、スポーツは健康で豊かな生活を営むために不可欠なものであり、未病の改善や健康寿命の延伸など、心身の健康保持増進のために重要な役割を果たしています。そこで、誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことができる地域社会を実現していくために、本県では、「スポーツのあるまち・くらしづくり」を基本理念として、2004（平成16）年12月に、神奈川県スポーツ振興指針「アクティブかながわ・スポーツビジョン」を策定しました。また、2017（平成29）年3月に、神奈川県スポーツ推進計画「エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン」（以下「推進計画」という）を策定し、県が総合的かつ計画的に取り組む施策を示しました。そしてその推進計画に基づき「誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進」などの視点により、施策・事業を進めてきました。

推進計画については、2020（令和2）年度に総合的な評価を行うとともに、内外の社会情勢やスポーツ界の変化を踏まえ、見直しを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が延期されたため、また2021（令和3）年度に策定された国の第3期スポーツ基本計画を反映させるため、見直し時期を2022（令和4）年度に変更しました。

それに伴い、推進計画の基礎資料となる「県民の体力・スポーツに関する調査」についても、2022（令和4）年度に実施し、調査項目に新型コロナウイルス感染症まん延状況下で、スポーツに対する意識の変化や、実施頻度の変化なども加えて、県民の体力・スポーツに関する意識や運動・スポーツの実施状況等を把握することとしました。コロナ禍における新しい生活様式を実践するなかで、運動・スポーツの実施という観点から「スポーツのあるまち・くらしづくり」を考える機会ととらえています。

この報告書は、推進計画の取組みをさらに充実させるために、アンケート調査結果を集計・分析しまとめたもので、今後の本県における「誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことができる地域社会の実現」に向けた様々な取組みの基礎資料とするものです。運動やスポーツに携わる皆様に、今後の健康・体力づくりの推進やスポーツの普及・振興を図る上でお役に立てていただければ幸いです。

神奈川県立スポーツセンター  
所 長 大 塚 和 弘

# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b>	<b>1</b>
1	調査目的	3
2	調査実施概要	3
(1)	調査地域	3
(2)	調査対象	3
(3)	調査方法	3
(4)	標本数	3
(5)	調査期間	3
(6)	調査委託機関	3
3	集計上の地域区分について	4
4	調査項目	4
5	回答者の属性	5
<b>II</b>	<b>調査結果の要約</b>	<b>7</b>
1	健康・体力観	8
2	運動・スポーツの実施状況及び今後の意向	10
3	スポーツ施設	11
4	県・市町村のスポーツ施策	12
5	スポーツ全般についての意見	13
6	大規模スポーツイベント開催による変化	16
7	新型コロナウイルス感染症まん延による変化	16
<b>III</b>	<b>調査結果の詳細</b>	<b>17</b>
1	健康・体力観	20
(1)	自身の健康観	20
(2)	自身の体力観	22
(3)	肉体的な疲労	24
(4)	精神的な疲労・ストレス	26
(5)	体力の衰え	28
(6)	運動不足	30
(7)	自身の肥満度	32
(8)	健康や体力の維持増進への注意	34
(9)	健康・体力維持への留意点	36
2	運動・スポーツの実施状況及び今後の意向	38
(1)	1年間に行った運動・スポーツ種目	38
ア	気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ	38
イ	野外活動として行っているスポーツ	40
ウ	競技として行っているスポーツ	42
(2)	1年間に行った運動・スポーツの日数	44
(3)	運動・スポーツを行った理由	50
(4)	運動・スポーツを行った効果	52
(5)	運動・スポーツを行わなかった理由	54
(6)	運動・スポーツ活動の満足度	56
(7)	今後（も）行いたい（行ってみたい）運動・スポーツ	58

ア	気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ	58
イ	野外活動として行いたいスポーツ	60
ウ	競技として行いたいスポーツ	62
3	スポーツ施設	64
(1)	公立スポーツ施設設置状況	64
(2)	公立スポーツ施設への要望	66
(3)	学校の体育施設利用状況	68
(4)	学校の体育施設を利用しなかった理由	70
(5)	今後設置を希望するスポーツ施設	72
4	県・市町村のスポーツ施策	74
(1)	「総合型地域スポーツクラブ」の認知	74
(2)	「総合型地域スポーツクラブ」の参加状況	76
(3)	「3033（サンマルサンサン）運動」の認知	78
(4)	「3033（サンマルサンサン）運動」の実践	80
(5)	「県民スポーツ月間」の認知	82
(6)	運動・スポーツ行事・教室について	84
ア	県・市町村主催のスポーツ行事参加状況	84
イ	県・市町村主催のスポーツ教室参加状況	86
ウ	県・市町村主催のスポーツ行事・教室参加意向	88
(7)	神奈川県スポーツ推進にかかる取組みについて	90
ア	「神奈川県スポーツ推進条例」の認知	90
イ	「神奈川県スポーツ推進計画」の認知	92
ウ	「かながわパラスポーツ推進宣言」の認知	94
5	スポーツ全般についての意見	96
(1)	運動・スポーツ関連情報ニーズ	96
(2)	運動やスポーツのクラブ・同好会・サークルなどについて	98
ア	クラブなどへの加入状況	98
イ	加入しているクラブなどの種類	100
ウ	クラブなどが行っているスポーツ（種目）	102
エ	クラブなどへの加入動機及び目的	104
オ	現非加入者の今後の加入意向	106
カ	加入したいクラブなど	108
(3)	スポーツ観戦について	110
ア	スポーツ観戦への関心	110
イ	スポーツ観戦経験	112
ウ	会場で直接観戦をしたいスポーツの規模	114
エ	会場で直接観戦をしたいスポーツの競技	116
オ	テレビやインターネットなどでのスポーツ観戦経験	118
カ	テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの規模	120
キ	テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの競技	122
(4)	スポーツに関するボランティア活動について	124
ア	スポーツに関するボランティア活動への関心	124
イ	スポーツに関するボランティア活動経験	126
ウ	スポーツに関するボランティア活動の内容	128

エ	スポーツに関するボランティア活動への今後の参加意向	130
(5)	地域のスポーツ振興について	132
ア	地域のスポーツ振興に期待する効果	132
イ	県の取組みへの要望	134
6	大規模スポーツイベント開催による変化	136
(1)	大規模スポーツイベント開催前後の変化	136
7	新型コロナウイルス感染症まん延による変化	138
(1)	新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化	138
(2)	新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた運動・スポーツの実施頻度の変化	140
(3)	新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化	142
<b>IV</b>	<b>資料</b>	<b>145</b>
	アンケート調査票	146

# I 調査の概要



## 1 調査目的

県民の体力・スポーツの意識や実態の推移及び、スポーツに対する県民の意識等を把握するとともに、県のスポーツ推進計画の見直しの参考資料及び今後の県のスポーツ施策の基礎資料とする。

## 2 調査実施概要

### (1) 調査地域

神奈川県全域

### (2) 調査対象

県内に居住する満20歳以上の男女個人

### (3) 調査方法

「楽天インサイト」パネル登録モニター（約220万人）を対象としたWEBアンケート調査

### (4) 標本数

回収標本数3,000サンプル（人口構成比に応じて、各市町村の男女及び年齢毎にサンプル数を設定）

### (5) 調査期間

令和4（2022）年6月3日（金）～6月17日（金）

### (6) 調査委託機関

株式会社サーベイリサーチセンター

### 3 集計上の地域区分について

この調査の実施に当たって、神奈川県内を次の8地区に分割し、居住地区をはじめとした分析軸の類別に用いた。分割地区名と該当行政地区は次のとおり。

分割地区名	行政地区名
① 横浜地区	横浜市
② 川崎地区	川崎市
③ 相模原地区	相模原市
④ 横須賀・三浦地区	横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町
⑤ 湘南地区	平塚市・藤沢市・茅ヶ崎市・秦野市・伊勢原市・寒川町・大磯町・二宮町
⑥ 西湘地区	小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町
⑦ 県央地区	厚木市・大和市・海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村
⑧ 足柄上地区	南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町

### 4 調査項目

#### 1 健康・体力観

(1) 自身の健康観、(2) 自身の体力観、(3) 肉体的な疲労、(4) 精神的な疲労・ストレス、(5) 体力の衰え、(6) 運動不足、(7) 自身の肥満度、(8) 健康や体力への注意、(9) 健康・体力維持増進への留意点

#### 2 運動・スポーツの実施状況及び今後の意向

(1) 1年間に行った運動・スポーツ種目 [ア 気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ イ 野外活動として行っているスポーツ ウ 競技として行っているスポーツ]、(2) 1年間に行った運動・スポーツの日数、(3) 運動・スポーツを行った理由、(4) 運動・スポーツを行った効果、(5) 運動・スポーツを行わなかった理由、(6) 運動・スポーツ活動の満足度、(7) 今後(も)行いたい(行ってみたい)運動・スポーツ [ア 気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ イ 野外活動として行いたいスポーツ ウ 競技として行いたいスポーツ]

#### 3 スポーツ施設

(1) 公立スポーツ施設設置状況、(2) 公立スポーツ施設への要望、(3) 学校の体育施設利用状況、(4) 学校の体育施設を利用しなかった理由、(5) 今後設置を希望するスポーツ施設

#### 4 県・市町村のスポーツ施策

(1) 「総合型地域スポーツクラブ」の認知、(2) 「総合型地域スポーツクラブ」の参加状況、(3) 「3033(サンマルサンサン)運動」の認知、(4) 「3033(サンマルサンサン)運動」の実践、(5) 「県民スポーツ月間」の認知、(6) 運動・スポーツ行事・教室について [ア 県・市町村主催のスポーツ行事参加状況、イ 県・市町村主催のスポーツ教室参加状況、ウ 県・市町村主催のスポーツ教室参加意向]、(7) 神奈川県内のスポーツ推進にかかる

取組みについて [ア 「神奈川県スポーツ推進条例」の認知、イ 「神奈川県スポーツ推進計画」の認知、ウ 「かながわパラスポーツ推進宣言」の認知]

## 5 スポーツ全般についての意見

(1) 運動・スポーツ関連情報ニーズ、(2) 運動やスポーツのクラブ・同好会・サークルなどについて [ア クラブなどへの加入状況、イ 加入しているクラブなどの種類、ウ クラブなどが行っているスポーツ(種目)、エ クラブなどへの加入動機及び目的、オ 現非加入者の今後の加入意向、カ 加入したいクラブなど]、(3) スポーツ観戦について [ア スポーツ観戦への関心、イ スポーツ観戦経験、ウ 会場で直接観戦をしたいスポーツの規模、エ 会場で直接観戦をしたいスポーツの競技、オ テレビやインターネットなどでのスポーツ観戦経験、カ テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの規模、キ テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの競技] (4) スポーツに関するボランティア活動について [ア スポーツに関するボランティア活動への関心、イ スポーツに関するボランティア活動経験、ウ スポーツに関するボランティア活動の内容、エ スポーツに関するボランティア活動への今後の参加意向]、(5) 地域のスポーツ振興について [ア 地域のスポーツ振興に期待する効果、イ 県の取組みへの要望]

## 6 大規模スポーツイベント開催による変化

(1) 大規模スポーツイベント開催前後の変化

## 7 新型コロナウイルス感染症まん延による変化

(1) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化、(2) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた運動・スポーツの実施頻度の変化、(3) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化

## 5 回答者の属性

数値の単位：実数＝回答人数、％＝項目ごとの比率

### (1) 居住地区別

	横浜地区	川崎地区	相模原地区	横須賀・三浦地区	湘南地区	西湘地区	県央地区	足柄上地区	
実数	3,000	1,099	442	210	224	400	184	272	169
％	100.0	36.6	14.7	7.0	7.5	13.3	6.1	9.1	5.6

### (2) 性別

	男性	女性	
実数	3,000	1,500	1,500
％	100.0	50.0	50.0

### (3) 年代別

	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
実数	3,000	387	422	564	534	401	692
％	100.0	12.9	14.1	18.8	17.8	13.4	23.1



## Ⅱ 調査結果の要約

# 1 健康・体力観

## (1) 自身の健康観 《P. 20》

全員に、自身の健康についてたずねたところ、「まあ健康である」(70.6%)が最も高く、次いで「健康でない」(14.9%)、「大いに健康である」(11.5%)となった。また、《健康である群(「大いに健康である」+「まあ健康である」)》は、全体の82.1%であった。

## (2) 自身の体力観 《P. 22》

全員に、自身の体力についてたずねたところ、「普通である」(52.0%)が最も高く、次いで「自信がない」(37.9%)、「自信がある」(8.4%)となった。

## (3) 肉体的な疲労 《P. 24》

全員に、日頃の肉体的な疲労についてたずねたところ、「少し感じる」(62.8%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(18.8%)、「感じない」(16.7%)となった。また、《肉体的な疲労を感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の81.6%であった。

## (4) 精神的な疲労・ストレス 《P. 26》

全員に、日頃の精神的な疲労・ストレスについてたずねたところ、「少し感じる」(51.4%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(24.0%)、「感じない」(22.6%)となった。また、《精神的な疲労を感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の75.4%であった。

## (5) 体力の衰え 《P. 28》

全員に、日頃の体力の衰えについてたずねたところ、「少し感じる」(57.4%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(32.0%)、「感じない」(8.9%)となった。また、《体力の衰えを感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の89.4%であった。

## (6) 運動不足 《P. 30》

全員に、日頃、運動不足を感じるかについてたずねたところ、「少し感じる」(41.5%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(39.3%)、「感じない」(17.6%)となった。《運動不足を感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の80.8%であった。

## (7) 自身の肥満度 《P. 32》

全員に、自身が肥満であると思うかたずねたところ、「思わない」(57.4%)が最も高く、次いで「思う」(28.3%)、「非常に思う」(10.9%)となった。《肥満であると思う群(「非常に思う」+「思う」)》は、全体の39.2%であった。

## （８）健康や体力の維持増進への注意 《P. 34》

全員に、日頃の健康や体力の維持増進への注意の意識をたずねたところ、「少し（時々）注意している」（58.3%）が最も高く、次いで「注意している」（28.4%）、「注意していない」（13.3%）となった。《健康や体力の維持増進に注意している群（「注意している」+「少し（時々）注意している」）》は、全体の86.7%であった。

## （９）健康・体力維持への留意点 《P. 36》

日頃、健康や体力の維持増進に「注意している」または「少し（時々）注意している」と答えた人（2,601人）に、日頃の健康や体力の維持増進のために心掛けていることについてたずねたところ、「食生活に気をつける」（69.3%）が最も高く、次いで「睡眠や休養を十分にとる」（48.8%）、「運動やスポーツ（体操や散歩を含む）をする」（45.4%）となった。

## 2 運動・スポーツの実施状況及び今後の意向

### (1) 1年間に行った運動・スポーツ種目《P. 38》

全員に、この1年間で1日あたり30分以上行った運動・スポーツについて、①気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ、②野外活動として行っているスポーツ、③競技として行っているスポーツを、それぞれたずねた（3つまで回答可）結果は次のとおりとなった。

- ① 【気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ】は、「ウォーキング（散歩などを含む）」（52.6%）が最も高く、次いで「ジョギング」（9.2%）、「体操（縄跳びを含む）」（8.6%）となった。
- ② 【野外活動として行っているスポーツ】は、「登山、ハイキング」（10.0%）が最も高く、次いで「サイクリング」（7.8%）、「ゴルフ」（7.3%）となった。ただし、「特になし」は69.0%であった。
- ③ 【競技として行っているスポーツ】は、「テニス、卓球、バドミントン」（4.6%）が最も高く、次いで「マラソン」（2.7%）、「野球、ソフトボール」（2.4%）となった。ただし、「特になし」は84.8%であった。

### (2) 1年間に行った運動・スポーツの日数《P. 44》

前述の①～③において、いずれかの運動・スポーツを行った人（2,163人）に、1年間で30分以上運動・スポーツをどの程度行ったかたずねたところ、「週に3日以上（151日以上）」（30.4%）が最も高いものの、全体的に分散している傾向であった。なお、《週1日以上》運動・スポーツを行った人の割合は、67.8%であった。

### (3) 運動・スポーツを行った理由《P. 50》

前述の①～③において、いずれかの運動・スポーツを行った人（2,163人）に、運動やスポーツを行った理由をたずねた（3つまで回答可）ところ「健康・体力づくりのため」（65.4%）が最も高く、次いで「運動不足の解消のため」（61.8%）、「楽しみ、気晴らしのため」（43.2%）となった。

### (4) 運動・スポーツを行った効果《P. 52》

前述の①～③において、いずれかの運動・スポーツを行った人（2,163人）に、運動やスポーツを行った効果をたずねた（3つまで回答可）ところ「健康・体力づくり」（55.4%）が最も高く、次いで「運動不足の解消」（54.8%）、「楽しみ、気晴らし」（47.2%）となった。

### (5) 運動・スポーツを行わなかった理由《P. 54》

この1年間で30分以上運動・スポーツを行わなかった人（837人）に、この1年間で運動・スポーツを行わなかった理由をたずねた（3つまで回答可）ところ、「機会がなかったから」（29.2%）が最も高く、次いで「仕事（家事・育児を含む）が忙しくて時間がないから」（28.4%）、「運動・スポーツは嫌いだから」（24.6%）となった。

## （6）運動・スポーツ活動の満足度《P. 56》

全員に、運動・スポーツ活動の満足度をたずねたところ、「運動・スポーツを行いたいと思っ  
てはいるが、できない」（36.8%）が最も高く、次いで「運動・スポーツを行ってはいるが、も  
っと行いたい」（26.0%）となった。また、「運動・スポーツを十分に行っており、満足してい  
る」は、12.6%であった。

## （7）今後（も）行いたい（行ってみたい）運動・スポーツ《P. 58》

全員に、今後（も）行いたい（行ってみたい）運動やスポーツについて、①気軽に楽しみたい  
スポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ、②野外活動として行いたいスポーツ、③競  
技として行いたいスポーツを、それぞれたずねた（3つまで回答可）結果は次のとおりとなっ  
た。

- ① 【気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ】は、「ウォー  
キング（散歩などを含む）」（55.3%）が最も高く、次いで「軽いエアロビックダン  
ス、ヨガ」（20.9%）「軽い水泳（水中ウォーキングなどを含む）」（18.5%）となっ  
た。なお、「特になし」は、18.7%であった。
- ② 【野外活動として行いたいスポーツ】は、「登山、ハイキング」（24.4%）が最も高  
く、次いで「サイクリング」（17.9%）、「キャンプ」（16.2%）となった。なお、  
「特になし」は、43.4%であった。
- ③ 【競技として行いたいスポーツ】は、「テニス、卓球、バドミントン」（11.9%）が最  
も高く、他の競技はいずれも10%未満であった。ただし「特になし」は、69.8%であっ  
た。

## 3 スポーツ施設

### （1）公立スポーツ施設設置状況《P. 64》

全員に、公立スポーツ施設の設置状況についてたずねたところ、「十分整備されている」  
（17.0%）が最も高く、次いで「施設の数も整備内容も不十分」（16.6%）、「施設の数少な  
いが、整備内容は十分」（12.4%）となった。ただし、「わからない」は43.9%であった。

### （2）公立スポーツ施設への要望《P. 66》

全員に、公立スポーツ施設への要望をたずねた（3つまで回答可）ところ、「施設数の増加」  
（27.4%）が最も高く、次いで「利用手続き、料金支払い方法の簡略化」（24.1%）、「初心者  
向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実」（19.9%）となった。ただし、「わからない」は、  
35.7%であった。

### （3）学校の体育施設利用状況《P. 68》

全員に、この1年間の学校の体育施設利用状況をたずねたところ、「利用した」は7.6%、  
「利用しなかった」は92.4%であった。

#### (4) 学校の体育施設を利用しなかった理由《P. 70》

この1年間で学校の体育施設（運動場、体育館、プールなど）を「利用しなかった」と答えた人（2,771人）に、この1年間に学校の体育施設を利用しなかった理由をたずねた（3つまで回答可）ところ、「利用できることを知らなかったから」（23.2%）が最も高く、次いで「近くの学校体育施設は一般には開放していないから」（18.2%）、「運動やスポーツに関心がないから」（16.7%）となった。ただし「特になし」が、33.1%であった。

#### (5) 今後設置を希望するスポーツ施設《P. 72》

全員に、今後設置を希望するスポーツ施設についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「屋内プール」（28.6%）が最も高く、次いで「体育館」（15.5%）、「多目的運動広場」（15.2%）となった。ただし「特になし」が、38.3%であった。

## 4 県・市町村のスポーツ施策

#### (1) 「総合型地域スポーツクラブ」の認知《P. 74》

全員に、「総合型地域スポーツクラブ」を知っているかたずねたところ、「知らない」（68.5%）が最も高く、次いで「総合型地域スポーツクラブという言葉聞いたことがある」（14.6%）となった。また、《認知群（「県内に地域に総合型スポーツクラブがあることや仕組みや特徴も含め、よく知っている」＋「県内や地域に総合型スポーツクラブがあることは知っている」＋「総合型地域スポーツクラブという言葉聞いたことがある」）》は、全体の31.5%であった。

#### (2) 「総合型地域スポーツクラブ」の参加状況《P. 76》

全員に、「総合型地域スポーツクラブ」に参加したことがあるかたずねたところ、「参加したことがない」が96.0%であった。

#### (3) 「3033（サンマルサンサン）運動」の認知《P. 78》

全員に、「3033運動」を知っているかたずねたところ、「知らない」（85.0%）が最も高く、次いで「「3033運動」という言葉は聞いたことはある」（9.9%）、「「3033運動」という言葉の意味を知っている」（3.5%）となった。また、《認知群（「「3033運動」という言葉の意味、内容や効果について、よく知っている」＋「「3033運動」という言葉の意味を知っている」＋「「3033運動」という言葉は聞いたことはある」）》は、全体の15.0%であった。

#### (4) 「3033（サンマルサンサン）運動」の実践《P. 80》

「3033運動」を知っている《認知群》と答えた人（450人）に、「3033運動」を実践しているかたずねたところ、「実践している」は、16.4%となった。なお、「実践していないが、これから実践したい」が62.0%と最も高かった。

#### (5) 「県民スポーツ月間」の認知《P. 82》

全員に、「県民スポーツ月間」を知っているかたずねたところ、「「県民スポーツ月間」という言葉は知っている（聞いたことはある）」は10.0%、「知らない」は88.2%であった。また、《認知群（「「県民スポーツ月間」という言葉、時期や内容について、よく知っている」＋「「県民スポーツ月間」という言葉は知っている（聞いたことはある）」）》は、全体の11.8%であった。

## (6) 運動・スポーツ行事・教室について《P. 84》

全員に、この1年間の県や市町村が主催するスポーツ行事への参加状況をたずねたところ、《参加・見学群（「参加した」＋「見に行った」）》は、1.4%であった。

全員に、この1年間の県や市町村が主催するスポーツ教室への参加状況をたずねたところ、「参加した」は1.3%、「参加しなかった」が98.7%であった。

全員に、今後の県や市町村が主催するスポーツ行事やスポーツ教室への参加意向をたずねたところ、《参加したい群（「ぜひ参加したい」＋「できれば参加したい」）》が14.2%、《参加したくない群（「あまり参加したくない」＋「参加するつもりはない」）》が85.8%であった。

## (7) 神奈川県スポーツ推進にかかる取組みについて《P. 90》

全員に、「神奈川県スポーツ推進条例」について知っているかたずねたところ、《知っている群（「内容を詳しく知っている」＋「知っている（聞いたことはある）」）》が9.3%、「知らない」が90.7%であった。

全員に、「神奈川県スポーツ推進計画」について知っているかたずねたところ、《知っている群（「内容を詳しく知っている」＋「知っている（聞いたことはある）」）》が7.7%、「知らない」が92.3%であった。

全員に、「かながわパラスポーツ推進宣言」について知っているかたずねたところ、《知っている群（「内容を詳しく知っている」＋「知っている（聞いたことはある）」）》が7.6%、「知らない」が92.5%であった。

# 5 スポーツ全般についての意見

## (1) 運動・スポーツ関連情報ニーズ《P. 96》

全員に、運動やスポーツに関する欲しい情報についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「健康・体力づくり情報」（24.6%）が最も高く、次いで「スポーツ施設の案内」（23.0%）「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」（17.5%）となった。また、「特になし」は39.9%であった。

## (2) 運動やスポーツのクラブ・同好会・サークルなどについて《P. 98》

全員に、運動やスポーツのクラブ・同好会・サークルなど（以下、「クラブなど」という。）への加入状況をたずねたところ、「加入している」が9.5%、「加入していない」が90.5%であった。

運動やスポーツのクラブなどへ加入していると答えた人（285人）に、加入しているクラブなどの種類についてたずねた（複数回答可）ところ、「仲間や友達と活動するクラブ・同好会（学校OBやOGなども含む）」（36.8%）が最も高く、次いで「民間スポーツ施設の会員制のクラブ」（26.0%）、「市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会」（20.0%）となった。

クラブなどへ加入していると答えた人（285人）に、クラブなどが行っているスポーツ（種目）についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「テニス」（38件）が最も多く、次いで「ヨガ」（29件）、「水泳」（24件）、「卓球」（21件）となった。

運動やスポーツのクラブなどへ加入していると答えた人（285人）に、そのクラブなどに加入した動機や目的についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「健康・体力づくりのため」（55.8%）が最も高く、次いで「継続してできるから」（47.7%）、「親睦のため（仲間との交流）」（32.3%）となった。

運動やスポーツのクラブなどへ加入していないと答えた人（2,715人）に、好きな運動やスポーツのクラブなどへの加入意向をたずねたところ、《加入したい群（「ぜひ加入したい」+「できれば加入したい」）》が23.1%、《加入したくない群（「あまり加入したくない」+「加入するつもりはない」）》が76.9%であった。

前述で、現在は運動やスポーツのクラブなどに加入していないが、今後加入したいと答えた人（628人）に、加入したいクラブなどについてたずねた（3つまで回答可）ところ、「市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会」（59.1%）が最も高く、次いで「総合型地域スポーツクラブ」（34.9%）、「仲間や友達と活動するクラブ（学校OBやOGなども含む）」（32.3%）となった。

### （3）スポーツ観戦について《P. 110》

全員に、スポーツ観戦への関心についてたずねたところ、「ある」が55.4%、「ない」は44.6%であった。

スポーツ観戦について関心があると答えた人（1,662人）に、この1年間、直接会場でのスポーツ観戦の経験をたずねたところ、「した」は27.3%、「していない」は72.7%であった。

スポーツ観戦について関心があると答えた人（1,662人）に、会場で直接観戦をしたいスポーツの規模についてたずねた（2つまで回答可）ところ、「国内のプロスポーツ」（75.0%）が最も高く、次いで「オリンピックやパラリンピックなど国際大会」（43.3%）となった。

全員に、会場で直接観戦をしたいスポーツの競技についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「野球、ソフトボール」（34.4%）が最も高く、次いで「サッカー、フットサル」（26.4%）、「テニス、卓球、バドミントン」（14.6%）となった。

全員に、この1年間でテレビやインターネットなどでスポーツ観戦したかどうかたずねたところ、「した」が66.5%、「していない」が33.5%であった。

全員に、テレビやインターネットなどで観戦する場合のスポーツの規模についてたずねた（2つまで回答可）ところ、「オリンピックやパラリンピックなど国際大会」（73.9%）が最も高く、次いで「国内のプロスポーツ」（55.5%）となった。

全員に、テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの競技についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「野球、ソフトボール」（36.3%）が最も高く、次いで「サッカー、フットサル」（31.3%）、「テニス、卓球、バドミントン」（17.6%）となった。

### （4）スポーツに関するボランティア活動について《P. 124》

全員に、スポーツに関するボランティア活動についての関心をたずねたところ、「関心がある」は20.5%、「関心がない」は79.5%であった。

全員に、この1年間のスポーツに関するボランティア活動についての経験をたずねたところ、「行った」は2.8%で、「行わなかった」は97.2%であった。

この1年間にスポーツに関するボランティア活動を経験したと答えた人（84人）に、この1年間に行ったスポーツに関するボランティア活動の内容についてたずねた（複数回答可）ところ、「スポーツ大会やスポーツイベントなどでのボランティア活動」（38.1%）が最も高く、次いで「スポーツの指導」、「競技団体、自治会、クラブの役員などスポーツ活動の運営」（いずれも36.9%）となった。

全員に、今後のスポーツに関するボランティア活動への参加意向をたずねたところ、《行いたい群（「ぜひ行いたい」+「できれば行いたい」）》が19.6%、《行いたくない群（「あまり行いたくない」+「行ってもいい」）》は59.3%であった。

#### （5）地域のスポーツ振興について《P. 132》

全員に、地域のスポーツ振興に期待する効果をたずねた（3つまで回答可）ところ、「地域のコミュニティの形成」（32.8%）が最も高く、次いで「生きがいがづくり」（18.6%）、「世代間交流の促進」（16.6%）、「親子や家族の交流」（16.5%）となった。

全員に、スポーツ振興を図るための、県による今後の取組み内容についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「気軽にスポーツができる公園整備」（19.4%）が最も高く、次いで「各種スポーツ施設の整備」（16.3%）、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」（16.2%）となった。

## 6 大規模スポーツイベント開催による変化

### (1) 大規模スポーツイベント開催前後の変化《P136》

全員に、大規模スポーツイベント開催前と開催後を比べて変わったことをたずねた（3つまで回答可）ところ、「スポーツをテレビやインターネットなどで観戦する機会が増えた」

（14.6%）が最も高く、次いで「運動・スポーツをする機会が増えた」（5.6%）、「スポーツを会場で観戦する機会が増えた」（5.1%）となった。また、「以前と変わらない」は47.6%、「わからない」は31.1%であった。

## 7 新型コロナウイルス感染症まん延による変化

### (1) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化《P138》

全員に、新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化をたずねたところ、「以前と変わらない」（48.9%）が最も高く、次いで「少し意識するようになった」（30.6%）、「とても意識するようになった」（13.0%）となった。

また、《意識するようになった群（「とても意識するようになった」＋「少し意識するようになった」）》は43.6%、《意識が低くなった群（「少し意識が低くなった」＋「とても意識が低くなった」）》は7.5%であった。

### (2) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた運動・スポーツの実施頻度の変化《P140》

全員に、新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べた運動・スポーツの実施頻度の変化をたずねたところ、「変わらない」（50.7%）が最も高く、次いで「少し減った」

（14.4%）、「少し増えた」（12.3%）となった。

また、《増えた群（「とても増えた」＋「少し増えた」）》は14.9%、《減った群（「少し減った」＋「とても減った」）》は26.2%であった。

### (3) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化《P142》

全員に、新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「自宅等の屋内でスポーツや運動を実施することが多くなった」（10.9%）が最も高く、次いで「スポーツ施設が休館していたため、活動が自粛された」（9.9%）、「屋外でスポーツや運動を実施する事が多くなった」（8.9%）となった。

また、「特に変化は感じられなかった」は43.5%、「わからない」は15.1%であった。

## Ⅲ 調査結果の詳細



本章はアンケート調査票のうち、「問2(1)」から「問20」についての結果を図表化のうえ、特徴点を記述したものである。

- 1 クロス集計結果のうち、(1) 地区別、(2) 性別、(3) 年代別、について(一部「性・年代別」を含む)、有意差検定(5%水準)を行った。
- 2 クロス集計結果のうち、(1) 地区別、(2) 性別、(3) 年代別、について(一部「性・年代別」を含む)、図表化を行った。
- 3 それらのうち、特徴的な部分について記述した。ただし、回答者が少なく、地域別、性別、年代別でみた際に50サンプル未満となる区分が多い場合は、記述を省略することとした。
- 4 集計(図表の数値)は、小数点第2位を四捨五入しており、単数回答結果の、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- 5 図表の「全体(3,000)」などは、該当する回答者数を表す。同様に小数点付き数値は、該当選択肢への回答率を表す。

## 1 健康・体力観

### (1) 自身の健康観

問2 (1) ご自身の健康についてどう思いますか。 1つだけ選んでください。

- ア 大いに健康である
- イ まあ健康である
- ウ 健康でない
- エ わからない

#### 《全体集計結果》

全員に、自身の健康をたずねたところ、「まあ健康である」(70.6%)が最も高く、次いで「健康でない」(14.9%)、「大いに健康である」(11.5%)となった。また、《健康である群(「大いに健康である」+「まあ健康である」)》は、全体の82.1%であった。

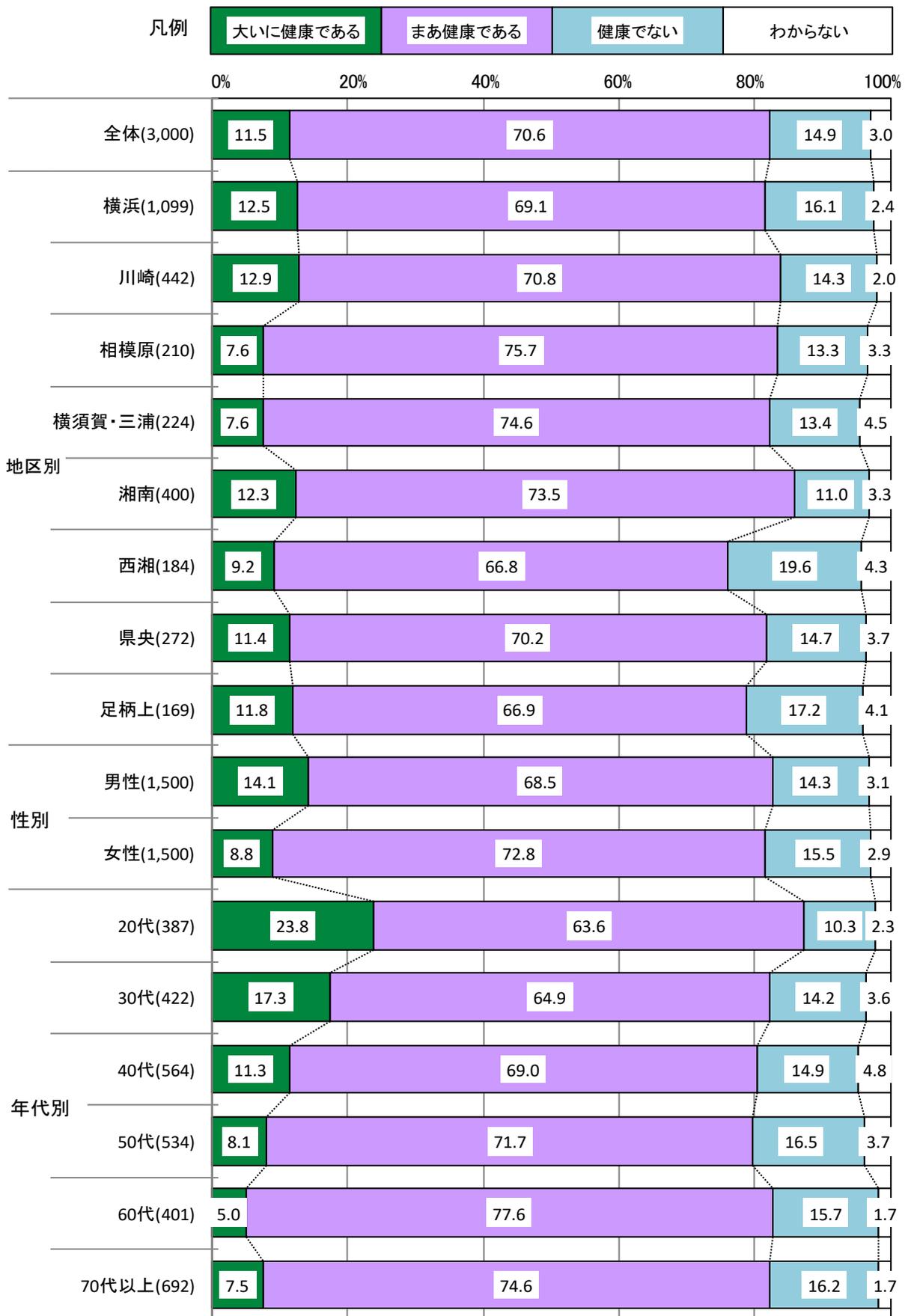
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《健康である群》は、湘南地区(85.8%)、川崎地区(83.7%)が西湘地区(76.0%)に比べて高かった。

性別でみると、「大いに健康である」は、男性(14.1%)が女性(8.8%)に比べて高かった。

年代別でみると、「大いに健康である」は、20代(23.8%)が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表 1 - 1 : 自身の健康観／単一回答】



## (2) 自身の体力観

問2 (2) ご自身の体力についてどう思いますか。 1つだけ選んでください。

- ア 自信がある
- イ 普通である
- ウ 自信がない
- エ わからない

### 《全体集計結果》

全員に、自身の体力についてたずねたところ、「普通である」(52.0%)が最も高く、次いで「自信がない」(37.9%)、「自信がある」(8.4%)となった。

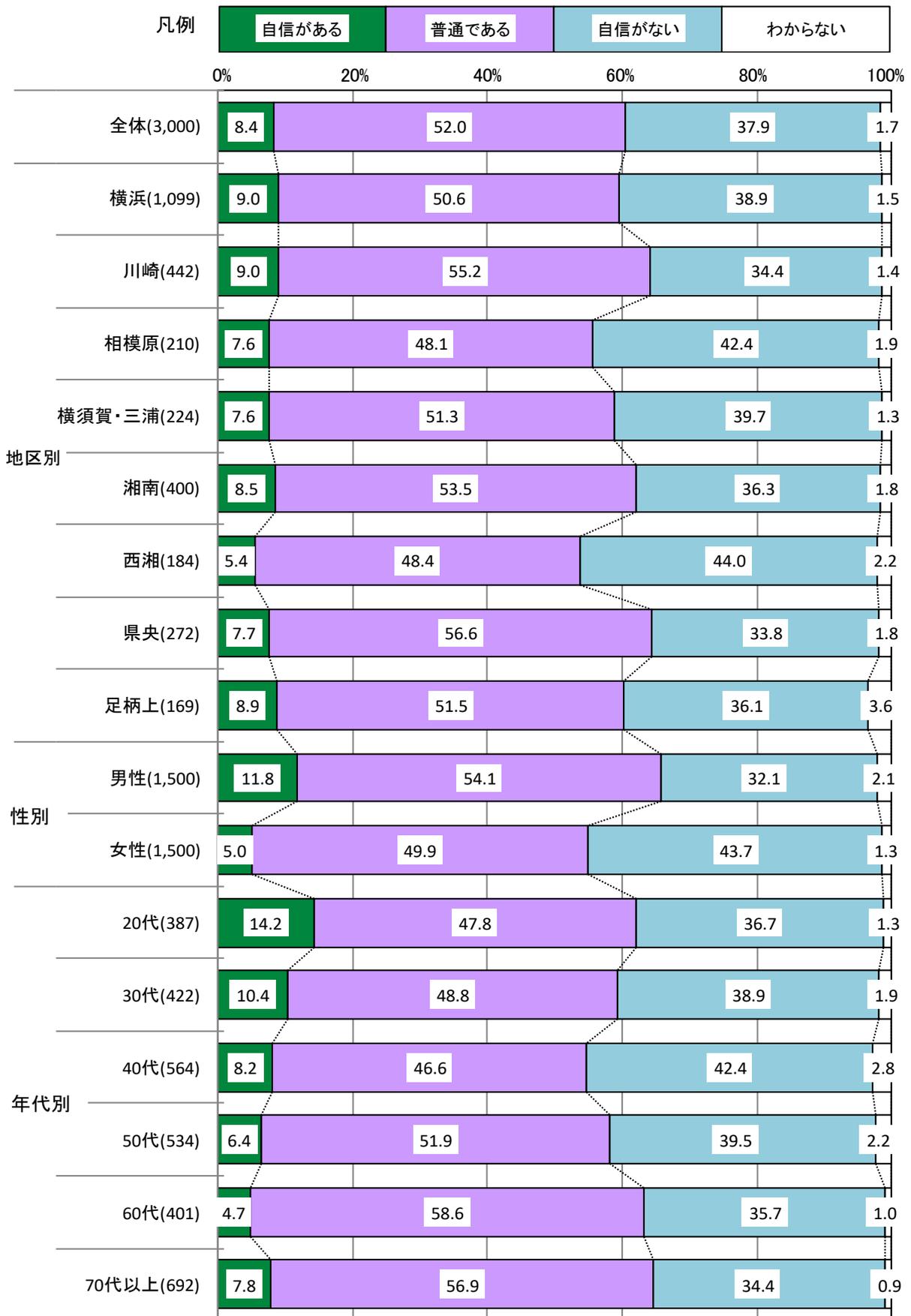
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「自信がない」は、西湘地区(44.0%)が県央地区(33.8%)、川崎地区(34.4%)に比べて高かった。なお、「普通である」は地区別でみると、統計的に有意な差がなかった。

性別でみると、「自信がある」は、男性(11.8%)が女性(5.0%)に比べて高く、「自信がない」は、女性(43.7%)が男性(32.1%)に比べて高かった。

年代別でみると、「自信がある」は、20代(14.2%)が40代以上に比べて高かった。

【図表 1 - 2 : 自身の体力観／単一回答】



### (3) 肉体的な疲労

問2 (3) 日頃、肉体的な疲労を感じますか。1つだけ選んでください。

- ア 大いに感じる
- イ 少し感じる
- ウ 感じない
- エ わからない

#### 《全体集計結果》

全員に、日頃の肉体的な疲労についてたずねたところ、「少し感じる」(62.8%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(18.8%)、「感じない」(16.7%)となった。また、《肉体的な疲労を感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の81.6%であった。

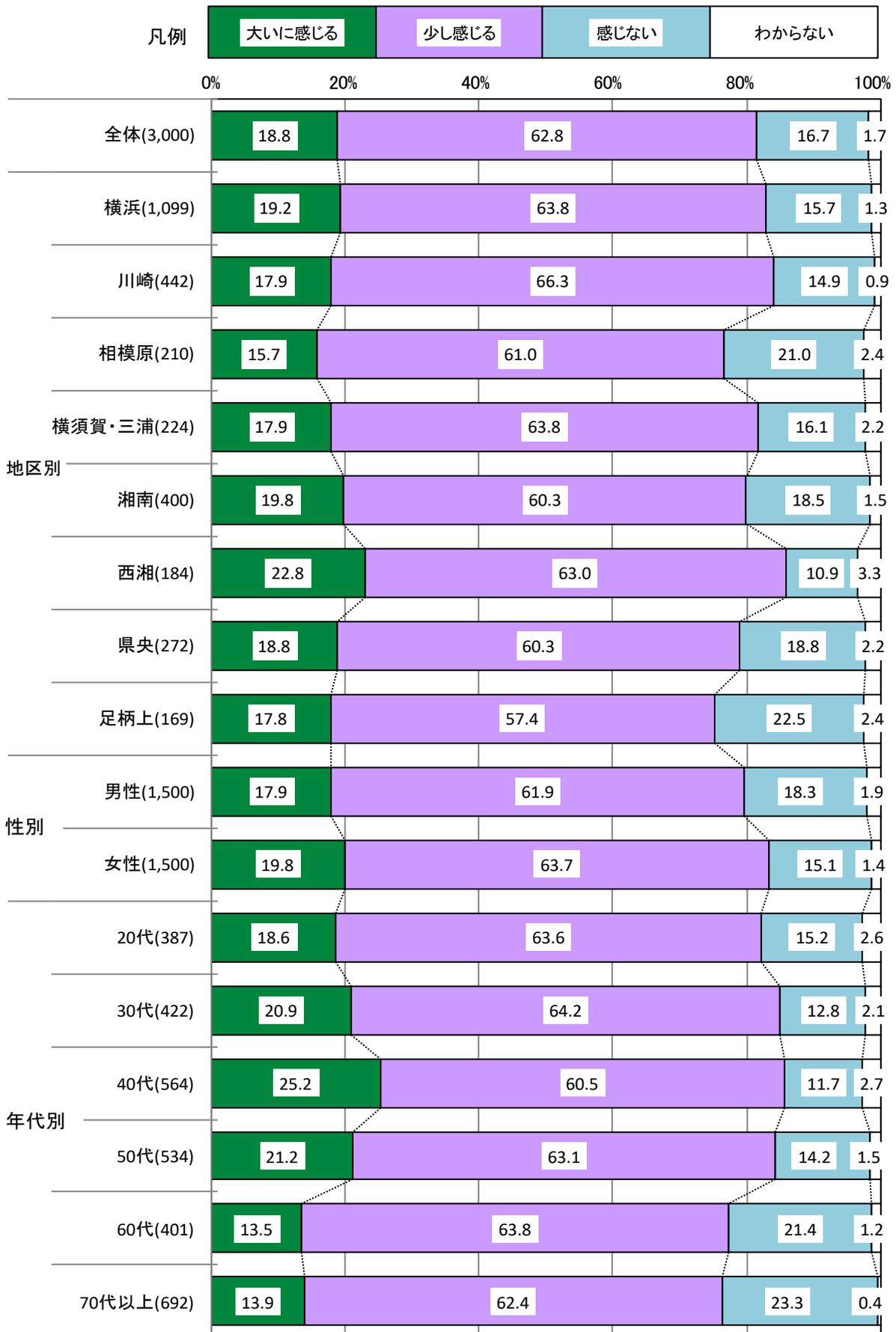
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《肉体的疲労を感じる群》は、西湘地区(85.8%)、川崎地区(84.2%)、横浜地区(83.0%)が足柄上地区(75.2%)、相模原地区(76.7%)に比べて高かった。

性別でみると、「感じない」は、男性(18.3%)が女性(15.1%)に比べて高かった。

年代別でみると、「大いに感じる」は、40代(25.2%)が60代(13.5%)、70代以上(13.9%)、20代(18.6%)に比べて高かった。また、「感じない」は、70代以上(23.3%)、60代(21.4%)が他の年代に比べて高かった。

【図表 1 - 3 : 肉体的な疲労／単一回答】



#### (4) 精神的な疲労・ストレス

問2 (4) 日頃、精神的な疲労、ストレスを感じますか。1つだけ選んでください。

- ア 大いに感じる
- イ 少し感じる
- ウ 感じない
- エ わからない

##### 《全体集計結果》

全員に、日頃の精神的な疲労・ストレスについてたずねたところ、「少し感じる」(51.4%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(24.0%)、「感じない」(22.6%)となった。また、《精神的な疲労を感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の75.4%であった。

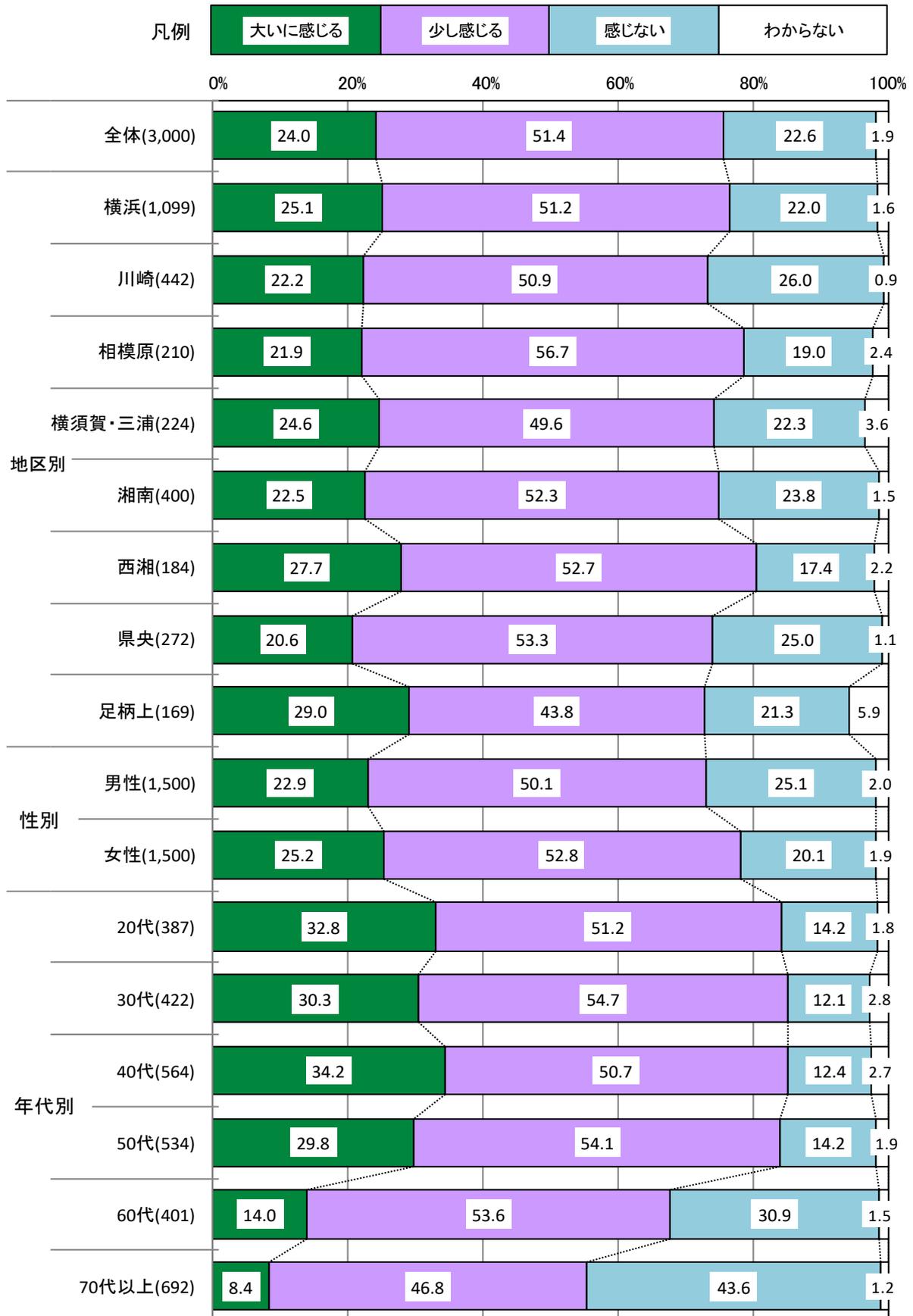
##### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「大いに感じる」は、足柄上地区(29.0%)が県央地区(20.6%)に比べて高かった。

性別でみると、《精神的な疲労を感じる群》は、女性(78.0%)が、男性(73.0%)に比べて高かった。

年代別でみると、「大いに感じる」は、40代(34.2%)、20代(32.8%)、30代(30.3%)、50代(29.8%)が70代以上(8.4%)、60代(14.0%)に比べて高かった。反対に「感じない」は、70代以上(43.6%)が最も高かった。

【図表 1 - 4 : 精神的な疲労・ストレス／単一回答】



## (5) 体力の衰え

問2 (5) 日頃、体力の衰えを感じますか。 1つだけ選んでください。

- ア 大いに感じる
- イ 少し感じる
- ウ 感じない
- エ わからない

### 《全体集計結果》

全員に、日頃の体力の衰えについてたずねたところ、「少し感じる」(57.4%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(32.0%)、「感じない」(8.9%)となった。また、《体力の衰えを感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の89.4%であった。

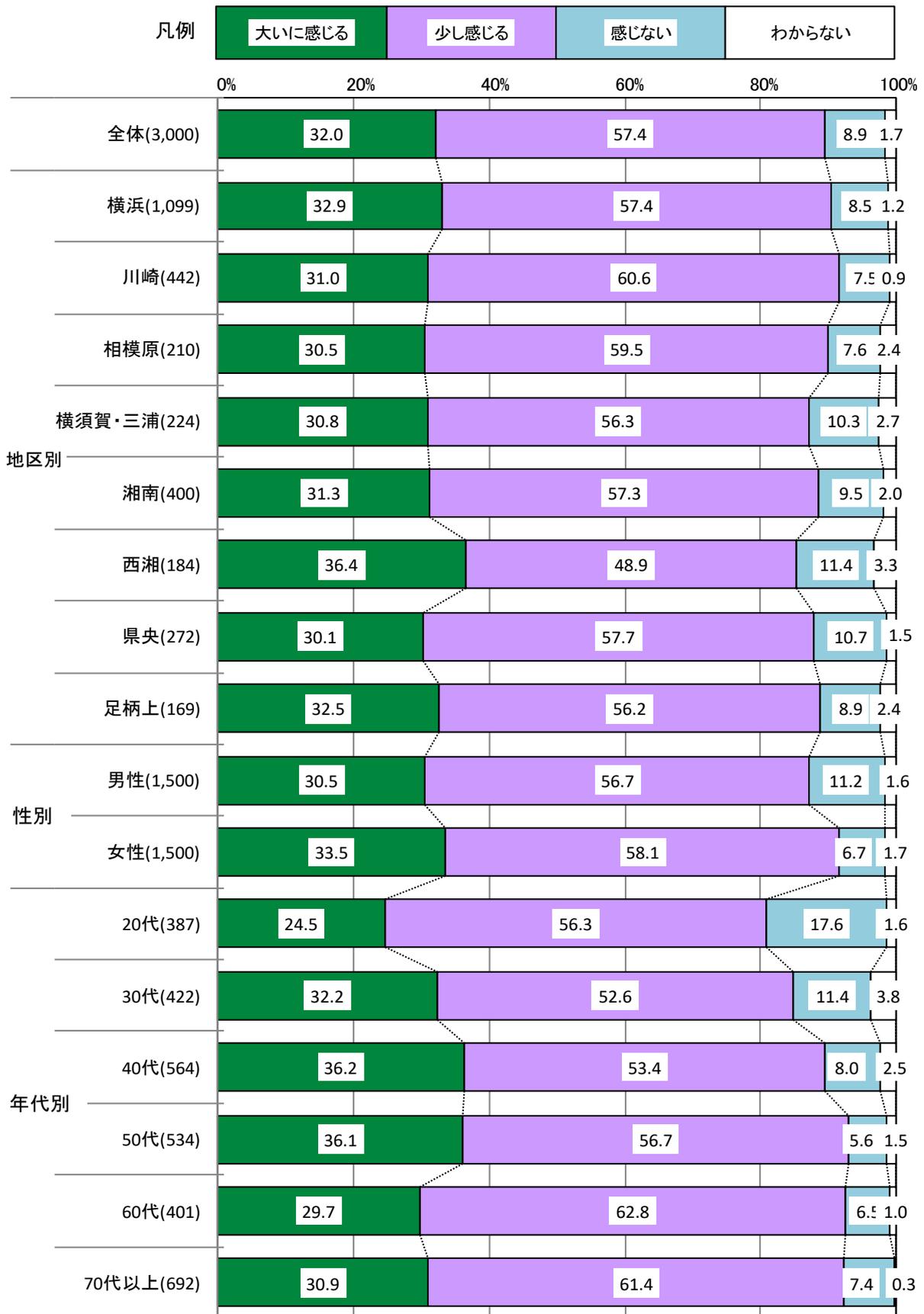
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《体力の衰えを感じる群》は、川崎地区(91.6%)、横浜地区(90.3%)が西湘地区(85.3%)に比べて高かった。

性別でみると、《体力の衰えを感じる群》は、女性(91.6%)が、男性(87.2%)に比べて高かった。

年代別でみると、「大いに感じる」は、40代(36.2%)、50代(36.1%)が20代(24.5%)、60代(29.7%)に比べて高かった。反対に「感じない」は、20代(17.6%)が最も高かった。

【図表 1 - 5 : 体力の衰え / 単一回答】



## (6) 運動不足

問2 (6) 日頃、運動不足を感じますか。1つだけ選んでください。

- ア 大いに感じる
- イ 少し感じる
- ウ 感じない
- エ わからない

### 《全体集計結果》

全員に、日頃、運動不足を感じるかについてたずねたところ、「少し感じる」(41.5%)が最も高く、次いで「大いに感じる」(39.3%)、「感じない」(17.6%)となった。《運動不足を感じる群(「大いに感じる」+「少し感じる」)》は、全体の80.8%であった。

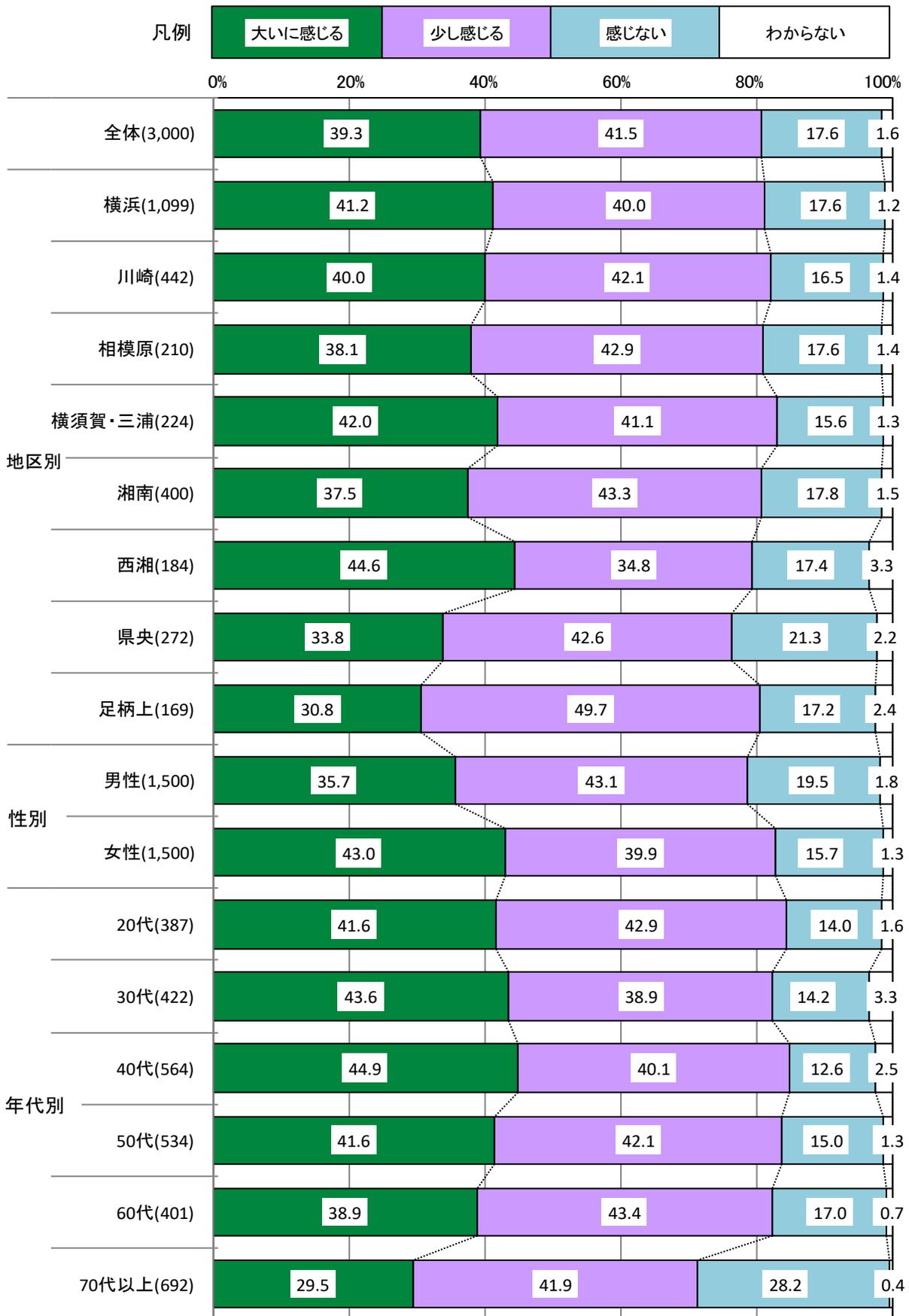
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「大いに感じる」は、西湘地区(44.6%)、横浜地区(41.2%)が足柄上地区(30.8%)、県央地区(33.8%)に比べて高かった。なお、《運動不足を感じる群》には、統計的に有意な差はなかった。

性別でみると、「大いに感じる」は、女性(43.0%)が、男性(35.7%)に比べて高かった。

年代別でみると、「大いに感じる」は、70代以上(29.5%)が最も低く、唯一30%を下回った。

【図表 1 - 6 : 運動不足／単一回答】



## (7) 自身の肥満度

問2 (7) ご自身は肥満であると思いますか。1つだけ選んでください。

- ア 非常に思う
- イ 思う
- ウ 思わない
- エ わからない

### 《全体集計結果》

全員に、自身が肥満であると思うかたずねたところ、「思わない」(57.4%)が最も高く、次いで「思う」(28.3%)、「非常に思う」(10.9%)となった。《肥満であると思う群(「非常に思う」+「思う」)》は、全体の39.2%であった。

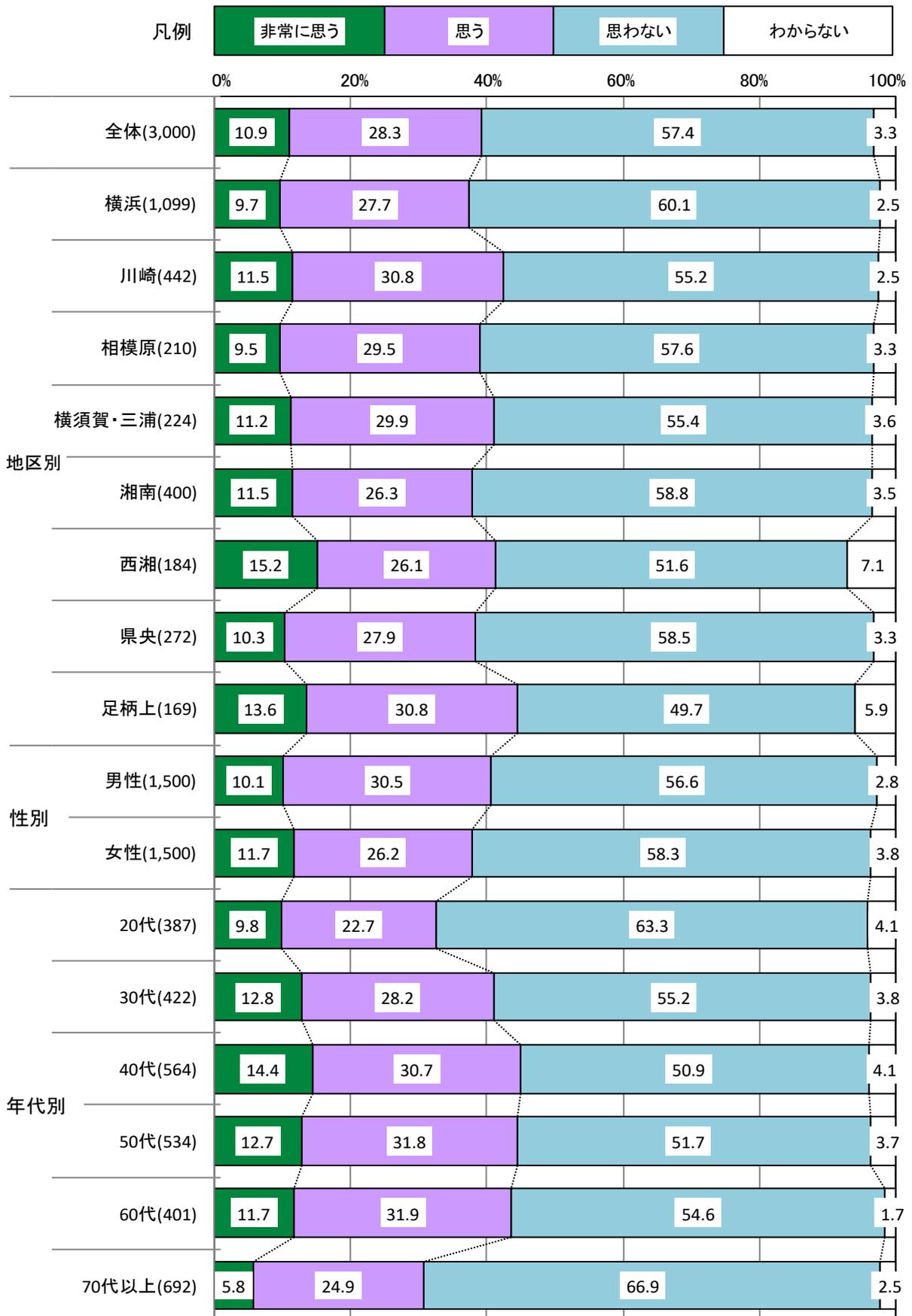
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「非常に思う」は、西湘地区(15.2%)が横浜地区(9.7%)に比べて高かった。なお「思わない」は、横浜地区(60.1%)、湘南地区(58.8%)が足柄上地区(49.7%)に比べて高かった。

性別でみると、「思う」は、男性(30.5%)が女性(26.2%)に比べて高かった。

年代別でみると、「非常に思う」は、70代以上(5.8%)が最も低かった。

【図表 1 - 7 : 自身の肥満度／単一回答】



## (8) 健康や体力の維持増進への注意

問2 (8) 日頃、健康や体力の維持増進に注意していますか。 1つだけ選んでください。

- ア 注意している  
イ 少し(時々)注意している  
ウ 注意していない → 問3(1)へ進む

### 《全体集計結果》

全員に、日頃の健康や体力の維持増進への注意の意識をたずねたところ、「少し(時々)注意している」(58.3%)が最も高く、次いで「注意している」(28.4%)、「注意していない」(13.3%)となった。《健康や体力の維持増進に注意している群(「注意している」+「少し(時々)注意している」)》は、全体の86.7%であった。

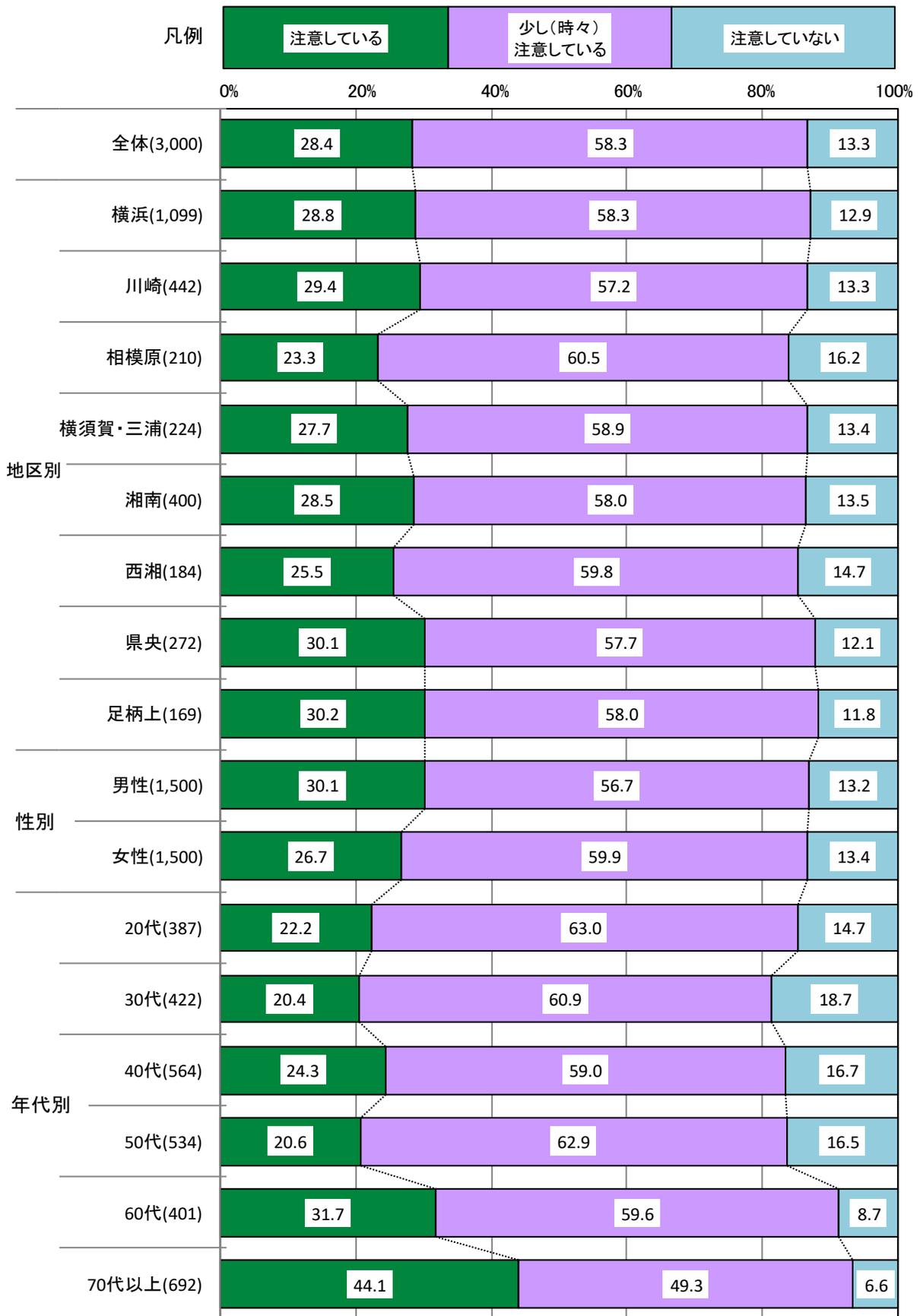
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、統計的に有意な差はなかった。

性別でみると、「注意している」は、男性(30.1%)が、女性(26.7%)に比べて高かった。

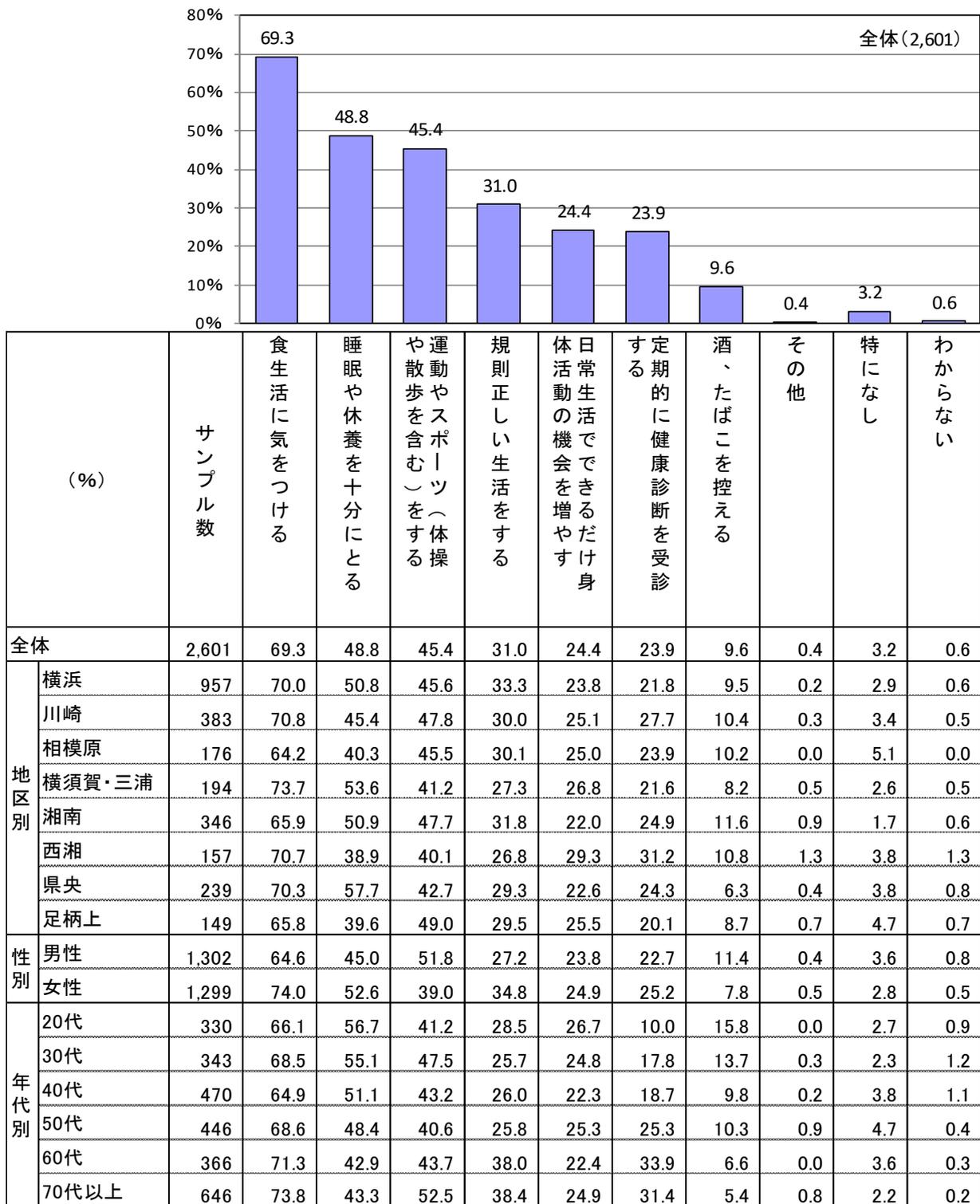
年代別でみると、「注意している」は、70代以上(44.1%)が最も高かった。また、《健康や体力の維持増進に注意している群》は、70代以上(93.4%)、60代(91.3%)が他の年代に比べて高かった。

【図表 1 - 8 : 健康や体力の維持増進への注意／単一回答】





【図表 1-9：健康・体力維持への留意点／複数回答（3つまで）】



なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ サプリメントの摂取
- ・ 毎日犬の散歩をする（40分～60分）
- ・ 自分なりに冷えの改善法を行っている

## 2 運動・スポーツの実施状況及び今後の意向

### (1) 1年間に行った運動・スポーツ種目

#### ア 気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ

この1年間で1日あたり30分※以上行った運動・スポーツは何ですか。

※ 1日30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません。

問3 (1) 気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

- ア 軽い球技 (キャッチボールなど)
- イ 体操 (縄跳びを含む)
- ウ 軽いエアロビックダンス、ヨガ
- エ ウォーキング (散歩などを含む)
- オ フォークダンス (社交ダンス、民踊、車いすダンスなどを含む)
- カ ボウリング
- キ ゲートボール、グラウンド・ゴルフ
- ク ジョギング
- ケ 軽い水泳 (水中ウォーキングなどを含む)
- コ 室内運動器具 (ダンベル、チューブなど) を使って行う軽い運動
- サ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)  
(種目名 )
- シ その他の軽い運動やスポーツ  
(種目名 )
- ス 特になし

#### 《全体集計結果》

全員に、この1年間で1日あたり30分以上行った運動・スポーツのうち【気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ】についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「ウォーキング(散歩などを含む)」(52.6%)が最も高く、次いで「ジョギング」(9.2%)、「体操(縄跳びを含む)」(8.6%)となった。

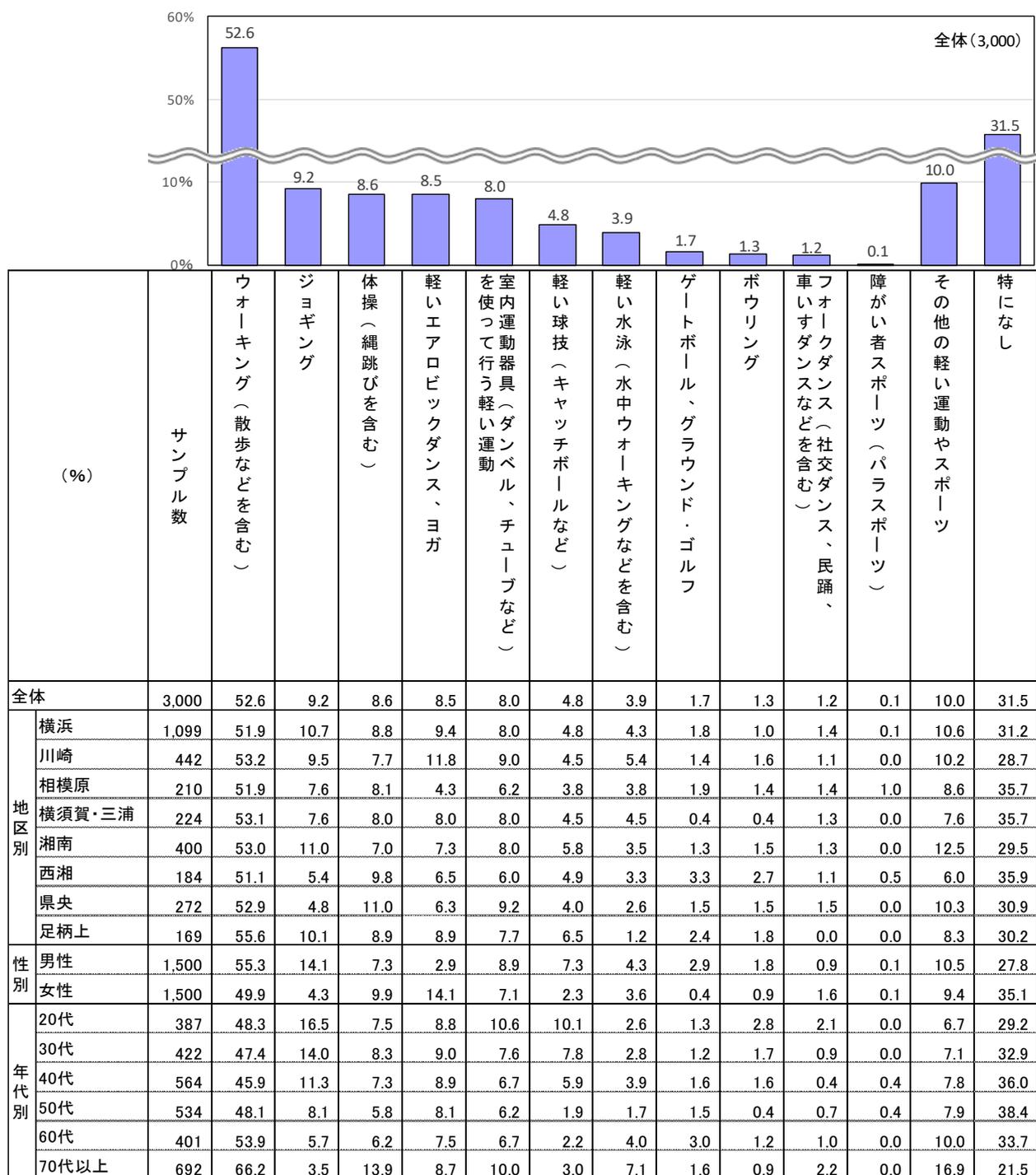
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「軽いエアロビックダンス、ヨガ」は、川崎地区(11.8%)が相模原地区(4.3%)、県央地区(6.3%)、西湘地区(6.5%)、湘南地区(7.3%)に比べて高かった。

性別でみると、「ジョギング」は、男性(14.1%)が女性(4.3%)に比べて高く、「軽いエアロビックダンス、ヨガ」は、女性(14.1%)が、男性(2.9%)に比べて高かった。

年代別でみると、「ウォーキング(散歩などを含む)」(66.2%)、「体操(縄跳びを含む)」(13.9%)は、70代以上が他の年代に比べて高かった。また、「ジョギング」は、20代(16.5%)が70代以上(3.5%)、60代(5.7%)、50代(8.1%)40代(11.3%)に比べて高かった。

【図表2-1：《気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツ》の実施/複数回答（3つまで）】



なお、「その他の軽い運動やスポーツ（種目名）」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ テニス
- ・ ゴルフ
- ・ サイクリング
- ・ ストレッチ

## イ 野外活動として行っているスポーツ

この1年間で1日あたり30分※以上行った運動・スポーツは何ですか。

※ 1回あたり30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません。

問3 (2) 野外活動として行っているスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア スキー、スノーボード	ク ハンググライダーなどのスカイスports
イ 海水浴(遊泳)	ケ サイクリング
ウ スケート	コ 釣り
エ 登山、ハイキング	サ 障がい者スポーツ(パラスポーツ)
オ キャンプ	(種目名 )
カ ヨット、サーフィンなどの マリンスports	シ その他の野外活動
キ ゴルフ	(種目名 )
	ス 特になし

### 《全体集計結果》

全員に、この1年間で1日あたり30分以上行った運動・スポーツのうち【野外活動として行っているスポーツ】についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「登山、ハイキング」(10.0%)が最も高く、次いで「サイクリング」(7.8%)、「ゴルフ」(7.3%)となった。ただし、「特になし」は69.0%であった。

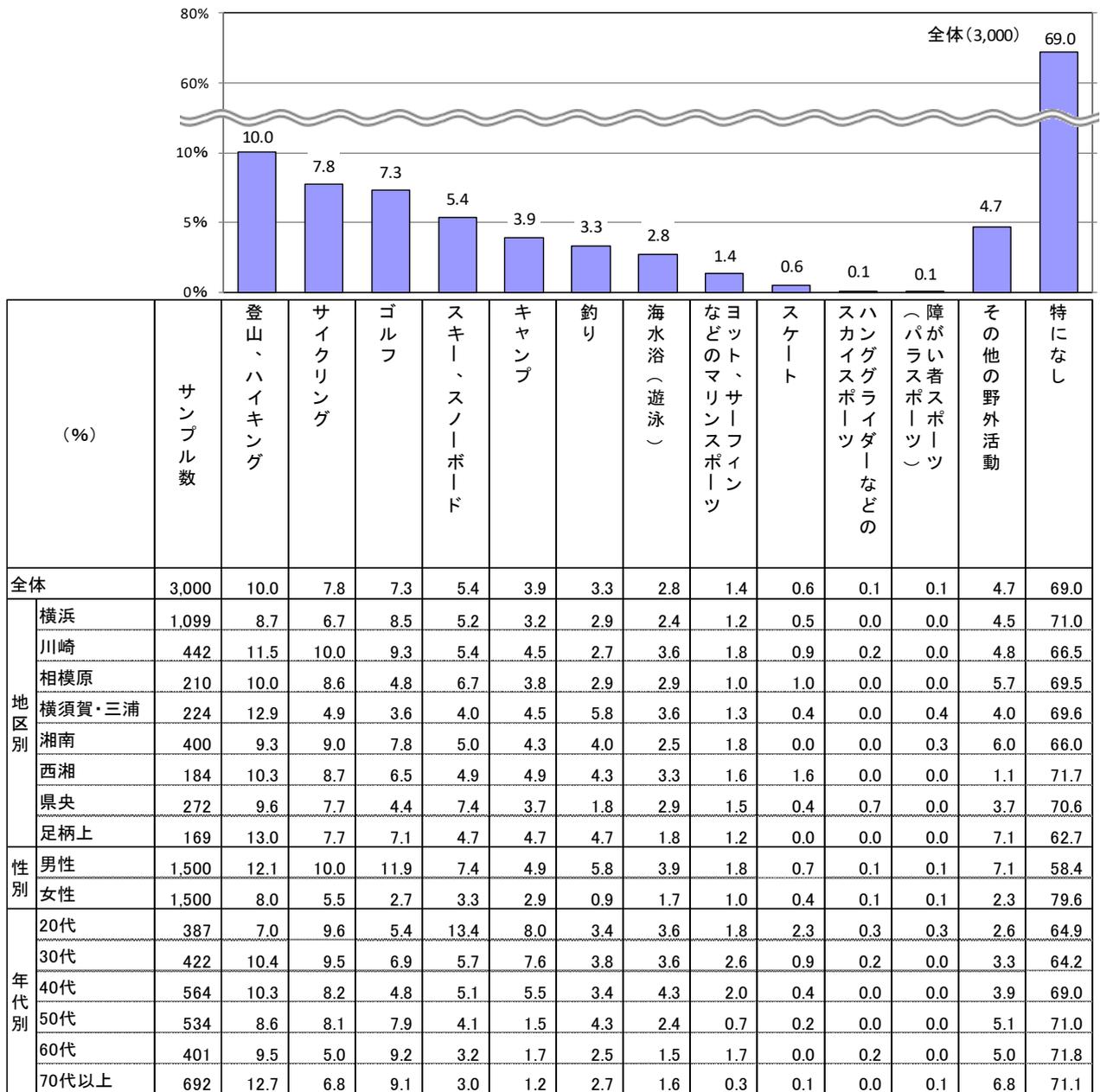
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「サイクリング」は、川崎地区(10.0%)が横須賀・三浦地区(4.9%)、横浜地区(6.7%)に比べて高かった。また、「特になし」は、横浜地区(71.0%)が足柄上地区(62.7%)に比べて高かった。

性別でみると、「サイクリング」は、男性(10.0%)が女性(5.5%)に比べて高かった。「ゴルフ」は、男性(11.9%)が女性(2.7%)に比べて高かった。また、「特になし」は、女性(79.6%)が男性(58.4%)に比べて高かった。

年代別でみると、「スキー、スノーボード」は、20代(13.4%)が最も高かった。また、「登山、ハイキング」は、70代以上(12.7%)が20代(7.0%)、50代(8.6%)に比べて高かった。

【図表 2-2 : <<野外活動として行っているスポーツ>>の実施/複数回答 (3つまで)】



なお、「その他の野外活動(種目名)」への回答は、次のとおりであった(代表的回答例)。

- ・ テニス
- ・ ウォーキング
- ・ サッカー
- ・ ジョギング

## ウ 競技として行っているスポーツ

この1年間で1日あたり30分※以上行った運動・スポーツは何ですか。

※ 1回あたり30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません。

問3 (3) 競技として行っているスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～スの選択数とセ～タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 陸上競技	サ テニス、卓球、バドミントン
イ マラソン	シ バスケットボール
ウ 水泳競技	ス ラグビー
エ 柔道、剣道、相撲、空手	セ その他の球技スポーツ (種目名 )
オ ボクシング、レスリング	ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ) (種目名 )
カ 弓道、アーチェリー	タ その他のスポーツ (種目名 )
キ セーリング	チ 特になし
ク 野球、ソフトボール	
ケ サッカー、フットサル	
コ バレーボール	

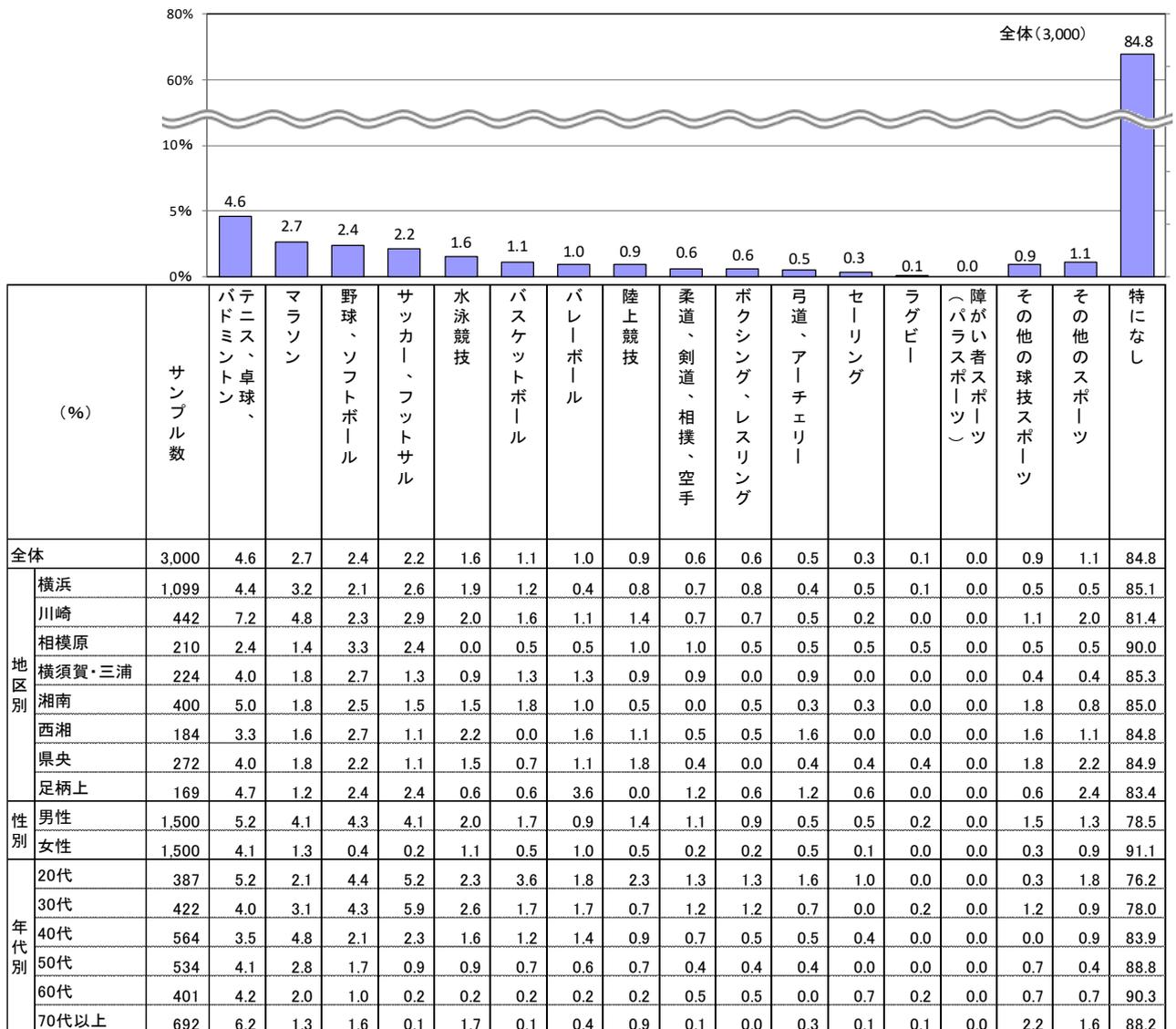
### 《全体集計結果》

全員に、この1年間で1日あたり30分以上行った運動・スポーツのうち【競技として行っているスポーツ】についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「テニス、卓球、バドミントン」(4.6%)が最も高く、次いで「マラソン」(2.7%)、「野球、ソフトボール」(2.4%)となった。

### 《属性別集計結果》

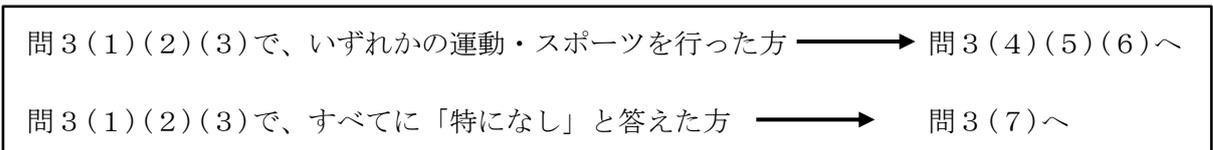
「特になし」(84.8%)が80%を超えているため、属性別の結果は記載せず【図表2-3】の提示にとどめる。

【図表2-3：「競技として行っているスポーツ」の実施／複数回答（3つまで）】



なお、「その他のスポーツ（種目名）」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ ウォーキング
- ・ サイクリング
- ・ サーフィン
- ・ 太極拳



## (2) 1年間に行った運動・スポーツの日数

問3 (4) この1年間で1日に30分※以上運動・スポーツをどの程度行いましたか。

1つだけ選んでください。

※ 1日30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません。

ア 週に3日以上 (151日以上)

エ 月に1～3日程度 (12日～50日)

イ 週に2日程度 (101日～150日)

オ 3ヶ月に1～2日程度 (4～11日)

ウ 週に1日程度 (51日～100日)

カ 年に1～3日程度

### 《全体集計結果》

[問3(1)(2)(3)]で、いずれかの運動・スポーツを行った人(2,163人)に、この1年間で30分以上運動・スポーツをどの程度行ったかたずねたところ、「週に3日以上(151日以上)」(30.4%)が最も高いものの、全体的に分散している傾向であった。なお、《週1日以上》運動・スポーツを行った人の割合は、67.8%であった。

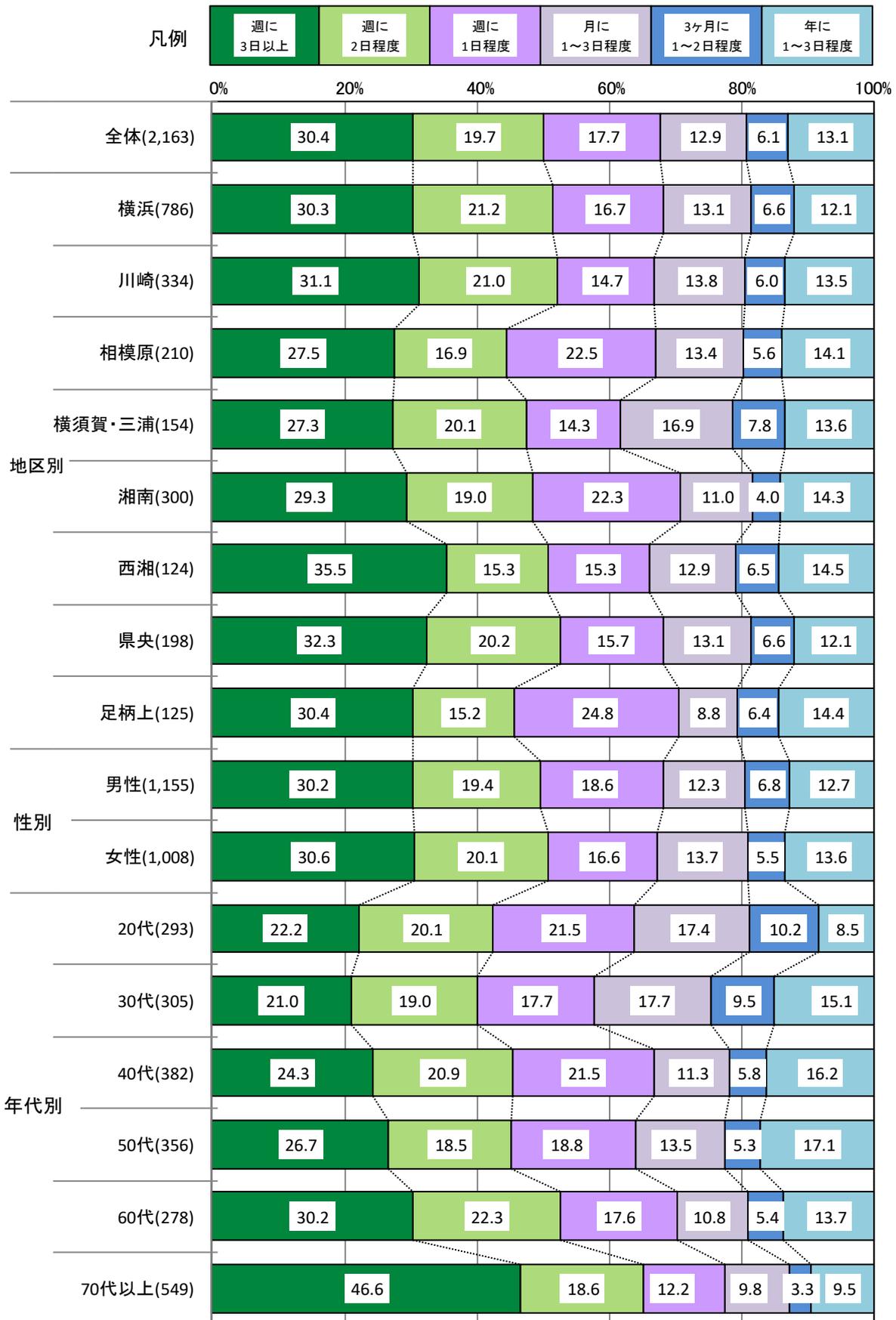
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「月に1～3日程度(12日～50日)」は、横須賀・三浦地区(16.9%)が足柄上地区(8.8%)に比べて高かった。

性別でみると、統計的に有意な差はなかった。

年代別でみると、「週に3日以上(151日以上)」は、70代以上(46.6%)が他の年代を大きく上回った。

【図表 2-4 : 1年間にいった運動・スポーツの日数／単一回答】



## 【参考図表 1】

この1年間で1日あたり30分以上の運動・スポーツを行わなかった層を含めて、全体からみたスポーツ実施日数は次のとおりであった。

### 《全体集計結果》

この1年間で30分以上運動・スポーツをどの程度行ったかたずねたところ、「行わなかった」(27.9%)が最も高く、次いで「週に3日以上(151日以上)」(21.9%)、「週に2日程度(101日～150日)」(14.2%)、「週に1日程度(51日～100日)」(12.7%)となった。

《週1日以上》運動・スポーツを行った人の割合は、48.8%であった。

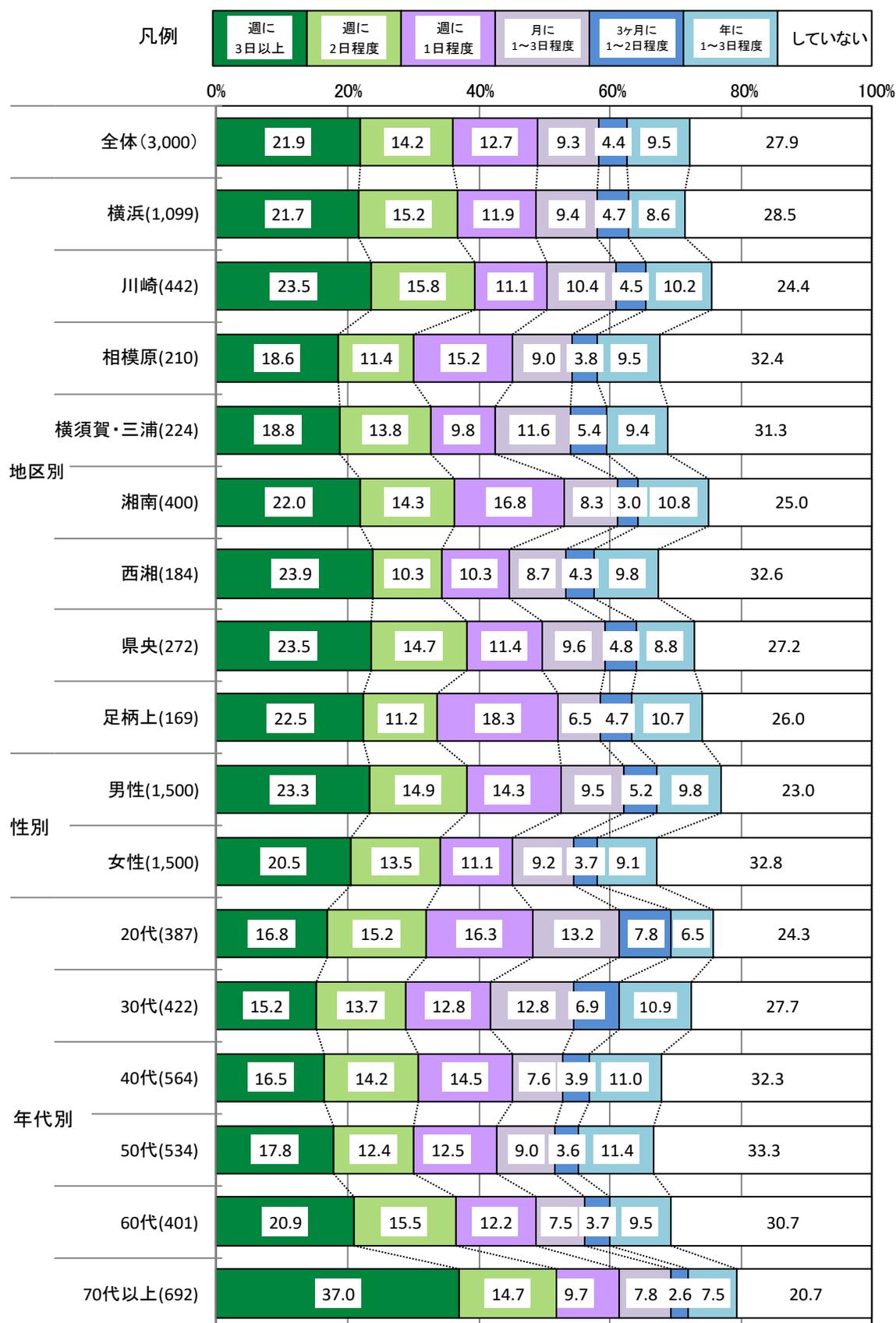
### 《属性別集計結果》(地区別/性別/年代別)

地区別でみると、「週に1日程度(51日～100日)」は、足柄上地区(18.3%)が横須賀・三浦地区(9.8%)、西湘地区(10.3%)、川崎地区(11.1%)、県央地区(11.4%)、横浜地区(11.9%)に比べて高かった。

性別でみると、「行わなかった」は、女性(32.8%)が男性(23.0%)に比べて高かった。

年代別でみると、「週に3日以上(151日以上)」は、70代以上(37.0%)が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【参考図表1：1年間に行った運動・スポーツの日数（「スポーツを行わなかった」層を含む）  
／単一回答】（地区別／性別／年代別）



## 【参考図表 2】

この1年間で1日あたり30分以上の運動・スポーツを行わなかった層を含めて、性・年代別でみたスポーツ実施日数は次のとおりであった。

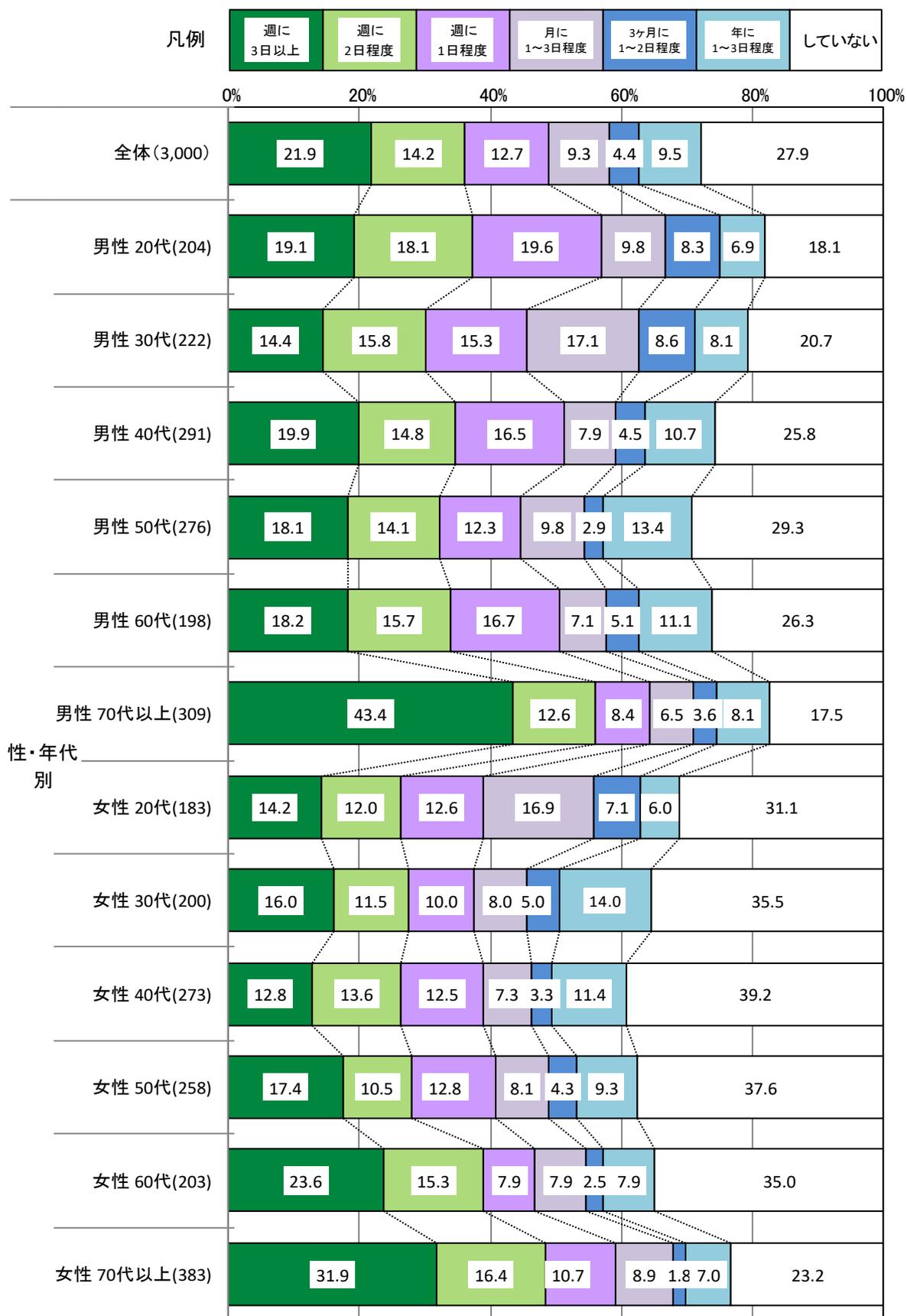
《属性別集計結果》（性・年代別）

性・年代別で見ると、「週に3日以上（151日以上）」は、男性70代以上（43.4%）、女性70代以上（31.9%）で、男女ともに70代以上が最も高かった。

女性で、スポーツを「行わなかった」は、20代（31.1%）、30代（35.5%）、40代（39.2%）、50代（37.6%）となっており、各年代で男性に比べて高く、それぞれ30%を超えていた。

また、「月に1～3日程度（12日～50日）」については、男性は30代が17.1%、女性は20代が16.9%でそれぞれ他の年代に比べて高かった。

【参考図表2：1年間に行った運動・スポーツの日数（「スポーツを行わなかった」層を含む）  
 ／単一回答】（性・年代別）



### (3) 運動・スポーツを行った理由

問3 (5) この1年間で運動・スポーツを行った理由を選んでください。3つまで選んでください。

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| ア 健康・体力づくりのため      | カ 家族の触れ合いのため   |
| イ 楽しみ、気晴らしのため      | キ 友人、仲間との交流のため |
| ウ 運動不足の解消のため       | ク 美容や肥満解消のため   |
| エ 精神の修養や訓練のため      | ケ その他 ( )      |
| オ 自己の記録や能力を向上させるため |                |

#### 《全体集計結果》

[問3(1)(2)(3)]で、いずれかの運動・スポーツを行った人(2,163人)に、この1年間で運動・スポーツを行った理由をたずねたところ、「健康・体力づくりのため」(65.4%)が最も高く、次いで「運動不足の解消のため」(61.8%)、「楽しみ、気晴らしのため」(43.2%)となった。

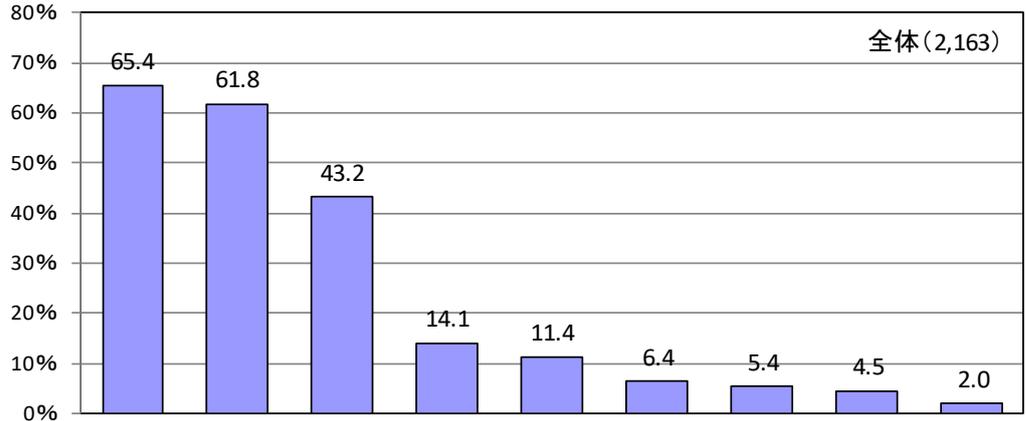
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「運動不足解消のため」は、横須賀・三浦地区(66.2%)、横浜地区(63.2%)が湘南地区(56.3%)に比べて高かった。また、「美容や肥満解消のため」は、足柄上地区(20.0%)が相模原地区(11.3%)、湘南地区(11.7%)に比べて高かった。

性別でみると、「美容や肥満解消のため」は、女性(20.2%)が男性(8.7%)に比べて高かった。

年代別でみると、「健康・体力づくりのため」(76.5%)、「友人、仲間との交流のため」(18.8%)は、70代以上がそれぞれ他の年代に比べて高かった。また、「楽しみ、気晴らしのため」は、60代(48.2%)、30代(46.9%)が40代(39.3%)に比べて高かった。

【図表 2-5：運動・スポーツを行った理由／複数回答（3つまで）】



(% )		サンプル数	健康・体力づくりのため	運動不足の解消のため	楽しみ、気晴らしのため	美容や肥満解消のため	友人、仲間との交流のため	家族の触れ合いのため	精神の修養や訓練のため	自分の記録や能力を向上させるため	その他
全体		2,163	65.4	61.8	43.2	14.1	11.4	6.4	5.4	4.5	2.0
地区別	横浜	786	65.1	63.2	44.0	14.6	11.6	5.2	5.6	5.3	1.8
	川崎	334	67.1	60.5	43.4	14.4	11.4	5.1	5.4	4.5	1.8
	相模原	142	64.1	62.7	43.7	11.3	8.5	9.2	5.6	1.4	3.5
	横須賀・三浦	154	65.6	66.2	43.5	11.7	11.7	7.8	6.5	2.6	0.6
	湘南	300	64.0	56.3	43.0	11.7	13.7	6.3	4.0	4.7	2.3
	西湘	124	62.9	62.1	34.7	16.9	8.1	11.3	5.6	5.6	3.2
	県央	198	68.7	64.1	42.9	13.1	11.1	7.1	5.6	5.1	2.0
	足柄上	125	64.8	59.2	45.6	20.0	12.0	6.4	4.8	3.2	1.6
性別	男性	1,155	66.1	60.9	45.3	8.7	11.6	5.0	7.1	5.3	2.0
	女性	1,008	64.6	62.9	40.8	20.2	11.2	7.9	3.4	3.7	2.0
年代別	20代	293	55.6	58.0	43.7	16.4	12.3	6.1	9.6	6.1	1.7
	30代	305	59.0	59.7	46.9	17.0	8.5	12.1	7.2	4.3	1.0
	40代	382	62.3	62.0	39.3	14.1	7.1	10.7	8.1	4.2	1.6
	50代	356	61.8	62.4	41.6	14.6	8.1	3.7	4.2	4.5	3.1
	60代	278	69.8	65.1	48.2	15.1	9.4	2.9	0.7	3.6	1.4
	70代以上	549	76.5	62.8	42.1	10.2	18.8	3.8	3.3	4.6	2.6

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ 犬の散歩
- ・ 仕事のついでに
- ・ ストレス発散
- ・ 通勤のため

#### (4) 運動・スポーツを行った効果

問3 (6) 運動・スポーツを行ってどんな効果がありましたか。3つまで選んでください。

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ア 健康・体力づくり    | カ 家族の触れ合い   |
| イ 楽しみ、気晴らし    | キ 友人、仲間との交流 |
| ウ 運動不足の解消     | ク 美容や肥満解消   |
| エ 精神の修養や訓練    | ケ その他 ( )   |
| オ 自己の記録や能力の向上 | コ 特に効果はなかった |

##### 《全体集計結果》

[問3(1)(2)(3)]で、いずれかの運動・スポーツを行った人(2,163人)に、この1年間で行った運動やスポーツの効果をたずねたところ、「健康・体力づくり」(55.4%)が最も高く、次いで「運動不足の解消」(54.8%)、「楽しみ、気晴らし」(47.2%)となった。

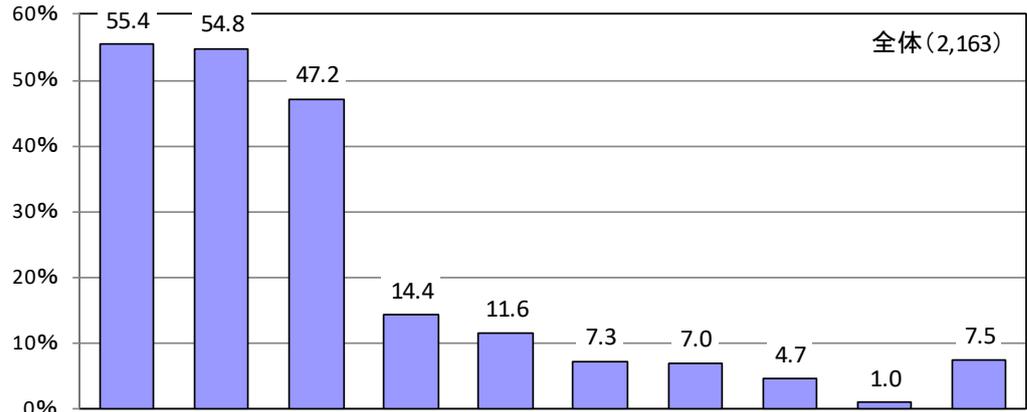
##### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「運動不足の解消」は、横須賀・三浦地区(61.7%)、相模原地区(59.2%)が足柄上地区(46.4%)に比べて高かった。

性別でみると、「美容や肥満解消」は、女性(14.7%)が男性(8.9%)に比べて高かった。

年代別でみると、「健康・体力づくり」(65.9%)、「友人、仲間との交流」(22.4%)は、70代以上がそれぞれ他の年代に比べて高かった。

【図表 2-6 : 運動・スポーツを行った効果／複数回答（3つまで）】



(%)		サンプル数	健康・体力づくり	運動不足の解消	楽しみ、気晴らし	友人、仲間との交流	美容や肥満解消	精神の修養や訓練	家族の触れ合い	自己の記録や能力の向上	その他	特に効果はなかった
全体	2,163	55.4	54.8	47.2	14.4	11.6	7.3	7.0	4.7	1.0	7.5	
地区別	横浜	786	52.8	55.6	46.6	15.4	12.8	7.8	6.1	5.5	1.0	6.9
	川崎	334	57.8	53.0	50.3	14.4	11.1	7.2	6.0	4.5	0.6	7.5
	相模原	142	57.0	59.2	47.9	9.2	7.7	6.3	12.0	0.7	0.7	8.5
	横須賀・三浦	154	60.4	61.7	46.8	12.3	13.0	7.1	9.1	3.2	0.6	6.5
	湘南	300	57.0	53.3	46.3	17.3	11.7	6.3	6.7	5.3	1.7	6.3
	西湘	124	50.8	53.2	41.9	10.5	12.1	12.1	10.5	6.5	2.4	9.7
	県央	198	59.6	55.1	47.5	12.1	9.6	6.6	5.1	4.0	0.5	9.1
	足柄上	125	51.2	46.4	48.8	16.8	10.4	4.8	8.0	4.0	0.0	9.6
性別	男性	1,155	57.1	57.0	47.1	12.8	8.9	8.9	5.4	5.8	1.1	8.0
	女性	1,008	53.5	52.4	47.2	16.2	14.7	5.5	8.9	3.4	0.8	6.9
年代別	20代	293	50.9	54.6	51.5	14.0	15.0	13.3	5.1	6.5	0.7	4.1
	30代	305	49.8	49.5	49.2	12.1	14.4	8.9	11.1	4.9	0.7	7.5
	40代	382	49.7	53.7	43.5	9.4	12.8	9.2	9.7	5.2	0.5	9.9
	50代	356	52.0	55.1	44.4	10.7	10.4	6.5	5.3	5.1	1.1	8.4
	60代	278	57.6	54.7	52.2	12.9	14.0	4.7	6.1	3.2	0.0	7.2
	70代以上	549	65.9	58.7	45.5	22.4	6.9	3.8	5.5	3.6	2.0	7.1

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ ストレス発散
- ・ 老化防止
- ・ 世間や人との交流

## (5) 運動・スポーツを行わなかった理由

問3 (7) この1年間で運動やスポーツを行わなかった理由を選んでください。3つまで選んでください。

- |                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| ア 仕事(家事・育児を含む)が忙しくて時間がないから | キ 指導者がいないから     |
| イ 体調が整わなかったから              | ク 補助者・介助者がいないから |
| ウ 年をとったから                  | ケ 費用がかかるから      |
| エ 場所や施設がないから               | コ 運動・スポーツは嫌いだから |
| オ 施設が利用しづらいから              | サ 機会がなかったから     |
| カ 仲間がいないから                 | シ その他( )        |
|                            | ス わからない         |

### 《全体集計結果》

[問3(1)(2)(3)]で、すべてに「特になし」と答えた人(837人)に、この1年間で運動・スポーツを行わなかった理由をたずねた(3つまで回答可)ところ、「機会がなかったから」(29.2%)が最も高く、次いで「仕事(家事・育児を含む)が忙しくて時間がないから」(28.4%)、「運動・スポーツは嫌いだから」(24.6%)となった。

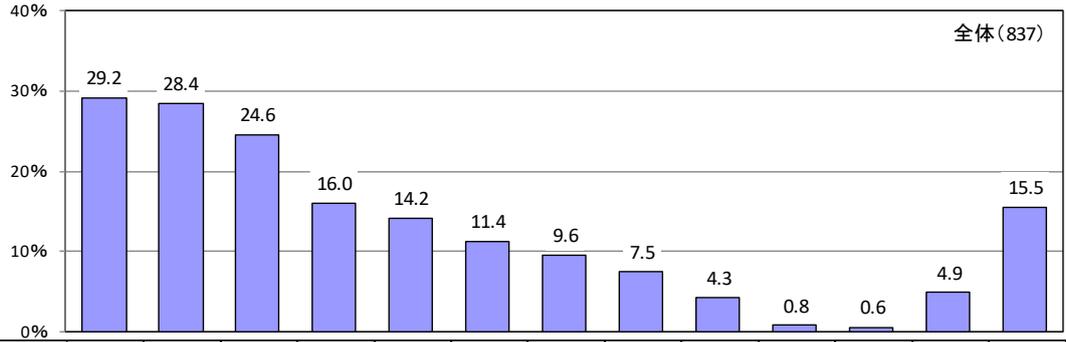
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「機会がなかったから」は、川崎地区(36.1%)が湘南地区(22.0%)に比べて高かった。また、「仕事(家事・育児を含む)が忙しくて時間がないから」は、足柄上地区(38.6%)が川崎地区(21.3%)に比べて高かった。

性別でみると、「年をとったから」は、男性(20.3%)が女性(10.0%)に比べて高く、「運動・スポーツは嫌いだから」は、女性(30.3%)が男性(16.5%)に比べて高かった。

年代別でみると、「仕事(家事・育児を含む)が忙しくて時間がないから」は、30代(47.0%)、20代(35.1%)、50代(31.5%)、40代(30.8%)が70代(11.2%)、60代(17.9%)に比べて高かった。「年をとったから」は、70代以上(42.0%)が他の年代を大きく上回った。

【図表 2-7：運動・スポーツを行わなかった理由／複数回答（3つまで）】



	サンプル数	理由													
		機会がなかったから	仕事（家事・育児を含む）が忙しくて時間が取れないから	運動・スポーツは嫌いだから	費用がかかるから	年をとったから	仲間がいないから	体調が整わなかったから	場所や施設がないから	施設が利用しづらいから	指導者がいないから	補助者・介助者がいないから	その他	わからない	
全体	837	29.2	28.4	24.6	16.0	14.2	11.4	9.6	7.5	4.3	0.8	0.6	4.9	15.5	
地区別	横浜	313	26.8	30.0	23.6	16.0	13.7	12.8	10.2	9.9	3.8	1.0	0.6	5.1	15.0
	川崎	108	36.1	21.3	25.0	20.4	16.7	10.2	8.3	4.6	0.9	0.9	0.0	5.6	11.1
	相模原	68	27.9	25.0	27.9	13.2	11.8	19.1	5.9	2.9	7.4	0.0	0.0	5.9	13.2
	横須賀・三浦	70	34.3	28.6	25.7	15.7	17.1	7.1	14.3	8.6	7.1	0.0	0.0	1.4	15.7
	湘南	100	22.0	30.0	24.0	11.0	19.0	7.0	12.0	5.0	2.0	1.0	1.0	6.0	19.0
	西湘	60	35.0	26.7	33.3	21.7	13.3	11.7	11.7	6.7	3.3	0.0	3.3	3.3	13.3
	県央	74	31.1	28.4	21.6	17.6	9.5	12.2	4.1	8.1	8.1	1.4	0.0	1.4	20.3
	足柄上	44	27.3	38.6	18.2	11.4	9.1	6.8	6.8	9.1	6.8	2.3	0.0	11.4	20.5
性別	男性	345	31.0	28.4	16.5	15.4	20.3	14.8	7.8	8.4	4.1	1.2	0.6	2.6	19.1
	女性	492	27.8	28.5	30.3	16.5	10.0	8.9	10.8	6.9	4.5	0.6	0.6	6.5	13.0
年代別	20代	94	26.6	35.1	37.2	18.1	0.0	22.3	4.3	13.8	7.4	2.1	0.0	1.1	11.7
	30代	117	33.3	47.0	19.7	16.2	5.1	13.7	4.3	8.5	4.3	1.7	0.0	2.6	16.2
	40代	182	25.3	30.8	28.6	19.8	3.8	12.6	8.2	4.9	3.8	0.0	0.0	1.1	20.3
	50代	178	26.4	31.5	24.7	19.7	12.9	10.1	10.1	9.0	5.6	0.6	1.7	3.4	18.0
	60代	123	35.0	17.9	21.1	12.2	18.7	6.5	13.0	7.3	2.4	0.8	1.6	12.2	12.2
	70代以上	143	30.8	11.2	18.2	8.4	42.0	6.3	15.4	4.2	2.8	0.7	0.0	9.8	11.2

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ 面倒だから
- ・ 腰が痛くて運動ができないため
- ・ コロナで外出を控えているため

## (6) 運動・スポーツ活動の満足度

問4 運動・スポーツを行うことについて、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

- ア 運動・スポーツを十分に行っており、満足している
- イ 運動・スポーツを行ってはいるが、もっと行いたい
- ウ 運動・スポーツを行いたいと思っはいるが、できない
- エ 運動・スポーツに関心はないが、行っている
- オ 運動・スポーツに関心がなく、行っていない

### 《全体集計結果》

全員に、運動・スポーツ活動の満足度をたずねたところ、「運動・スポーツを行いたいと思っはいるが、できない」(36.8%)が最も高く、次いで「運動・スポーツを行ってはいるが、もっと行いたい」(26.0%)となった。また、「運動・スポーツを十分に行っており、満足している」は、12.6%であった。

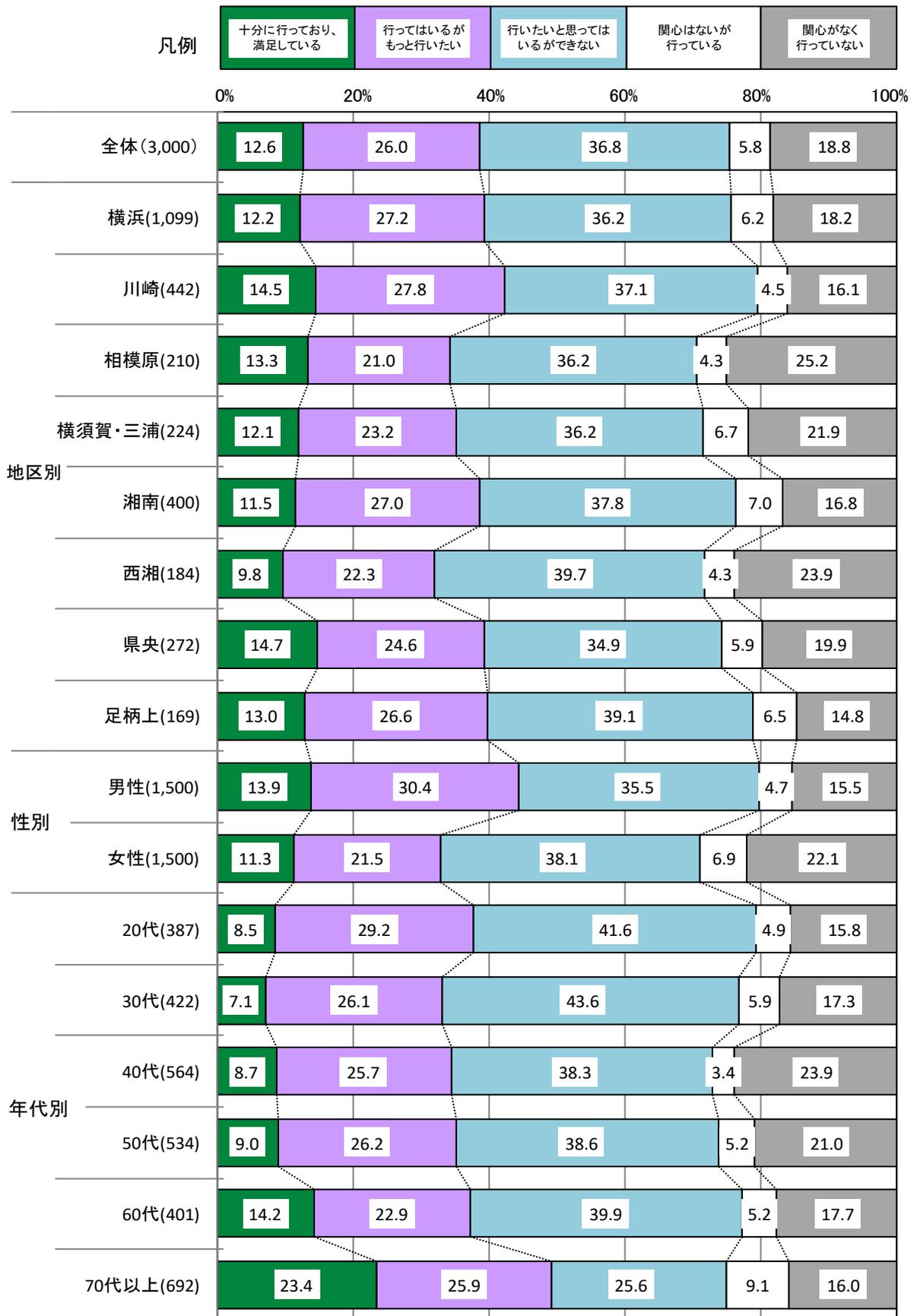
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「運動・スポーツに関心がなく、行っていない」は、相模原地(25.2%)、西湘地区(23.9%)が足柄上地区(14.8%)、川崎地区(16.1%)、湘南地区(16.8%)に比べて高かった。

性別でみると、「運動・スポーツを十分に行っており、満足している」は、男性(13.9%)が女性(11.3%)に比べて高く、「運動・スポーツに関心がなく、行っていない」は、女性(22.1%)が男性(15.5%)に比べて高かった。

年代別でみると、「運動・スポーツを行いたいと思っはいるが、できない」は、70代以上(25.6%)が他の年代を大きく下回った。また、「運動・スポーツを十分に行っており、満足している」は、70代以上(23.4%)が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表 2-8 : 運動・スポーツ活動の満足度／単一回答】



## (7) 今後（も）行いたい（行ってみたい）運動・スポーツ

### ア 気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ

今後（も）行いたい（行ってみたい）運動・スポーツについて次の質問にお答えください。

問5 (1) 気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツはありますか。3つまで選んでください。（ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。）

- |   |   |
|---|---|
| ア 軽い球技<br>(キャッチボールなど)                   | ク ジョギング                                 |
| イ 体操<br>(縄跳びを含む)                        | ケ 軽い水泳<br>(水中ウォーキングなどを含む)               |
| ウ 軽いエアロビックダンス、ヨガ                        | コ 室内運動器具<br>(ダンベル、チューブなど)<br>を使ってする軽い運動 |
| エ ウォーキング<br>(散歩などを含む)                   | サ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)<br>(種目名 )           |
| オ フォークダンス<br>(社交ダンス、民踊、車いすダンス<br>などを含む) | シ その他の軽い運動やスポーツ<br>(種目名 )               |
| カ ボウリング                                 | ス 特になし                                  |
| キ ゲートボール、グラウンド・ゴルフ                      |   |

#### 《全体集計結果》

全員に、今後（も）、【気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ】についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「ウォーキング（散歩などを含む）」（55.3%）が最も高く、次いで「軽いエアロビックダンス、ヨガ」（20.9%）「軽い水泳（水中ウォーキングなどを含む）」（18.5%）となった。なお、「特になし」は、18.7%であった。

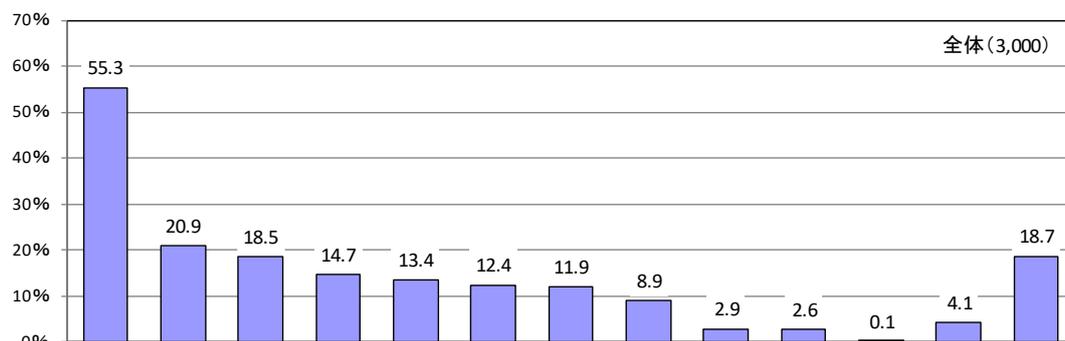
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「ジョギング」は、横浜地区（16.6%）が県央地区（11.0%）に比べて高かった。

性別でみると、「軽いエアロビックダンス、ヨガ」は、女性（35.0%）が男性（6.7%）に比べて高く、「軽い球技（キャッチボールなど）」は、男性（21.5%）が女性（5.3%）に比べて高かった。

年代別でみると、「ウォーキング（散歩などを含む）」は、70代以上（68.5%）、60代（66.1%）が他の年代に比べて高く、「ジョギング」は、70代以上（7.2%）が他の年代を大きく下回った。

【図表2-9：《気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツ》の実施意向／複数回答（3つまで）】



（%）		サンプル数	ウォーキング（散歩などを含む）	軽いエアロビックダンス、ヨガ	軽い水泳（水中ウォーキングなどを含む）	ジョギング	軽い球技（キャッチボールなど）	体操（縄跳びを含む）	室内運動器具（ダンベル、チューブなど）を使ってする軽い運動	ボウリング	ゲートボール、グラウンド・ゴルフ	車いすダンスなどを含む	障がい者スポーツ（パラスポーツ）	その他の軽い運動やスポーツ	特になし
全体		3,000	55.3	20.9	18.5	14.7	13.4	12.4	11.9	8.9	2.9	2.6	0.1	4.1	18.7
地区別	横浜	1,099	53.8	22.7	18.9	16.6	12.6	11.7	11.2	7.8	2.8	2.5	0.0	3.9	17.9
	川崎	442	57.9	22.4	19.7	15.4	14.5	13.8	13.1	12.0	3.2	3.8	0.0	4.1	17.0
	相模原	210	54.3	17.6	17.6	12.9	13.3	11.9	8.6	9.5	2.4	1.9	0.0	5.2	19.0
	横須賀・三浦	224	55.8	17.9	16.1	15.2	12.1	12.1	12.5	7.1	0.4	3.6	0.4	2.7	23.2
	湘南	400	56.5	18.0	19.3	13.3	12.8	12.5	15.3	9.3	2.5	2.5	0.3	6.8	18.5
	西湘	184	58.7	24.5	18.5	14.1	13.0	12.0	11.4	7.6	4.9	1.1	0.0	3.3	18.5
	県央	272	54.0	18.4	18.0	11.0	15.4	11.8	9.9	9.2	2.2	2.2	0.0	2.2	21.7
	足柄上	169	54.4	19.5	16.6	12.4	17.2	15.4	13.0	9.5	6.5	2.4	0.0	4.1	18.3
性別	男性	1,500	52.8	6.7	17.3	20.1	21.5	9.6	12.3	11.3	4.7	1.1	0.1	4.8	19.7
	女性	1,500	57.8	35.0	19.7	9.3	5.3	15.2	11.6	6.5	1.1	4.1	0.0	3.5	17.8
年代別	20代	387	39.5	20.2	22.5	20.4	22.2	9.0	16.5	10.9	3.4	2.6	0.0	2.3	17.8
	30代	422	44.3	23.9	19.2	23.0	19.7	11.4	13.0	11.6	2.6	2.8	0.0	3.8	15.9
	40代	564	51.2	21.8	20.6	17.6	16.1	11.0	13.1	7.6	2.1	1.1	0.0	3.0	20.0
	50代	534	54.5	22.5	16.7	12.7	10.3	12.7	11.6	8.1	2.2	1.1	0.0	3.6	22.5
	60代	401	66.1	22.2	17.7	12.0	8.7	10.0	8.5	9.0	3.2	3.5	0.0	4.0	17.7
	70代以上	692	68.5	16.6	16.2	7.2	7.7	17.2	10.0	7.8	3.8	4.5	0.3	6.8	17.6

なお、「その他の軽い運動やスポーツ（種目名）」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ テニス
- ・ サイクリング
- ・ バドミントン

## イ 野外活動として行いたいスポーツ

問5 (2) 今後(も)、野外活動として行いたいスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア スキー、スノーボード	ク ハンググライダーなどのスカイスポーツ
イ 海水浴(遊泳)	ケ サイクリング
ウ スケート	コ 釣り
エ 登山、ハイキング	サ 障がい者スポーツ(パラスポーツ) (種目名 )
オ キャンプ	シ その他の野外活動 (種目名 )
カ ヨット、サーフィンなどの マリンスポーツ	ス 特になし
キ ゴルフ	

### 《全体集計結果》

全員に、今後(も)【野外活動として行いたいスポーツ】についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「登山、ハイキング」(24.4%)が最も高く、次いで「サイクリング」(17.9%)、「キャンプ」(16.2%)となった。なお、「特になし」は、43.4%であった。

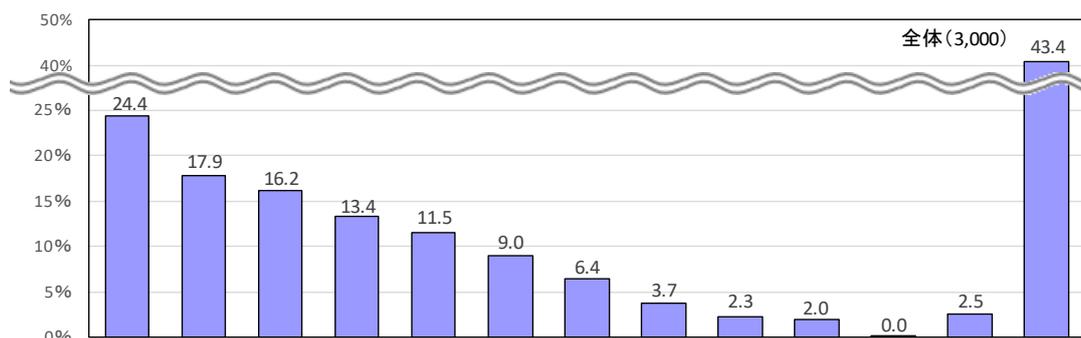
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「スキー、スノーボード」は、足柄上地区(17.2%)、湘南地区(16.8%)が横須賀・三浦地区(10.3%)に比べて高かった。

性別でみると、男性が複数項目(「スキー、スノーボード」(16.9%)、「ゴルフ」(17.0%)、「釣り」(13.4%)等)で女性(「スキー、スノーボード」(9.9%)、「ゴルフ」(6.0%)、「釣り」(4.6%)等)に比べて高かった。

年代別でみると、「スキー、スノーボード」は、20代(25.1%)、30代(19.7%)が、50代以上に比べて高かった。また、「スケート」は、20代(7.0%)が他の年代を大きく上回った。

【図表2-10：「野外活動として行いたいスポーツ」の実施意向（全体結果）／複数回答（3つまで）】



(%)	サンプル数	登山・ハイキング	サイクリング	キャンプ	スキー・スノーボード	ゴルフ	釣り	海水浴(遊泳)	ヨット・サーフィンのマリンスポーツ	スケート	スカイスライダーなどのハンズポーツ	障がい者スポーツ(パラスポーツ)	その他の野外活動	特になし	
全体	3,000	24.4	17.9	16.2	13.4	11.5	9.0	6.4	3.7	2.3	2.0	0.0	2.5	43.4	
地区別	横浜	1,099	23.7	17.7	15.6	12.7	13.2	8.9	6.4	3.0	2.1	1.8	0.0	2.4	44.6
	川崎	442	25.1	18.3	15.2	14.0	12.9	7.0	8.4	4.5	3.2	2.5	0.0	2.0	41.0
	相模原	210	27.1	17.6	15.2	12.4	11.4	7.6	5.2	1.4	1.9	1.9	0.5	2.4	45.7
	横須賀・三浦	224	27.7	15.2	18.8	10.3	5.4	12.1	7.1	4.5	2.2	1.3	0.0	1.8	45.5
	湘南	400	25.5	20.8	15.5	16.8	12.0	8.8	4.5	4.8	3.3	1.8	0.0	3.0	38.3
	西湘	184	25.5	17.4	19.6	10.3	8.2	12.0	9.8	5.4	1.1	1.6	0.0	1.1	43.5
	県央	272	20.6	18.0	14.7	12.9	9.2	8.5	5.9	2.9	2.2	2.6	0.0	1.8	49.3
	足柄上	169	22.5	14.8	21.3	17.2	11.2	10.7	4.1	5.3	1.2	3.0	0.0	7.7	38.5
性別	男性	1,500	26.3	20.9	18.3	16.9	17.0	13.4	7.8	4.4	1.7	2.1	0.0	3.5	33.6
	女性	1,500	22.6	14.8	14.1	9.9	6.0	4.6	5.1	3.1	2.9	1.9	0.1	1.6	53.1
年代別	20代	387	20.9	16.8	24.3	25.1	10.3	8.5	8.5	6.5	7.0	4.9	0.0	1.8	34.9
	30代	422	24.2	17.5	23.0	19.7	10.2	7.1	10.0	6.4	3.1	3.3	0.0	1.2	37.0
	40代	564	25.4	19.1	21.1	15.4	9.2	10.8	7.6	4.4	1.8	1.6	0.2	1.4	42.0
	50代	534	27.9	18.9	14.6	11.4	12.5	9.9	5.2	3.4	1.7	1.9	0.0	2.2	41.8
	60代	401	24.4	19.7	11.0	8.5	14.2	8.2	4.2	3.2	1.0	1.5	0.0	2.5	44.6
	70代以上	692	23.1	15.8	7.8	5.6	12.4	8.7	4.3	0.6	0.9	0.3	0.0	4.9	53.6

なお、「その他の野外活動（種目名）」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ テニス
- ・ ウォーキング
- ・ ジョギング
- ・ フットサル

## ウ 競技として行いたいスポーツ

問5 (3) 今後(も)、競技として行いたいスポーツはありますか。3つまで選んでください。

(ア～スの選択数とセ～タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 陸上競技	サ テニス、卓球、バドミントン
イ マラソン	シ バasketボール
ウ 水泳競技	ス ラグビー
エ 柔道、剣道、相撲、空手	セ その他の球技スポーツ (種目名 )
オ ボクシング、レスリング	ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)
カ 弓道、アーチェリー	(種目名 )
キ セーリング	タ その他のスポーツ (種目名 )
ク 野球、ソフトボール	チ 特になし
ケ サッカー、フットサル	
コ バレーボール	

### 《全体集計結果》

全員に、今後(も)【競技として行いたいスポーツ】をたずねた(3つまで回答可)ところ、「テニス、卓球、バドミントン」(11.9%)が最も高く、他の競技はいずれも10%未満であった。ただし「特になし」は、69.8%であった。

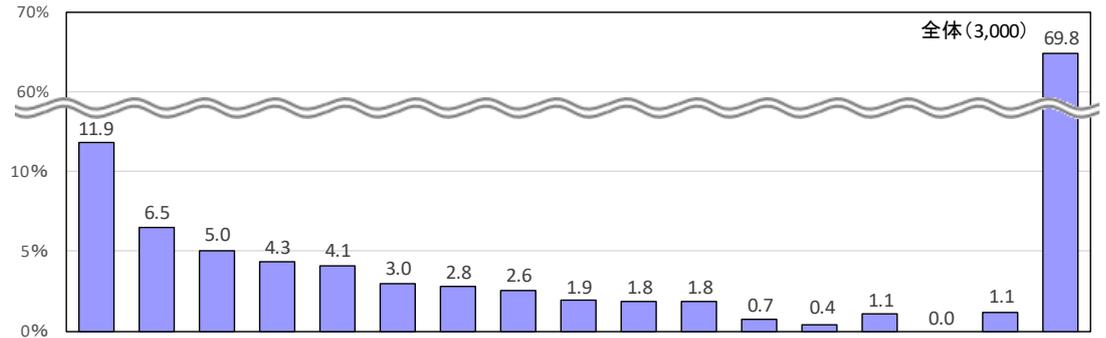
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「特になし」は、相模原地区(75.2%)、県央地区(73.2%)が川崎地区(65.6%)に比べて高かった。

性別でみると、「野球、ソフトボール」は、男性(11.4%)が女性(1.6%)に比べて高かった。「サッカー、フットサル」は、男性(9.3%)が女性(0.7%)に比べて高かった。また、「特になし」は、女性(77.1%)が男性(62.5%)に比べて高かった。

年代別でみると、「テニス、卓球、バドミントン」は、20代(18.6%)、30代(14.2%)が50代(9.6%)、70代以上(9.8%)に比べて高かった。また、「特になし」は、70代以上(83.2%)が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表2-11：「競技として行いたいスポーツ」の実施意向／複数回答（3つまで）】



(% )		サンプル数	テニス、卓球、バドミントン	野球、ソフトボール	サッカー、フットサル	マラソン	水泳競技	バスケットボール	バレーボール	弓道、アーチェリー	陸上競技	柔道、剣道、相撲、空手	ボクシング、レスリング	セーリング	ラグビー	その他の球技スポーツ	障がい者スポーツ（パラスポーツ）	その他のスポーツ	特になし
全体		3,000	11.9	6.5	5.0	4.3	4.1	3.0	2.8	2.6	1.9	1.8	1.8	0.7	0.4	1.1	0.0	1.1	69.8
地区別	横浜	1,099	11.3	6.7	6.0	4.3	3.4	2.9	3.1	2.6	2.2	1.9	1.7	0.8	0.5	1.3	0.0	1.1	69.8
	川崎	442	12.4	7.0	5.4	5.4	5.9	3.2	2.7	2.0	1.8	2.3	2.5	1.1	0.5	1.1	0.0	2.0	65.6
	相模原	210	10.5	6.2	5.7	5.2	3.8	2.4	1.0	2.9	1.9	1.4	1.9	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	75.2
	横須賀・三浦	224	12.5	5.8	2.7	3.6	4.0	3.6	2.7	1.3	1.8	1.3	0.4	0.9	0.9	0.0	0.0	0.4	72.3
	湘南	400	13.8	6.8	4.5	5.3	3.8	2.5	2.8	2.8	2.0	1.8	2.0	0.5	0.5	1.8	0.0	1.0	67.8
	西湘	184	12.5	3.8	3.3	2.2	5.4	2.7	3.3	4.9	3.3	2.2	2.7	1.1	0.0	0.5	0.0	1.1	67.9
	県央	272	11.0	7.4	3.3	2.9	4.8	4.8	2.6	2.2	0.7	1.5	1.8	0.0	0.7	1.5	0.0	1.8	73.2
	足柄上	169	11.2	5.9	5.3	4.1	3.0	1.8	4.1	2.4	1.2	1.8	1.2	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	71.6
性別	男性	1,500	11.6	11.4	9.3	5.6	4.1	3.9	2.3	2.3	2.8	2.4	2.3	0.9	0.8	1.3	0.0	1.4	62.5
	女性	1,500	12.1	1.6	0.7	3.1	4.1	2.1	3.4	2.9	1.1	1.3	1.4	0.5	0.1	0.9	0.0	0.9	77.1
年代別	20代	387	18.6	10.3	11.4	4.4	5.9	6.5	6.2	4.9	3.1	2.6	5.2	1.8	0.5	1.0	0.0	1.3	49.4
	30代	422	14.2	9.0	10.2	6.6	6.2	6.4	4.5	3.6	2.8	4.0	2.8	0.2	0.5	0.9	0.0	0.7	54.7
	40代	564	11.5	7.1	6.7	5.5	6.0	3.4	3.2	2.0	2.0	2.1	1.8	0.7	0.5	0.7	0.0	1.1	67.9
	50代	534	9.6	6.4	3.4	6.0	4.3	2.1	1.7	1.9	1.3	1.5	1.1	0.4	0.4	1.3	0.0	0.4	74.7
	60代	401	10.0	5.0	1.0	3.2	1.2	1.2	2.0	2.7	1.7	1.2	1.0	1.2	0.0	0.5	0.0	1.7	78.1
	70代以上	692	9.8	3.3	0.4	1.3	1.7	0.4	1.0	1.6	1.3	0.4	0.4	0.3	0.6	1.7	0.0	1.6	83.2

なお、「その他の球技スポーツ（種目名）」「その他のスポーツ（種目名）」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

「その他の球技スポーツ（種目名）」

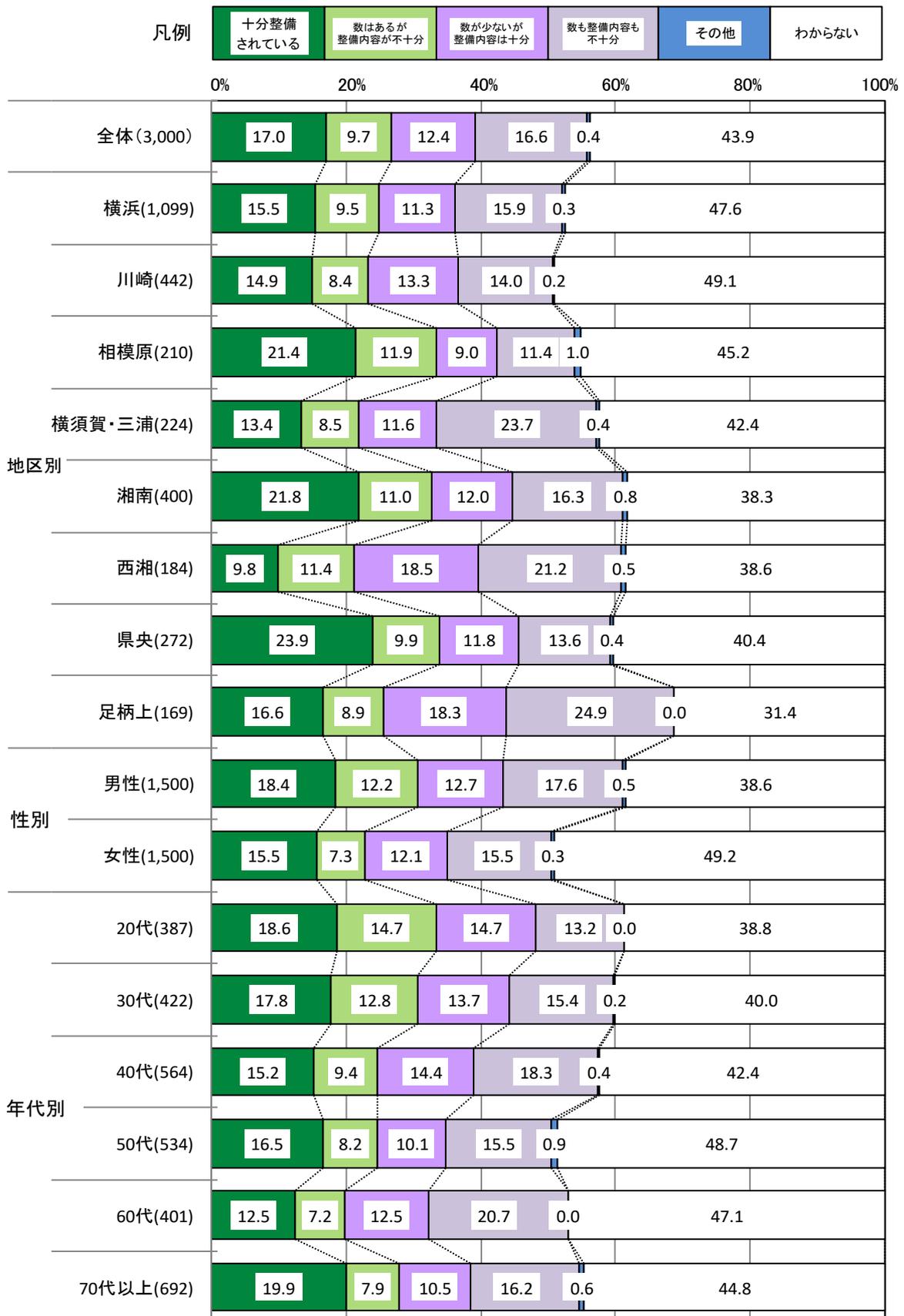
- ・ ゴルフ

「その他のスポーツ（種目名）」

- ・ サイクリング
- ・ 太極拳
- ・ 合気道



【図表3-1：公立スポーツ施設設置状況／単一回答】



## (2) 公立スポーツ施設への要望

問6 (2) 公立スポーツ施設(体育館、グラウンド、プール、テニスコートなど) に対しての要望などを教えてください。3つまで選んでください。

- ア 施設数の増加
- イ 指導者の配置
- ウ 専門的なスタッフの配置
- エ 初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実
- オ 利用手続き、料金支払い方法の簡略化
- カ 利用時間帯の拡大(早朝、夜間など)
- キ 利用案内など広報の充実
- ク アフタースポーツのための施設(レストランなど)の充実
- ケ 高齢者や障がいのある方が利用しやすい施設・設備の整備
- コ 健康やスポーツに関する情報の充実
- サ 託児施設の充実
- シ 駐車場の整備
- ス その他( )
- セ わからない

### 《全体集計結果》

全員に、公立スポーツ施設への要望をたずねたところ、「施設数の増加」(27.4%)が最も高く、次いで「利用手続き、料金支払い方法の簡略化」(24.1%)、「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実」(19.9%)となった。ただし、「わからない」は、35.7%であった。

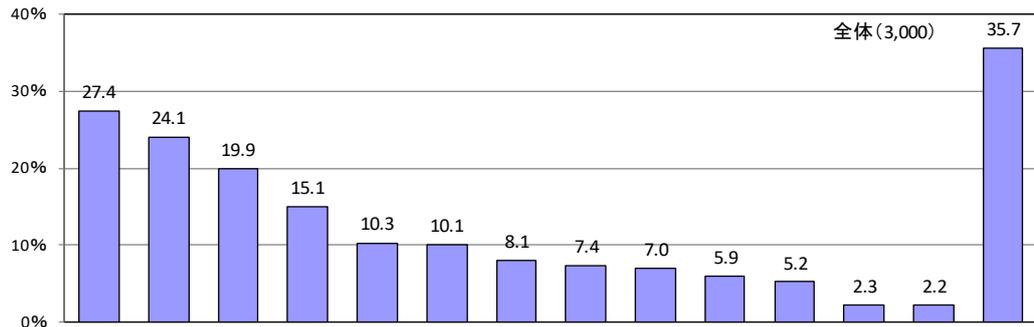
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「施設数の増加」は、横須賀・三浦地区(31.7%)、川崎地区(29.4%)が相模原地区(21.0%)、県央地区(22.4%)に比べて高かった。また、「利用手続き、料金支払い方法の簡略化」は、川崎地区(28.5%)が相模原地区(17.6%)、足柄上地区(18.9%)、西湘地区(20.1%)に比べて高かった。

性別でみると、「施設数の増加」は、男性(31.2%)が女性(23.7%)に比べて高かった。また、「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実」は、女性(25.1%)が男性(14.7%)に比べて高かった。

年代別でみると、「施設数の増加」は、20代(31.5%)、40代(30.5%)、30代(29.6%)が60代(22.9%)、50代(23.2%)に比べて高かった。利用時間帯の拡大(早朝、夜間など)は、70代以上(7.4%)が他の年代に比べて低かった。

【図表3-2：公立スポーツ施設への要望／複数回答（3つまで）】



(%)	サンプル数	施設数の増加	利用手続き、料金支払い方法の簡略化	初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実	利用時間帯の拡大（早朝、夜間など）	駐車場の整備	利用案内など広報の充実	高齢者や障がいのある方が利用しやすい施設・設備の整備	専門的なスタッフの配置	健康やスポーツに関する情報の充実	指導者の配置	アフタースポーツのための施設（レストランなど）の充実	託児施設の充実	その他	わからない	
全体	3,000	27.4	24.1	19.9	15.1	10.3	10.1	8.1	7.4	7.0	5.9	5.2	2.3	2.2	35.7	
地区別	横浜	1,099	28.2	24.8	19.7	15.3	9.9	10.0	8.2	7.2	6.3	5.8	5.6	2.1	2.4	35.3
	川崎	442	29.4	28.5	19.5	15.6	10.0	12.9	8.8	7.5	8.1	5.9	3.8	2.0	2.0	33.9
	相模原	210	21.0	17.6	22.4	12.9	7.1	9.0	8.6	5.2	7.6	4.8	4.8	2.4	3.8	44.3
	横須賀・三浦	224	31.7	26.3	19.6	16.5	12.1	9.8	10.3	9.8	4.9	6.3	3.1	3.1	1.8	35.7
	湘南	400	25.0	24.0	19.0	16.5	13.0	9.5	7.3	6.0	10.3	5.8	5.8	3.8	1.8	34.8
	西湘	184	30.4	20.1	25.0	16.8	4.9	8.7	6.5	9.8	6.0	8.7	5.4	2.2	1.1	35.3
	県央	272	22.4	23.5	18.4	13.2	14.0	9.9	8.8	7.0	5.9	5.9	6.3	1.1	1.5	38.2
	足柄上	169	30.2	18.9	18.9	11.2	9.5	8.9	4.1	8.9	5.9	5.3	7.1	1.2	4.1	30.2
性別	男性	1,500	31.2	25.9	14.7	17.9	11.8	9.4	6.9	8.0	5.7	5.4	5.6	0.8	1.9	35.2
	女性	1,500	23.7	22.3	25.1	12.3	8.9	10.9	9.3	6.7	8.3	6.5	4.9	3.7	2.6	36.1
年代別	20代	387	31.5	32.8	19.1	24.3	7.2	10.3	2.1	4.7	6.5	4.4	7.0	3.6	1.0	30.0
	30代	422	29.6	27.5	23.5	19.0	10.4	7.6	1.7	7.1	4.0	4.5	5.5	7.1	2.8	32.7
	40代	564	30.5	26.8	17.0	16.8	10.6	8.7	1.8	8.2	5.0	7.8	4.4	3.0	2.7	36.0
	50代	534	23.2	22.8	17.8	16.5	11.8	9.6	6.0	6.4	6.4	3.7	5.4	0.6	1.7	39.7
	60代	401	22.9	21.7	21.9	11.2	12.7	13.0	11.5	8.7	8.5	5.5	8.2	0.2	1.5	37.4
	70代以上	692	27.2	17.5	21.0	7.4	9.2	11.6	20.1	8.4	10.4	8.1	2.9	0.4	3.0	36.3

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ 施設までの交通手段の確保
- ・ 利用料金の値下げ
- ・ 設備のリニューアル、充実化

### (3) 学校の体育施設利用状況

問6(3) この1年間で学校の体育施設(運動場、体育館、プールなど)を、運動やスポーツの目的のために利用しましたか。(学校主催による運動会など学校行事への参加は除きます)

ア 利用した → 問6(5)へ進む  
イ 利用しなかった

#### 《全体集計結果》

全員に、この1年間の学校の体育施設利用状況をたずねたところ、「利用した」は7.6%、「利用しなかった」は92.4%であった。

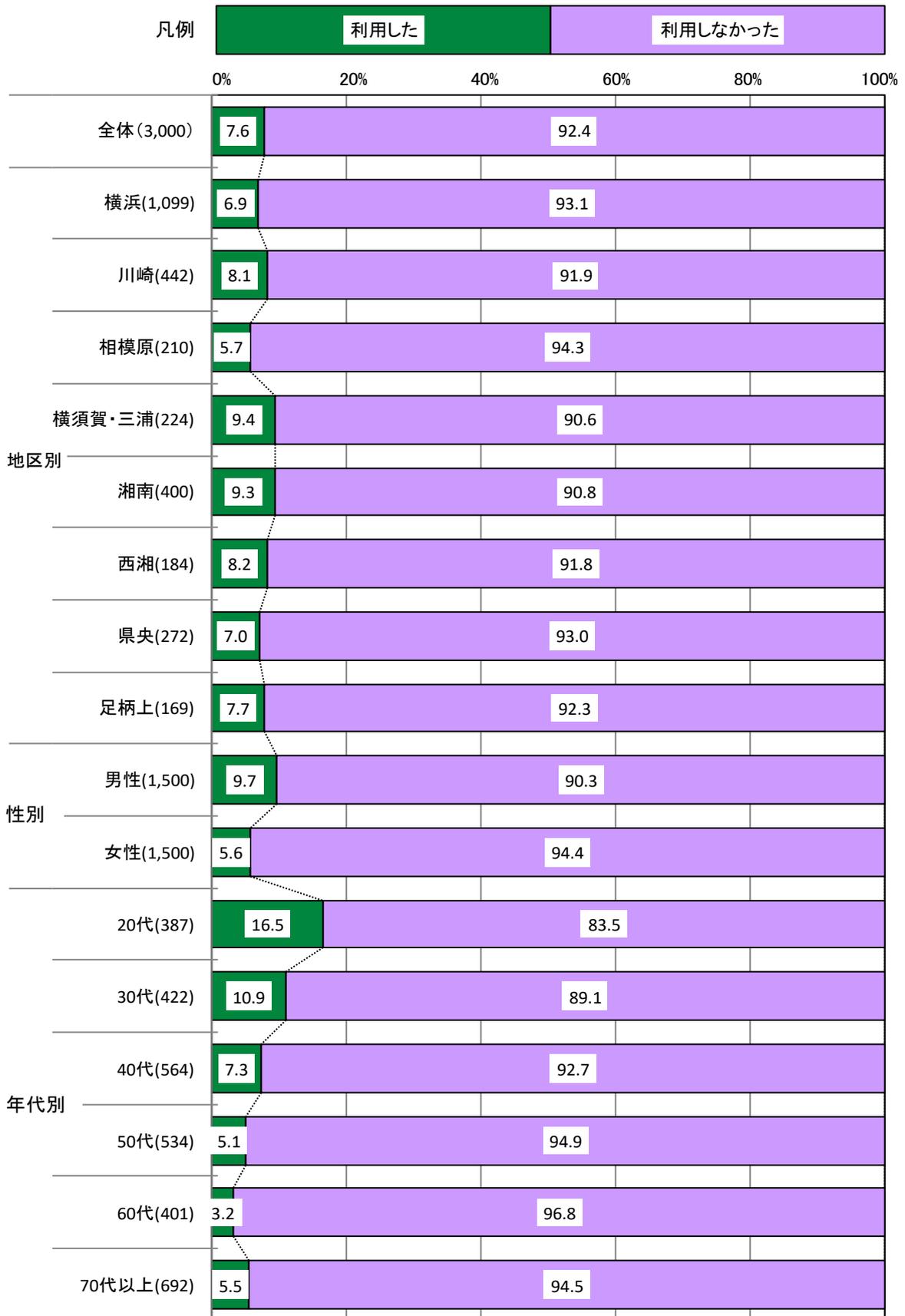
#### 《属性別集計結果》

地区別で見ると、統計的に有意な差はなかった。

性別で見ると、「利用した」は、男性(9.7%)が女性(5.6%)に比べて高かった。

年代別で見ると、「利用した」は、20代(16.5%)が他の年代に比べて高かった。

【図表 3 - 3 : 学校の体育施設利用状況／単一回答】



#### (4) 学校の体育施設を利用しなかった理由

問6 (4) この1年間で学校の体育施設(運動場、体育館、プールなど)を、運動やスポーツの目的のために利用しなかった理由を教えてください。3つまで選んでください。  
(学校主催による運動会など学校行事への参加は除きます)

- ア 運動やスポーツに関心がないから
- イ 近くの学校体育施設は一般には開放していないから
- ウ 利用できることを知らなかったから
- エ 施設・設備が良くないから
- オ 多目的トイレや更衣室などの必要な施設・設備がないから
- カ 個人単位では、利用ができないから
- キ 時間帯が限られており、利用したいときにできないから
- ク 利用手続きが面倒だから
- ケ アフタースポーツのための施設(レストランなど)がないから
- コ 特になし
- サ その他( )

#### 《全体集計結果》

この1年間で学校の体育施設(運動場、体育館、プールなど)を「利用しなかった」と答えた人(2,771人)に、この1年間に学校の体育施設を利用しなかった理由をたずねた(3つまで回答可)ところ、「利用できることを知らなかったから」(23.2%)が最も高く、次いで「近くの学校体育施設は一般には開放していないから」(18.2%)、「運動やスポーツに関心がないから」(16.7%)となった。ただし「特になし」が、33.1%であった。

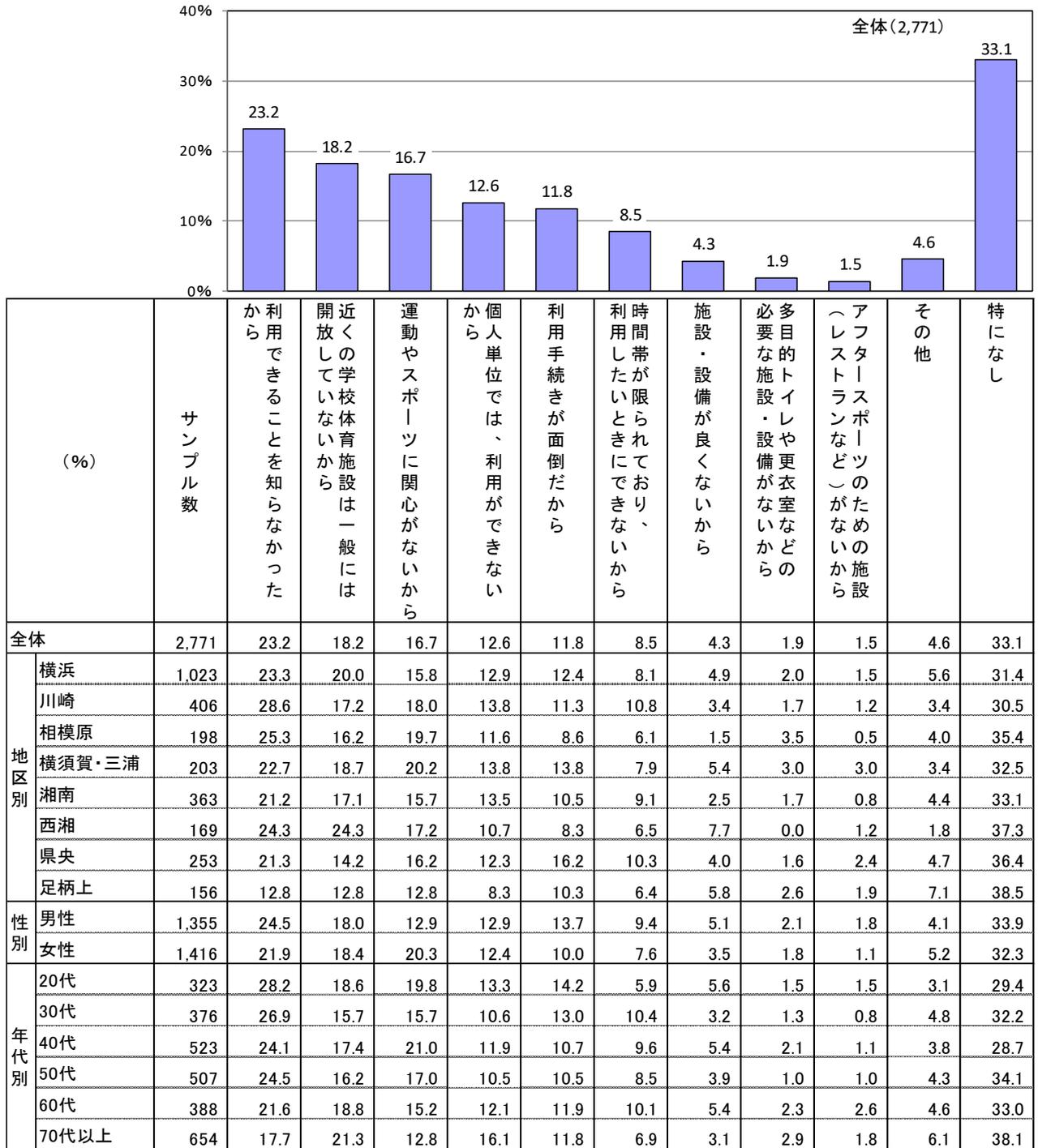
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「利用できることを知らなかったから」は、足柄上地区(12.8%)が他の地区を大きく下回った。また、「近くの学校体育施設は一般には開放していないから」は、西湘地区(24.3%)、横浜地区(20.0%)が足柄上地区(12.8%)、県央地区(14.2%)に比べて高かった。

性別でみると、「運動やスポーツに関心がないから」は、女性(20.3%)が、男性(12.9%)に比べて高かった。

年代別でみると、「利用できることを知らなかったから」は、20代(28.2%)が70代以上(17.7%)、60代(21.6%)に比べて高かった。また、「近くの学校体育施設は一般には開放していないから」は、70代以上(21.3%)が30代(15.7%)、50代(16.2%)に比べて高かった。

【図表3-4：学校の体育施設を利用しなかった理由／複数回答（3つまで）】

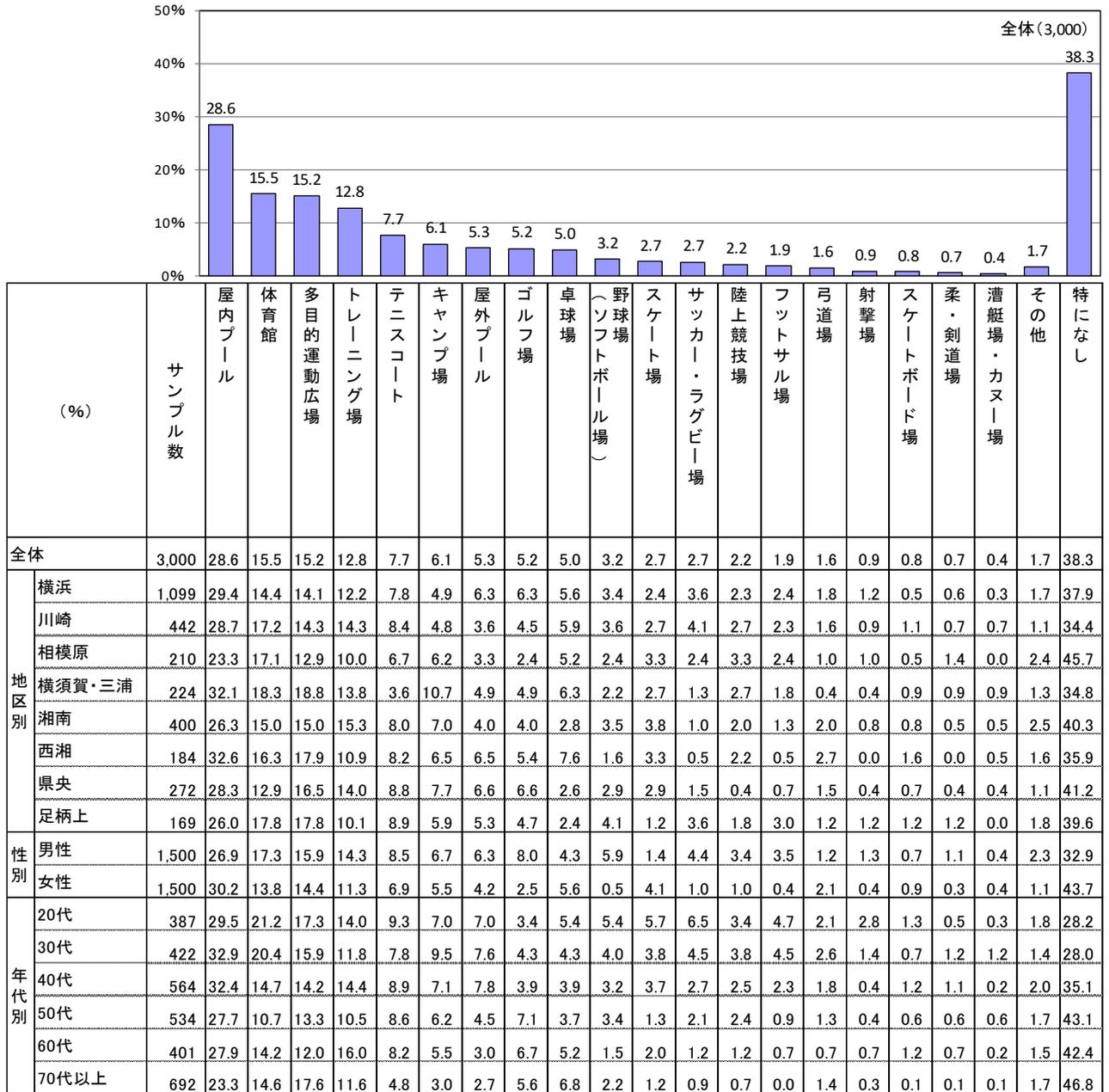


なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ コロナで自粛をしていたため、または利用制限がかかっていたため
- ・ 子供が小さいため利用しづらい
- ・ 時間がないため



【図表3-5：今後設置を希望するスポーツ施設／複数回答（3つまで）】



なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ コート（バスケットボール、スカッシュ、バドミントン）
- ・ サイクリング、ジョギングコース
- ・ ジム（筋トレマシン、ボルダリング）

## 4 県・市町村のスポーツ施策

※平成22年度調査より実施

### (1) 「総合型地域スポーツクラブ」の認知

問7 (1) 「総合型地域スポーツクラブ」※について知っていますか。1つだけ選んでください。

※ 「総合型地域スポーツクラブ」とは、地域住民が主体となって運営する多種目・多世代・多志向型のスポーツクラブのことを指します。

- ア 県内に総合型地域スポーツクラブがあることや仕組みや特徴も含め、よく知っている
- イ 県内に総合型地域スポーツクラブがあることは知っている
- ウ 総合型地域スポーツクラブという言葉聞いたことがある
- エ 知らない

#### 《全体集計結果》

全員に、「総合型地域スポーツクラブ」を知っているかたずねたところ、「知らない」(68.5%)が最も高く、次いで「総合型地域スポーツクラブという言葉聞いたことがある」(14.6%)となった。また、《認知群(「県内に総合型地域スポーツクラブがあることや仕組みや特徴も含め、よく知っている」+「県内に総合型地域スポーツクラブがあることは知っている」+「総合型地域スポーツクラブという言葉聞いたことがある」)》は、全体の31.5%であった。

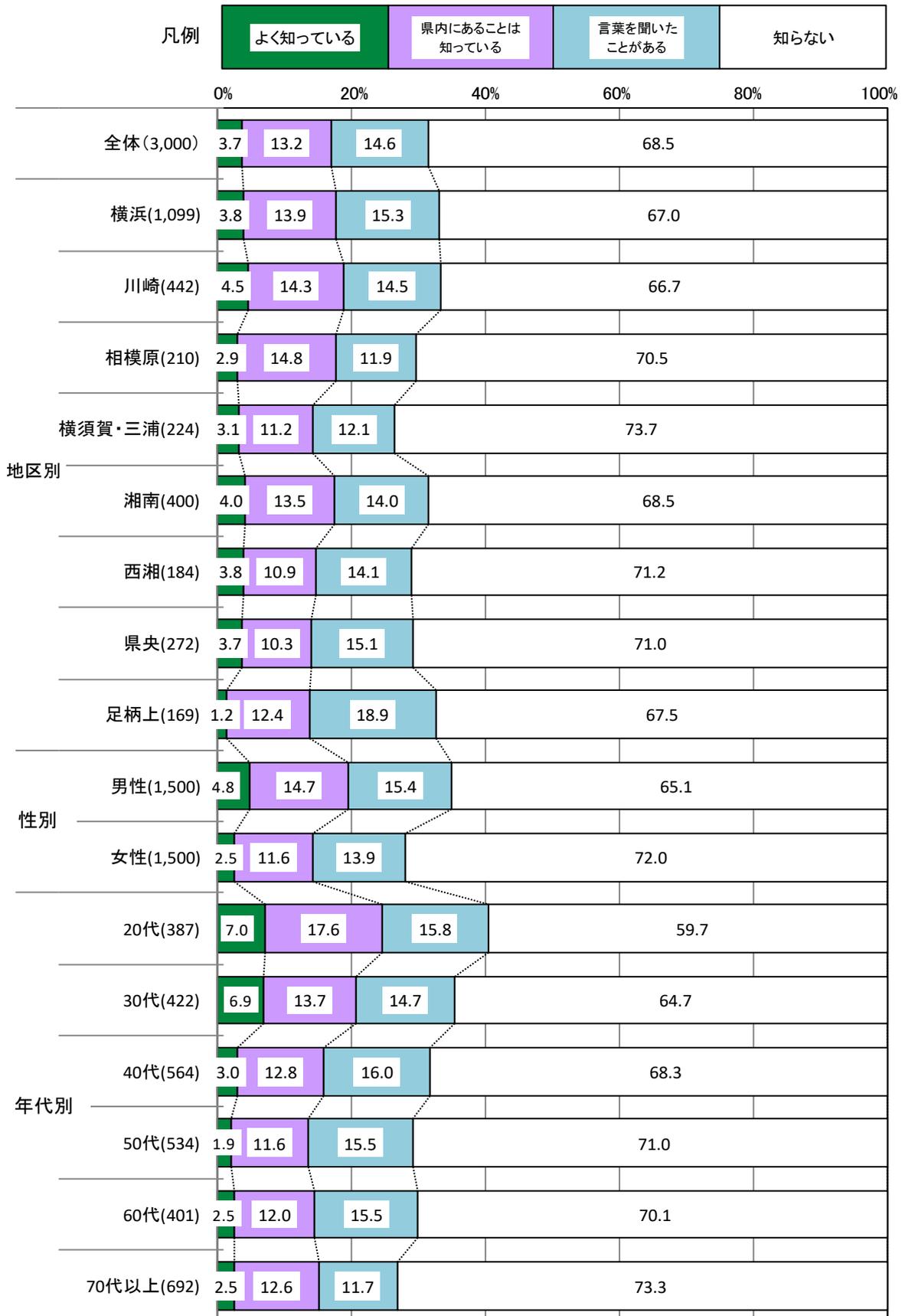
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「県内に総合型地域スポーツクラブがあることや仕組みや特徴も含め、よく知っている」は、川崎地区(4.5%)が足柄上地区(1.2%)に比べて高かった。

性別でみると、《認知群》は、男性(34.9%)が女性(28.0%)に比べて高かった。

年代別でみると、《認知群》は、20代(40.4%)が40代以上に比べて高かった。

【図表４－１：「総合型地域スポーツクラブ」の認知／単一回答】



## (2) 「総合型地域スポーツクラブ」の参加状況

問7(2) 「総合型地域スポーツクラブ」の活動などに参加したことがありますか。

- ア 参加したことがある
- イ 参加したことがない

### 《全体集計結果》

全員に、「総合型地域スポーツクラブ」に参加したことがあるかたずねたところ、「参加したことがない」は96.0%、「参加したことがある」は4.0%であった。

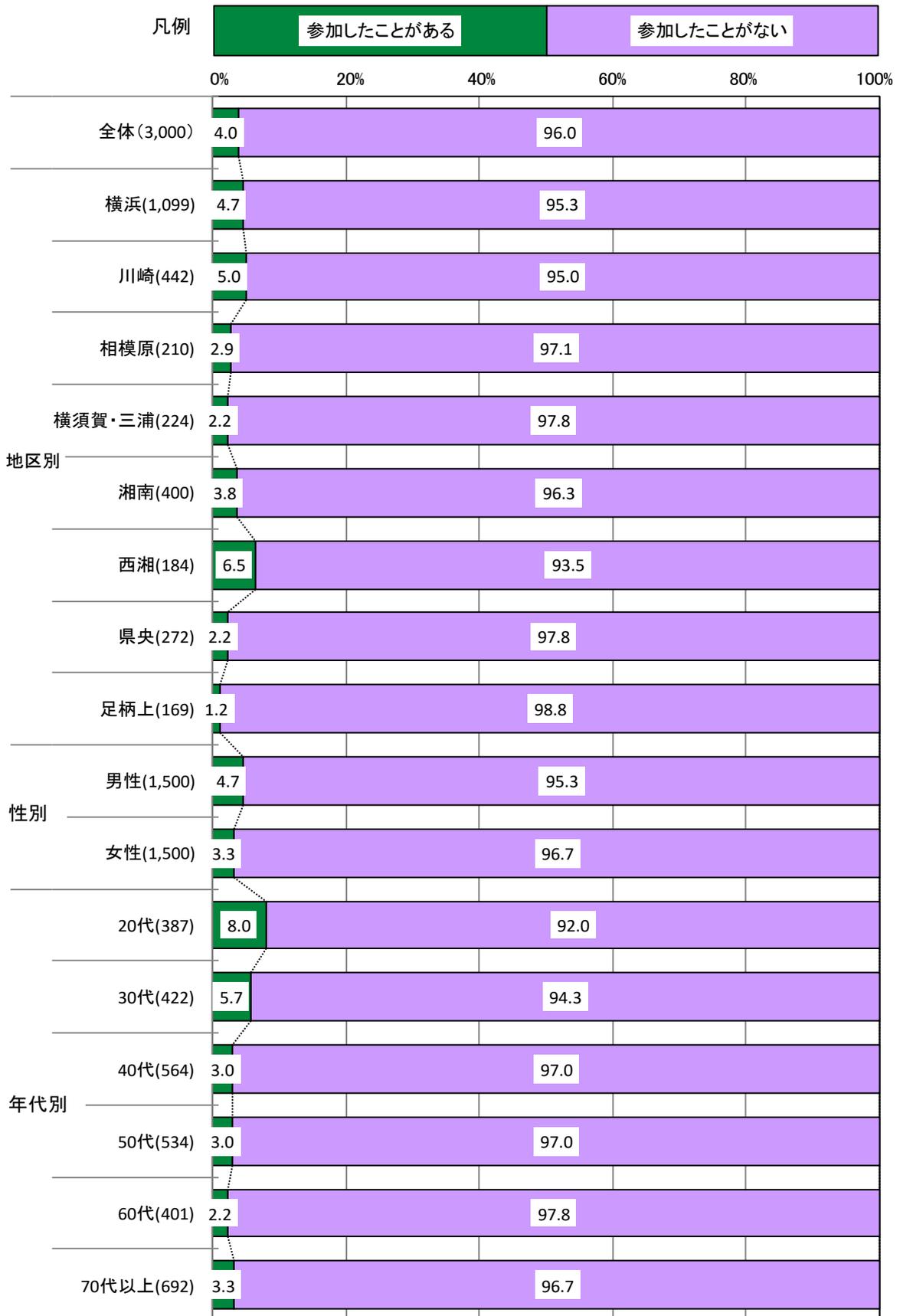
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「参加したことがある」は、西湘地区(6.5%)が足柄上地区(1.2%)、横須賀・三浦地区(2.2%)、県央地区(2.2%)に比べて高かった。

性別でみると、統計的に有意な差はなかった。

年代別でみると、「参加したことがある」は、20代(8.0%)が40代以上に比べて高かった。

【図表 4-2 : 「総合型地域スポーツクラブ」の参加状況／単一回答】



### (3) 「3033 (サンマルサンサン) 運動」の認知

問8 (1) 「3033 (サンマルサンサン) 運動」※について知っていますか。1つだけ選んでください。

※ 1日30分、週3回、3ヶ月間継続して運動やスポーツを行い、運動やスポーツをくらしの一部として習慣化することを、「3033 (サンマルサンサン) 運動」といいます。

- ア 「3033運動」という言葉の意味、内容、効果について、よく知っている
- イ 「3033運動」という言葉の意味を知っている
- ウ 「3033運動」という言葉は聞いたことはある
- エ 知らない → 問9へ進む

#### 《全体集計結果》

全員に、「3033運動」を知っているかたずねたところ、「知らない」(85.0%)が最も高く、次いで「「3033運動」という言葉は聞いたことはある」(9.9%)、「「3033運動」という言葉の意味を知っている」(3.5%)となった。また、《認知群(「3033運動」という言葉の意味、内容、効果について、よく知っている) + 「3033運動」という言葉の意味を知っている + 「3033運動」という言葉は聞いたことはある)》は、全体の15.0%であった。

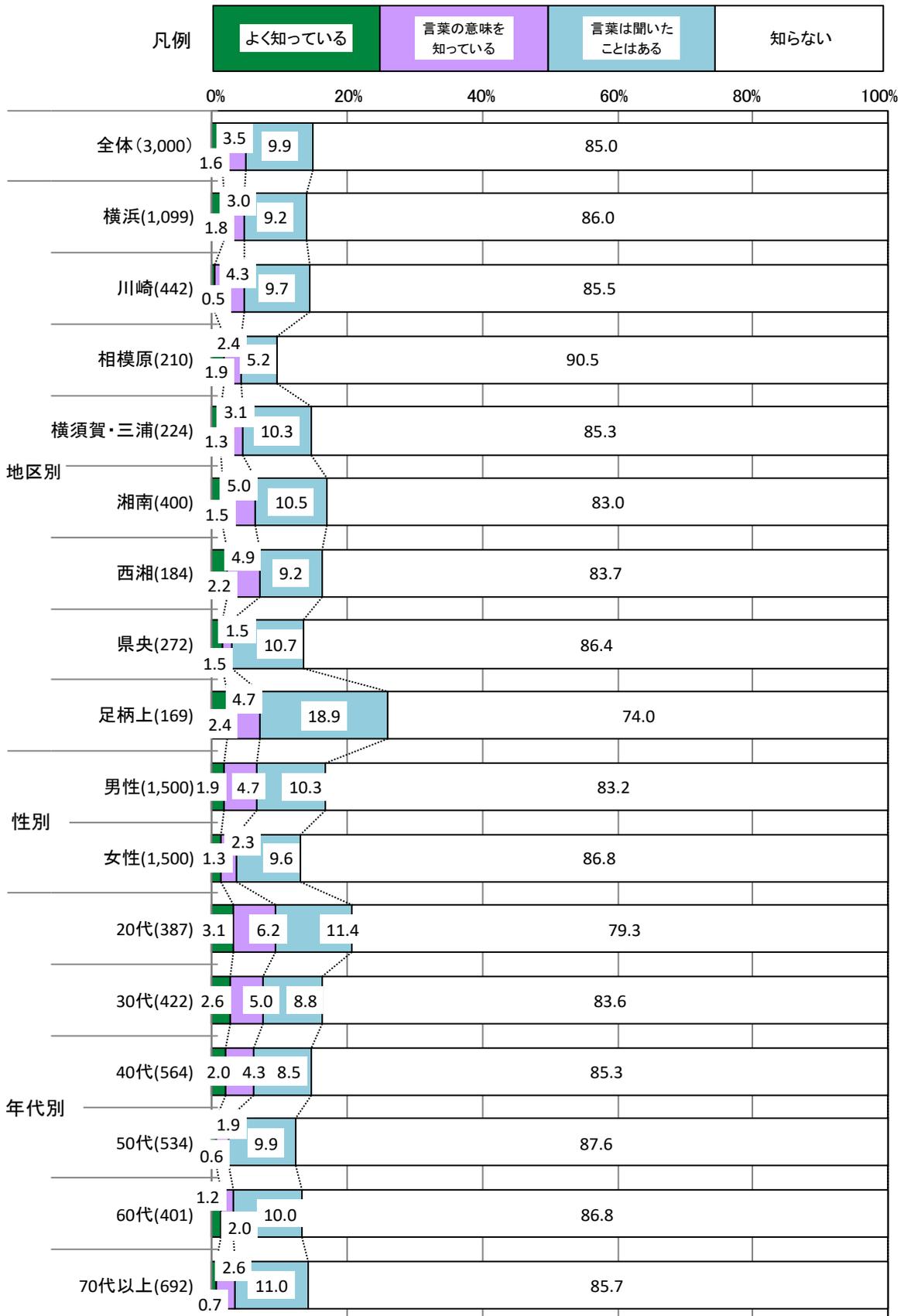
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《認知群》では、足柄上地区(26.0%)が最も高く、他の地区を大きく上回った。

性別でみると、《認知群》は、男性(16.9%)が女性(13.2%)に比べて高かった。

年代別でみると、《認知群》は、20代(20.7%)が40代以上に比べて高かった。

【図表4-3：「3033（サンマルサンサン）運動」の認知／単一回答】



#### (4) 「3033 (サンマルサンサン) 運動」の実践

問8 (2) 「3033 (サンマルサンサン) 運動」※を実践していますか。1つだけ選んでください。

※ 1日30分、週3回、3ヶ月間継続して運動やスポーツを行い、運動やスポーツをくらしの一部として習慣化することを、「3033 (サンマルサンサン) 運動」といいます。

- ア 実践している
- イ 実践していないが、これから実践したい
- ウ 実践していないし、これからも実践するつもりはない

##### 《全体集計結果》

「3033運動」について「言葉の意味、内容、効果について、よく知っている」または「言葉の意味を知っている」または「言葉は聞いたことはある」と答えた人(450人)に、「3033運動」を実践しているかたずねたところ、「実践している」は、16.4%となった。なお、「実践していないが、これから実践したい」が62.0%と最も高かった。

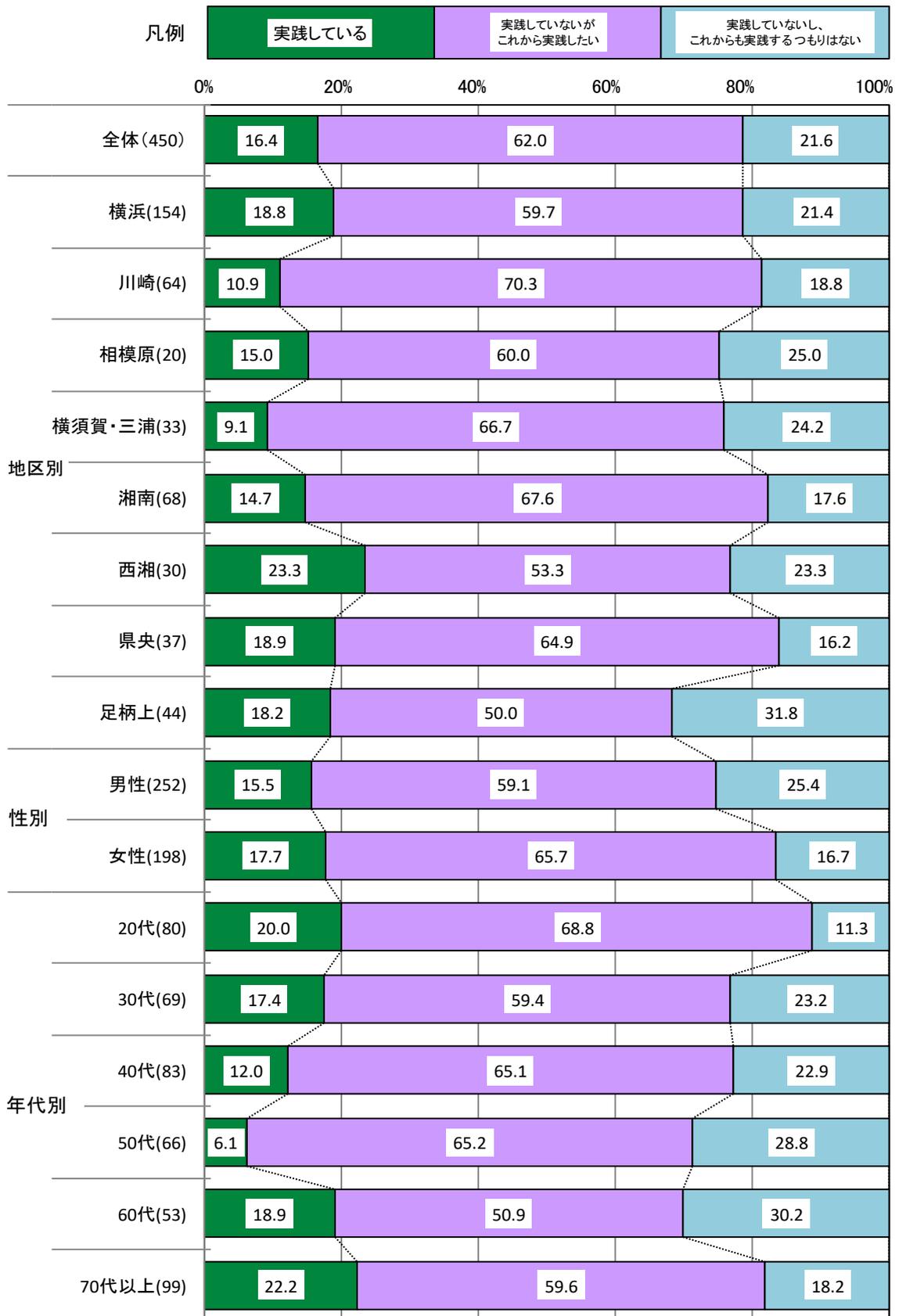
##### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「実践していないが、これから実践したい」は、川崎地区(70.3%)が足柄上地区(50.0%)に比べて高かった。

性別でみると、「実践していないし、これからも実践するつもりはない」は、男性(25.4%)が女性(16.7%)に比べて高かった。

年代別でみると、「実践していないが、これから実践したい」は、20代(68.8%)が60代(50.9%)に比べて高かった。

【図表 4-4 : 「3033 (サンマルサンサン) 運動」の実践/単一回答】



## (5) 「県民スポーツ月間」の認知

問9 「県民スポーツ月間」※について知っていますか。1つだけ選んでください。

※ スポーツの日がある10月を「県民スポーツ月間」として設定し、スポーツに親しむきっかけづくりとして全県的に定着・充実・発展するよう様々な取組みをしています。

- ア 「県民スポーツ月間」という言葉、時期、内容について、よく知っている
- イ 「県民スポーツ月間」という言葉は知っている（聞いたことはある）
- ウ 知らない

### 《全体集計結果》

全員に、「県民スポーツ月間」を知っているかたずねたところ、「「県民スポーツ月間」という言葉は知っている（聞いたことはある）」は10.0%、「知らない」は88.2%であった。また、《認知群（「県民スポーツ月間」という言葉、時期、内容について、よく知っている）＋「「県民スポーツ月間」という言葉は知っている（聞いたことはある）」》は、全体の11.8%であった。

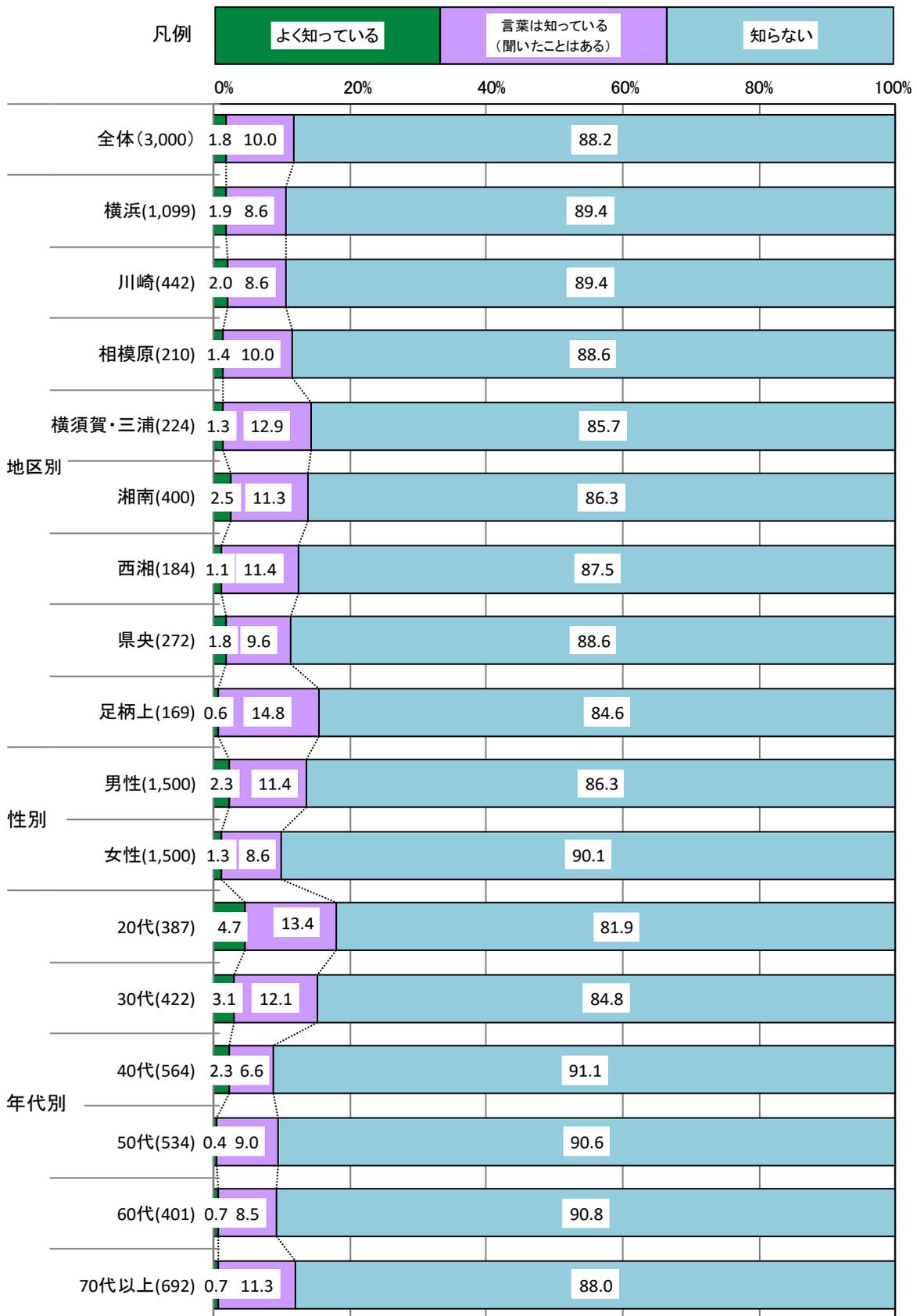
### 《属性別集計結果》

地区別で見ると、「「県民スポーツ月間」という言葉は知っている（聞いたことはある）」は、足柄上地区（14.8%）が川崎地区、横浜地区（いずれも8.6%）に比べて高かった。

性別で見ると、《認知群》は、男性（13.7%）が女性（9.9%）に比べて高かった。

年代別で見ると、《認知群》は、20代（18.1%）が40代以上に比べて高かった。

【図表４－５：「県民スポーツ月間」の認知／単一回答】



## (6) 運動・スポーツ行事・教室について

### ア 県・市町村主催のスポーツ行事参加状況

問10 (1) この1年間に県や市町村が主催するスポーツ行事に参加したことがありますか。  
1つだけ選んでください。(行事名または内容を記入してください。)

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| ア 参加した    | (参加した行事名または内容_____)  |
| イ 見に行った   | (見に行った行事名または内容_____) |
| ウ 参加しなかった |                      |

#### 《全体集計結果》

全員に、この1年間の県や市町村が主催するスポーツ行事への参加状況をたずねたところ、《参加・見学群(「参加した」+「見に行った」)》は、1.4%であった。

#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《参加・見学群》は、相模原地区(3.8%)が湘南地区(0.8%)、横浜地区、県央地区(いずれも1.1%)に比べて高かった。

性別でみると、《参加・見学群》は、男性(2.0%)が、女性(0.8%)に比べて高かった。

年代別でみると、《参加・見学群》は、20代(3.6%)、70代(1.7%)が40代(0.4%)に比べて高かった。

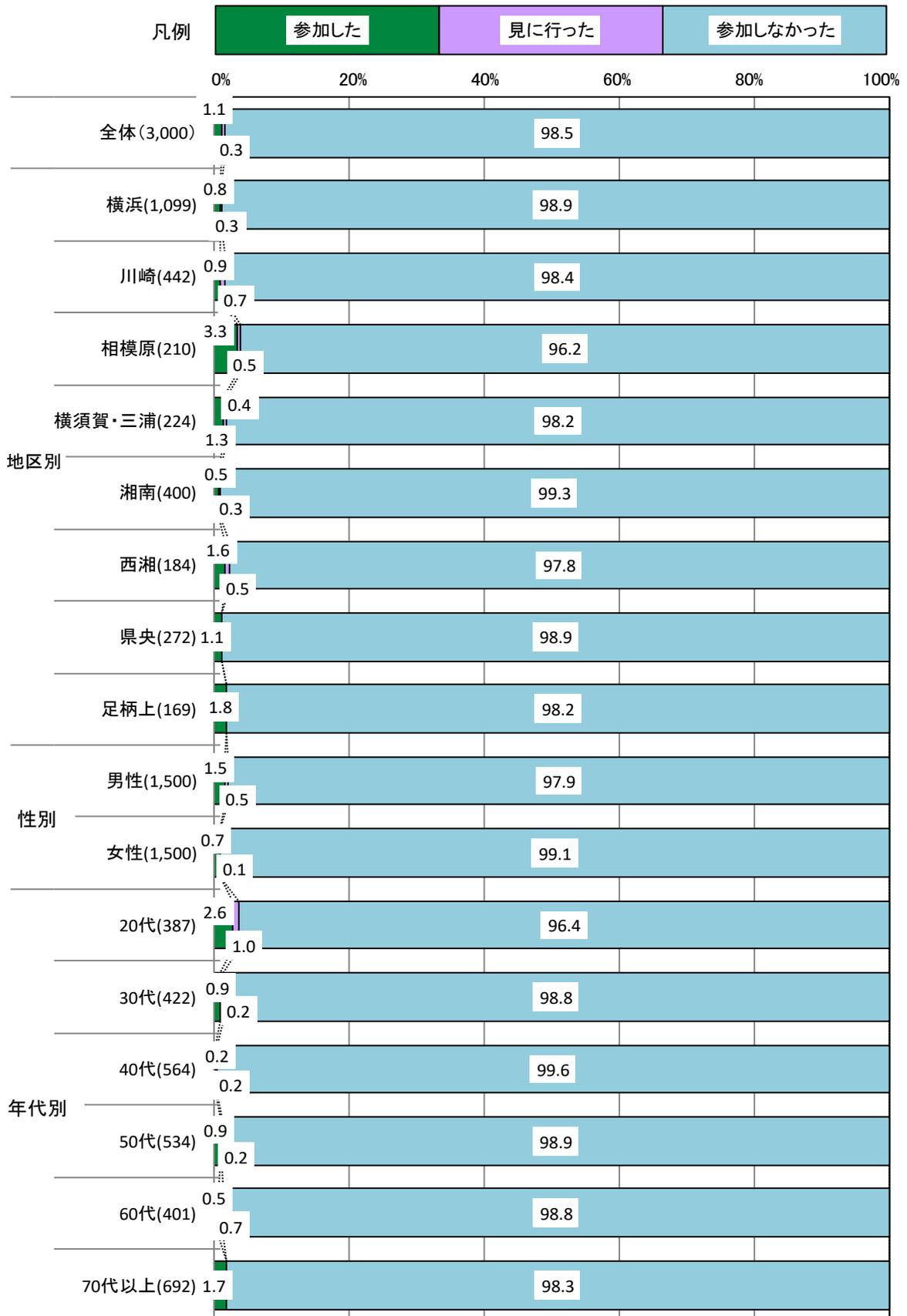
なお、「参加した行事」への回答は、次のとおりであった(代表的回答例)。

- ・ ソフトボール大会
- ・ ウォーキング大会
- ・ ゴルフ大会

なお、「見に行った行事」への回答は、次のとおりであった(代表的回答例)。

- ・ 運動会(地域、県民)
- ・ トライアスロン大会

【図表5-1：県・市町村主催のスポーツ行事参加状況／単一回答】



## イ 県・市町村主催のスポーツ教室参加状況

問10（2） この1年間に県や市町村が主催するスポーツ教室に参加したことがありますか。  
(参加したスポーツ種目を記入してください。)

ア 参加した (参加した種目 \_\_\_\_\_ )  
イ 参加しなかった

### 《全体集計結果》

全員に、この1年間の県や市町村が主催するスポーツ教室への参加状況をたずねたところ、「参加した」は1.3%、「参加しなかった」が98.7%であった。

### 《属性別集計結果》

地区別で見ると、統計的に有意な差はなかった。

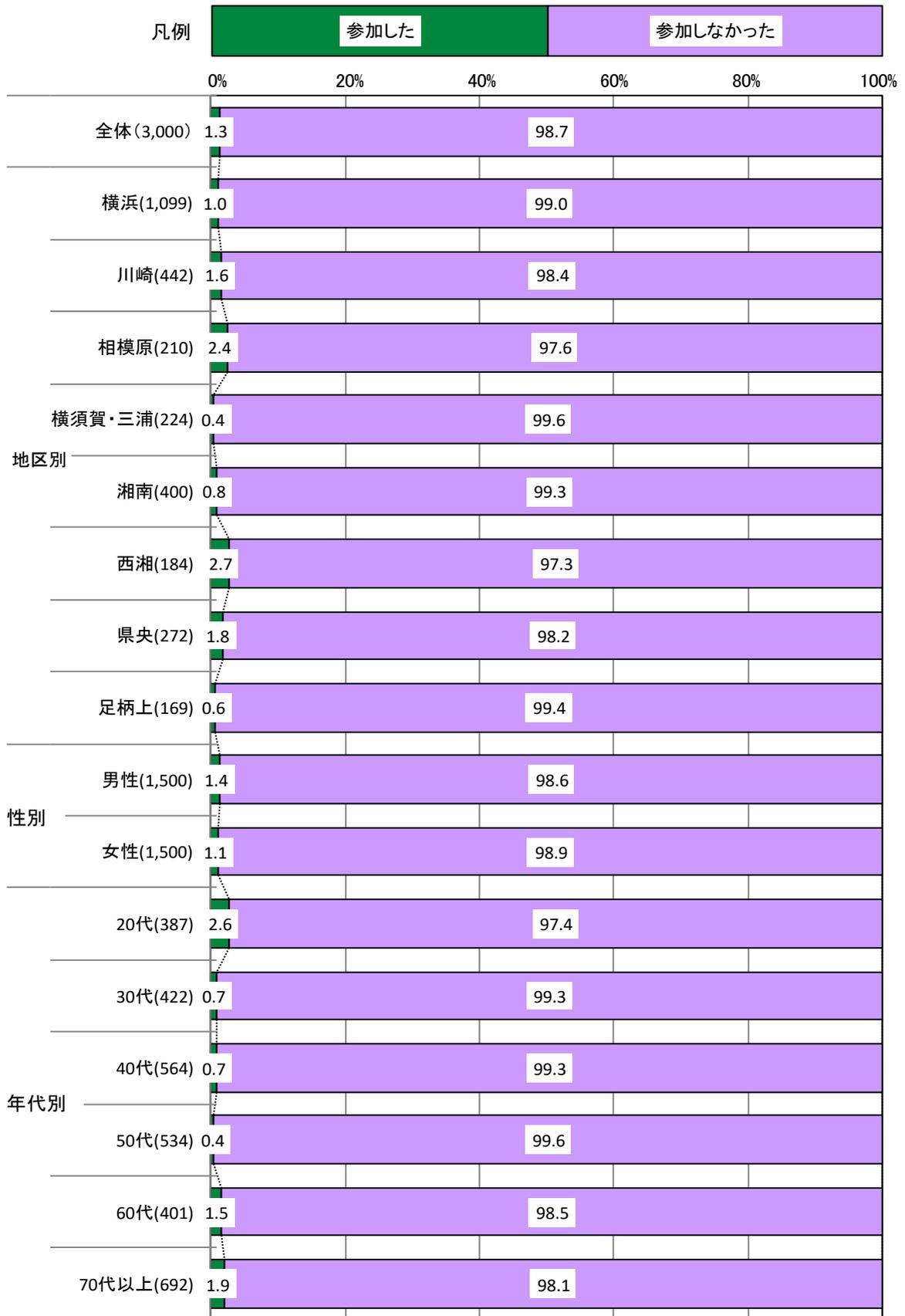
性別で見ると、統計的に有意な差はなかった。

年齢別で見ると、「参加した」は、20代（2.6%）が50代（0.4%）、30代、40代（いずれも0.7%）に比べて高かった。

なお、「参加した種目」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ ヨガ
- ・ スケート
- ・ バドミントン
- ・ テニス
- ・ 体操

【図表5-2：県・市町村主催のスポーツ教室参加状況／単一回答】



## ウ 県・市町村主催のスポーツ行事・教室参加意向

問10（3） スポーツ行事やスポーツ教室に参加したいと思いますか。1つだけ選んでください。（ア、イを選んだ場合はどのようなスポーツ行事や教室に参加したいか記入してください。）

ア ぜひ参加したい  →（参加したいスポーツ行事や教室 )  
イ できれば参加したい   
ウ あまり参加したくない   
エ 参加するつもりはない

### 《全体集計結果》

全員に、今後の県や市町村が主催するスポーツ行事やスポーツ教室への参加意向をたずねたところ、《参加したい群（「ぜひ参加したい」+「できれば参加したい」）》が14.2%、《参加したくない群（「あまり参加したくない」+「参加するつもりはない」）》が85.8%であった。

### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「ぜひ参加したい」は、湘南地区、西湘地区（いずれも6.0%）が足柄上地区（1.8%）に比べて高かった。なお、《参加したい群》と《参加したくない群》には、いずれも統計的に有意な差はなかった。

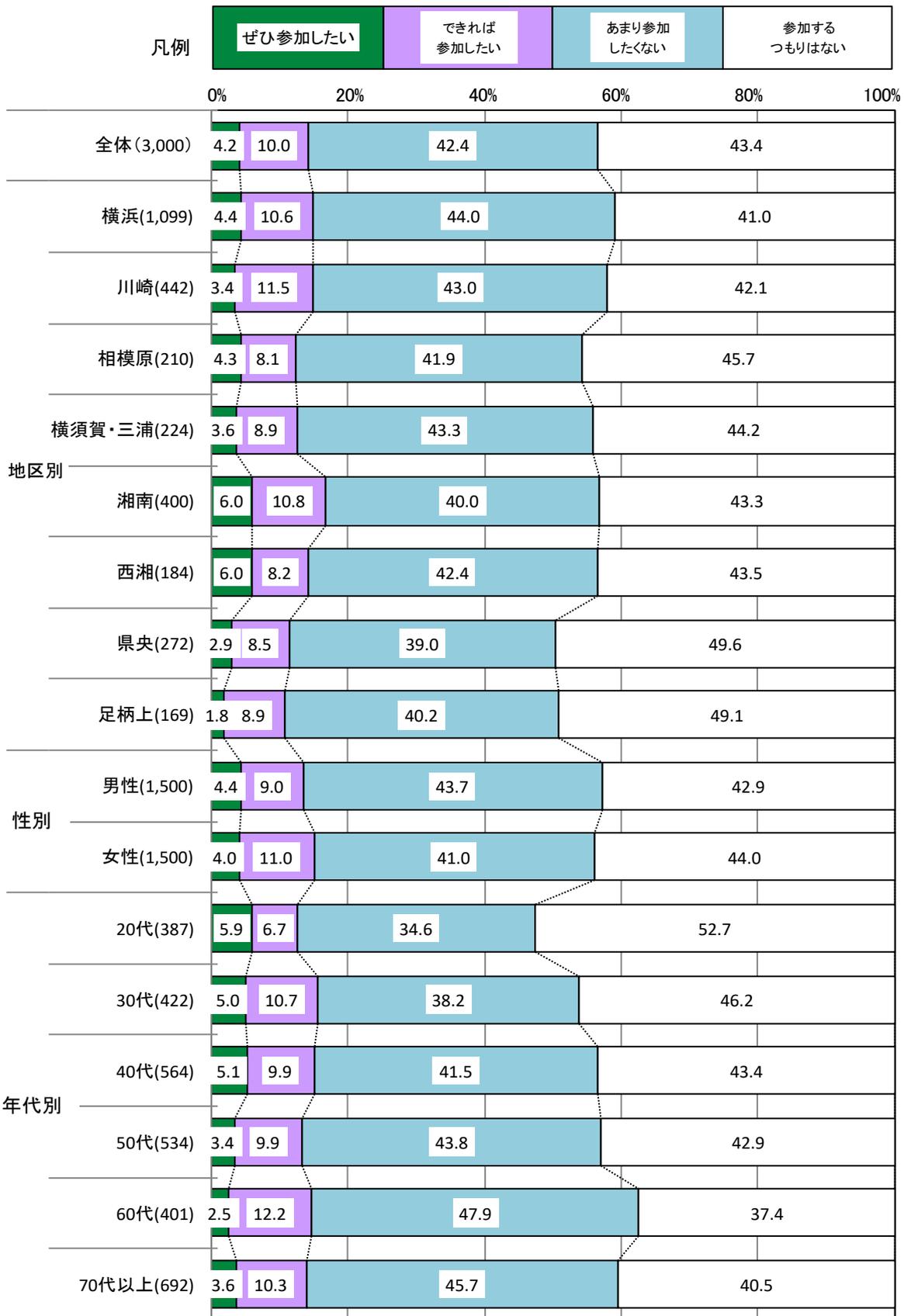
性別でみると、統計的に有意な差はなかった。

年代別でみると、「ぜひ参加したい」は、20代（5.9%）、40代（5.1%）が60代（2.5%）に比べて高かった。

なお、「参加したいスポーツ行事や教室」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ ヨガ
- ・ テニス
- ・ ウォーキング
- ・ 卓球
- ・ 体操
- ・ バドミントン
- ・ ゴルフ
- ・ 水泳
- ・ 野球
- ・ フットサル

【図表5-3：県・市町村主催のスポーツ行事・教室参加意向／単一回答】



## (7) 神奈川県スポーツ推進にかかる取組みについて

### ア 「神奈川県スポーツ推進条例」の認知

問11 (1) 「神奈川県スポーツ推進条例」について知っていますか。 1つだけ選んでください。

- ア 内容を詳しく知っている
- イ 知っている (聞いたことはある)
- ウ 知らない

#### 《全体集計結果》

全員に、「神奈川県スポーツ推進条例」について知っているかたずねたところ、《知っている群（「内容を詳しく知っている」+「知っている（聞いたことはある）」）》が9.3%、「知らない」が90.7%であった。

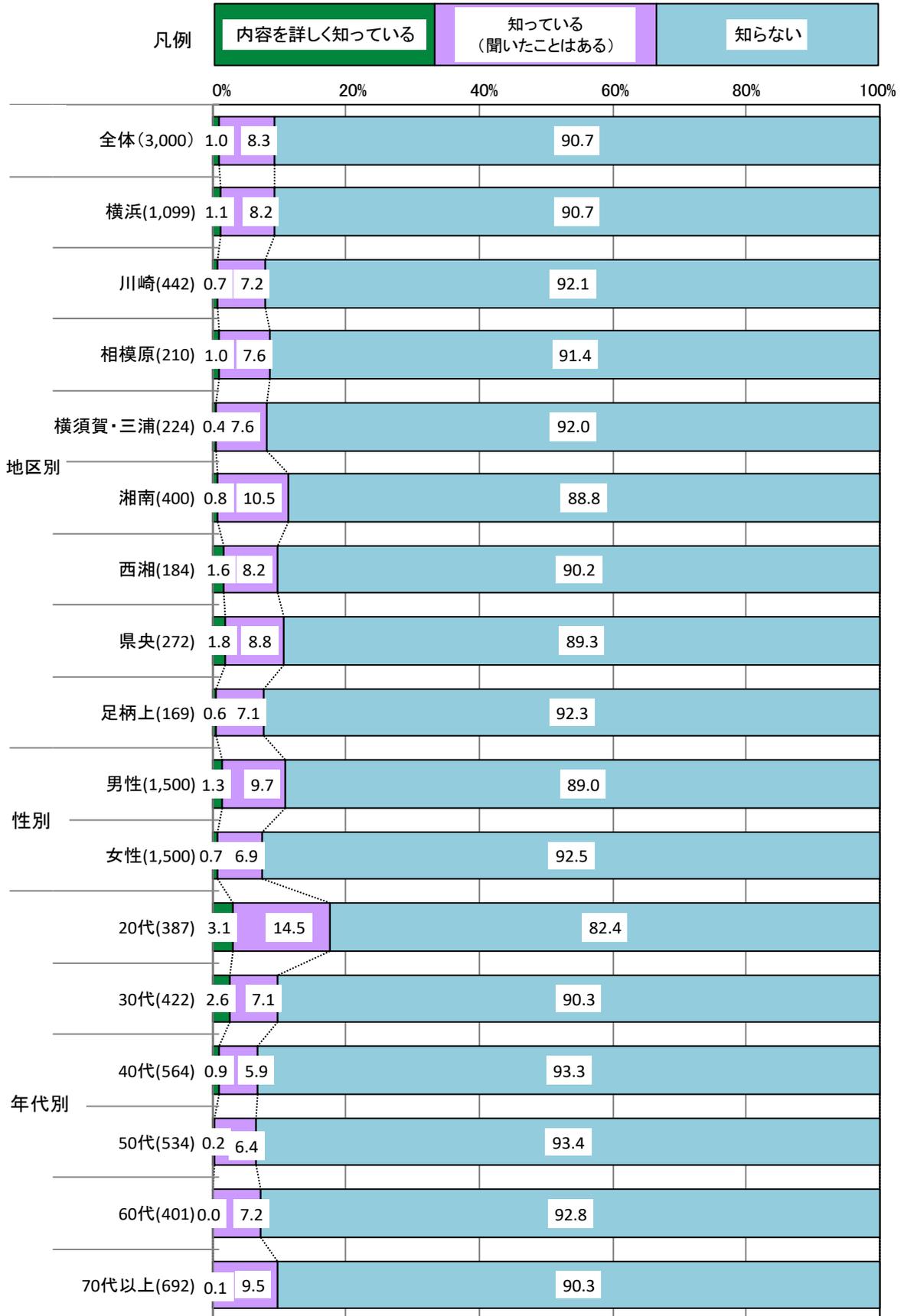
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、統計的に有意な差はなかった。

性別でみると、《知っている群》は、男性（11.0%）が女性（7.6%）に比べて高かった。

年代別でみると、《知っている群》は、20代（17.6%）が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表5-4：「神奈川県スポーツ推進条例」の認知／単一回答】



## イ 「神奈川県スポーツ推進計画」の認知

問11（2）「神奈川県スポーツ推進計画」について知っていますか。1つだけ選んでください。

- ア 内容を詳しく知っている
- イ 知っている（聞いたことはある）
- ウ 知らない

### 《全体集計結果》

全員に、「神奈川県スポーツ推進計画」について知っているかたずねたところ、《知っている群（「内容を詳しく知っている」+「知っている（聞いたことはある）」）》が7.7%、「知らない」が92.3%であった。

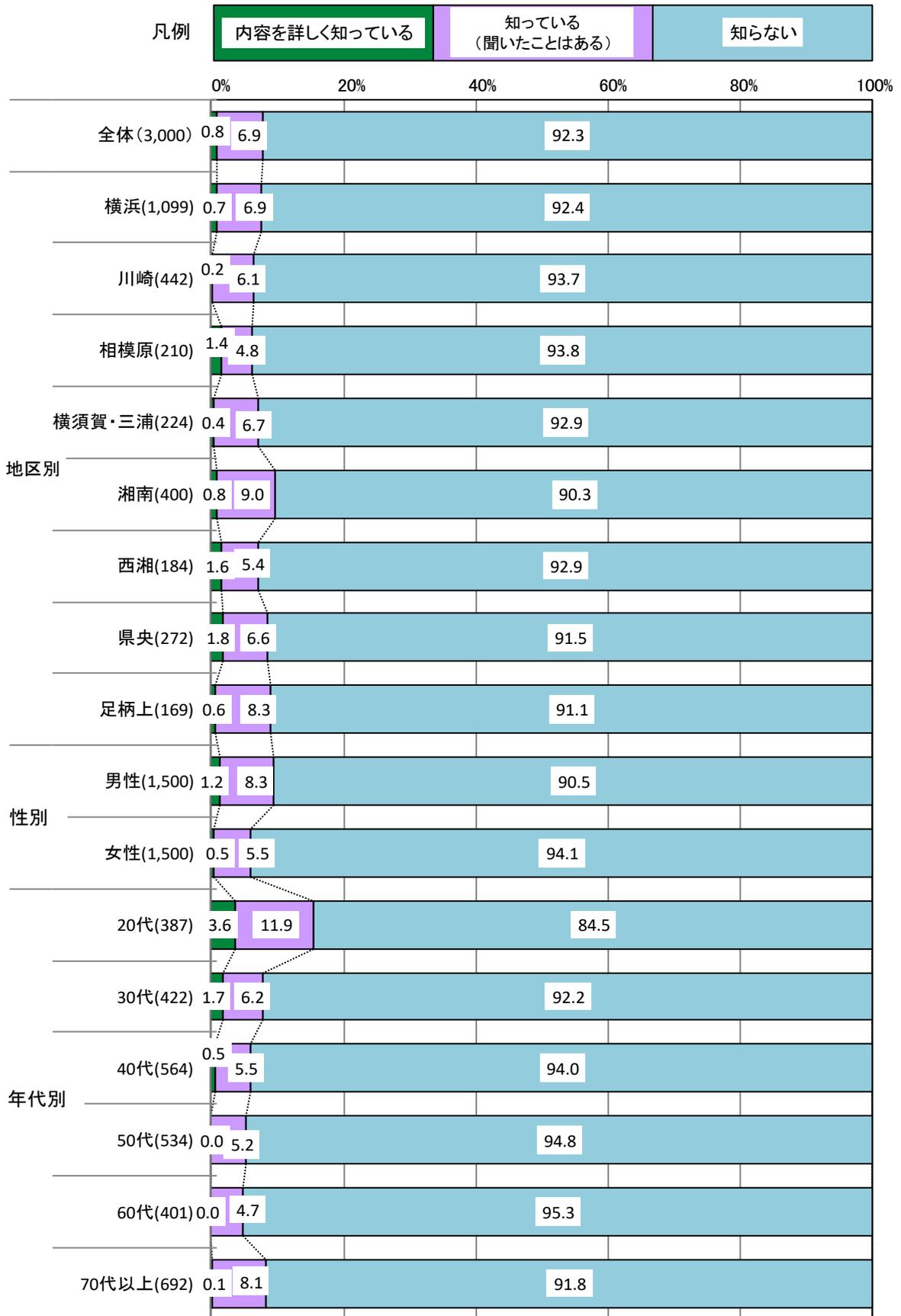
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「内容を詳しく知っている」は、県央地区（1.8%）、西湘地区（1.6%）が川崎地区（0.2%）に比べて高かった。

性別でみると、《知っている群》は、男性（9.5%）が女性（6.0%）に比べて高かった。

年代別でみると、《知っている群》は、20代（15.5%）が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表5-5：「神奈川県スポーツ推進計画」の認知／単一回答】



## ウ 「かながわパラスポーツ推進宣言」の認知

問11 (3) 「かながわパラスポーツ推進宣言」について知っていますか。1つだけ選んでください。

- ア 内容を詳しく知っている
- イ 知っている（聞いたことはある）
- ウ 知らない

### 《全体集計結果》

全員に、「かながわパラスポーツ推進宣言」について知っているかたずねたところ、《知っている群（「内容を詳しく知っている」+「知っている（聞いたことはある）」）》が7.6%、「知らない」が92.5%であった。

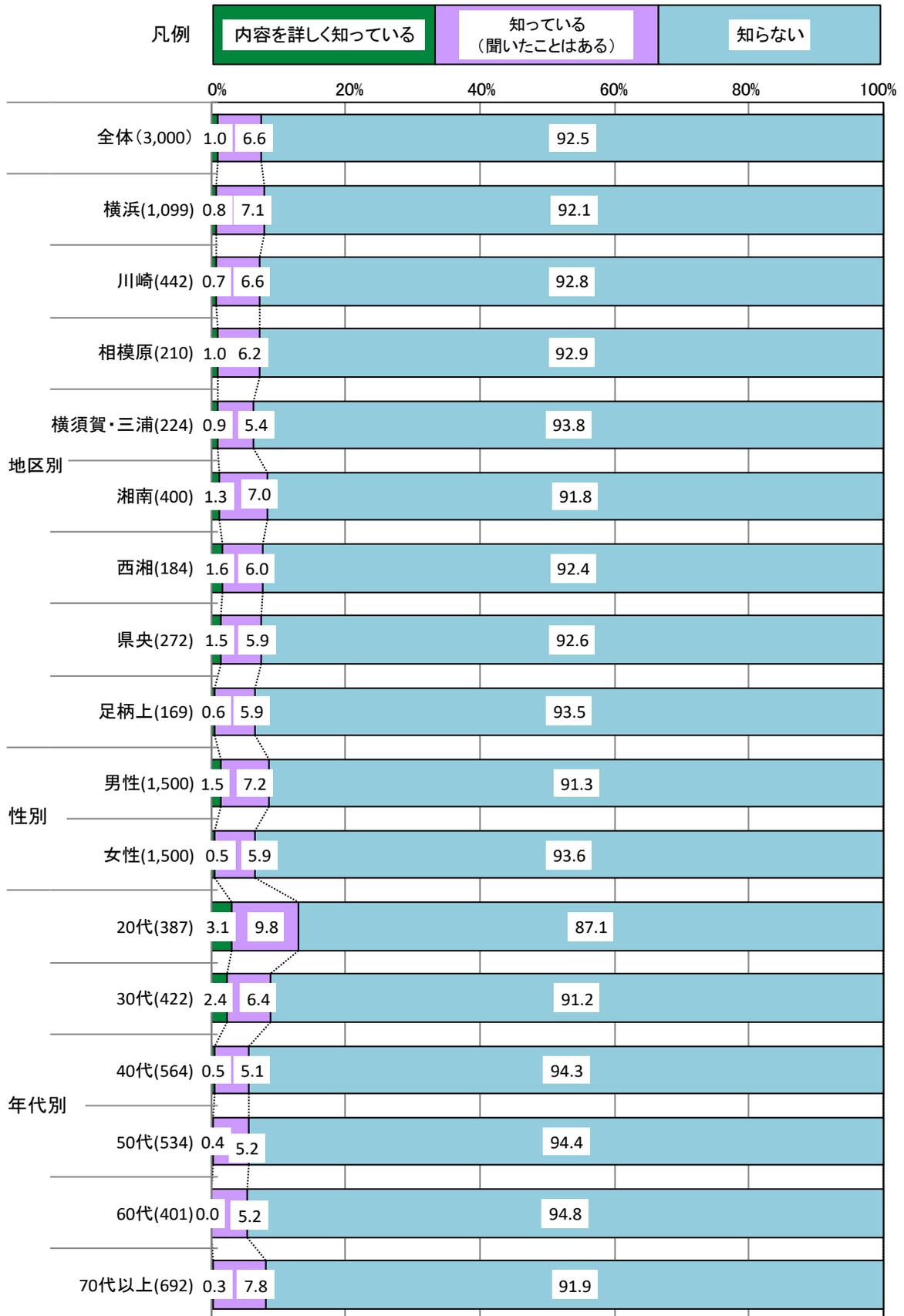
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、統計的に有意な差はなかった。

性別でみると、《知っている群》は、男性（8.7%）が女性（6.4%）に比べて高かった。

年代別でみると、《知っている群》は、20代（12.9%）が40代以上に比べて高かった。

【図表5-6：「かながわパラスポーツ推進宣言」の認知／単一回答】



## 5 スポーツ全般についての意見

### (1) 運動・スポーツ関連情報ニーズ

問12 運動やスポーツに関してどのような情報が欲しいですか。3つまで選んでください。

- ア スポーツ行事やスポーツイベントの情報
- イ 自分が参加できるスポーツ競技会の情報
- ウ 高齢者や障がいのある方が参加しやすいイベントや教室の情報
- エ 各種スポーツ教室の案内
- オ スポーツ施設の案内
- カ 各種スポーツ指導者の紹介
- キ 新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報
- ク クラブ・同好会などの活動案内
- ケ 健康・体力づくり情報
- コ スポーツに関する医学的・科学的情報
- サ その他 ( )
- シ 特になし

#### 《全体集計結果》

全員に、運動やスポーツに関する欲しい情報についてたずねたところ、「健康・体力づくり情報」(24.6%)が最も高く、次いで「スポーツ施設の案内」(23.0%)、「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」(17.5%)となった。また、「特になし」は39.9%であった。

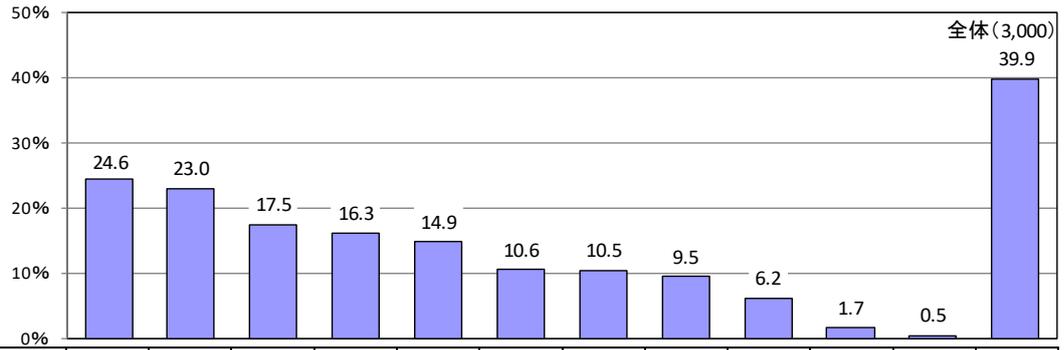
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」は、川崎地区(19.5%)が横須賀・三浦地区(11.6%)、足柄上地区(12.4%)に比べて高かった。また、「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」は、足柄上地区(20.1%)、湘南地区(19.3%)、横浜地区(19.0%)が相模原地区(12.4%)に比べて高かった。

性別でみると、「スポーツ施設の案内」は、男性(27.8%)が女性(18.2%)に比べて高かった。また、「健康・体力づくり情報」は、女性(28.7%)が男性(20.4%)に比べて高かった。

年代別でみると、「自分が参加できるスポーツ競技会の情報」は、20代(25.8%)が最も高く、他の年代を大きく上回った。また、「高齢者や障がいのある方が参加しやすいイベントや教室の情報」は、70代以上(27.9%)が他の年代を大きく上回った。「健康・体力づくり情報」は、70代以上(35.7%)が他の年代に比べて高かった。

【図表5-7：運動・スポーツ関連情報ニーズ／複数回答（3つまで）】



	サンプル数	ニーズ												
		健康・体づくり情報	スポーツ施設の案内	自分が参加できるスポーツ競技会の情報	スポーツ行事やスポーツイベントの情報	各種スポーツ教室の案内	高齢者や障がいのある方が参加しやすいイベントや教室の情報	新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報	クラブ・同好会などの活動案内	スポーツに関する医学的・科学的情報	各種スポーツ指導者の紹介	その他	特になし	
全体	3,000	24.6	23.0	17.5	16.3	14.9	10.6	10.5	9.5	6.2	1.7	0.5	39.9	
地区別	横浜	1,099	24.3	25.0	19.0	17.1	14.9	11.1	11.5	9.6	5.8	1.7	0.4	37.9
	川崎	442	24.0	25.1	16.5	19.5	16.1	10.6	11.8	11.1	5.7	1.4	0.2	36.4
	相模原	210	25.2	14.8	12.4	14.8	15.7	10.5	7.6	12.4	5.7	1.9	1.0	45.2
	横須賀・三浦	224	25.4	23.2	14.7	11.6	14.7	11.6	6.3	5.4	6.7	0.9	0.9	44.6
	湘南	400	24.5	23.5	19.3	15.5	14.5	9.0	11.3	7.5	6.3	1.3	1.3	40.5
	西湘	184	25.5	20.1	16.3	15.2	15.8	11.4	12.5	13.0	4.9	3.8	1.1	38.0
	県央	272	27.2	19.9	16.2	16.9	13.6	12.1	7.0	11.4	8.8	1.8	0.0	40.8
	足柄上	169	20.7	21.3	20.1	12.4	12.4	6.5	12.4	4.7	7.1	1.2	0.0	47.9
性別	男性	1,500	20.4	27.8	17.9	19.1	12.5	9.3	8.5	9.7	6.8	1.9	0.6	40.1
	女性	1,500	28.7	18.2	17.1	13.4	17.3	11.9	12.6	9.3	5.6	1.4	0.5	39.7
年代別	20代	387	16.0	26.9	25.8	18.6	8.8	3.4	10.6	11.9	5.2	2.8	0.5	39.8
	30代	422	19.0	22.3	19.9	18.0	13.5	2.1	12.3	9.2	8.1	1.4	0.2	42.4
	40代	564	23.2	24.3	16.8	21.1	14.9	2.5	9.8	10.3	6.4	2.3	0.5	39.4
	50代	534	20.2	25.7	16.5	13.9	16.9	5.6	9.6	8.2	4.9	1.9	0.7	42.9
	60代	401	27.2	22.2	15.2	15.5	20.9	14.7	11.5	10.0	6.0	1.2	0.5	37.7
	70代以上	692	35.7	18.6	14.2	12.3	14.0	27.9	10.3	8.5	6.6	0.7	0.6	37.9

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ スポーツ施設の混雑状況、曜日時間帯等の周知
- ・ 子どものスポーツ教室等の情報
- ・ 自宅で出来るストレッチなどをネットで学びたい

## (2) 運動やスポーツのクラブ・同好会・サークルなどについて

運動やスポーツのクラブ・同好会・サークルなど(以下、「クラブなど」という。)についてお答えください。

### ア クラブなどへの加入状況

問13 (1) クラブなどに加入していますか。

ア 加入している

イ 加入していない → 問13(5)へ進む

#### 《全体集計結果》

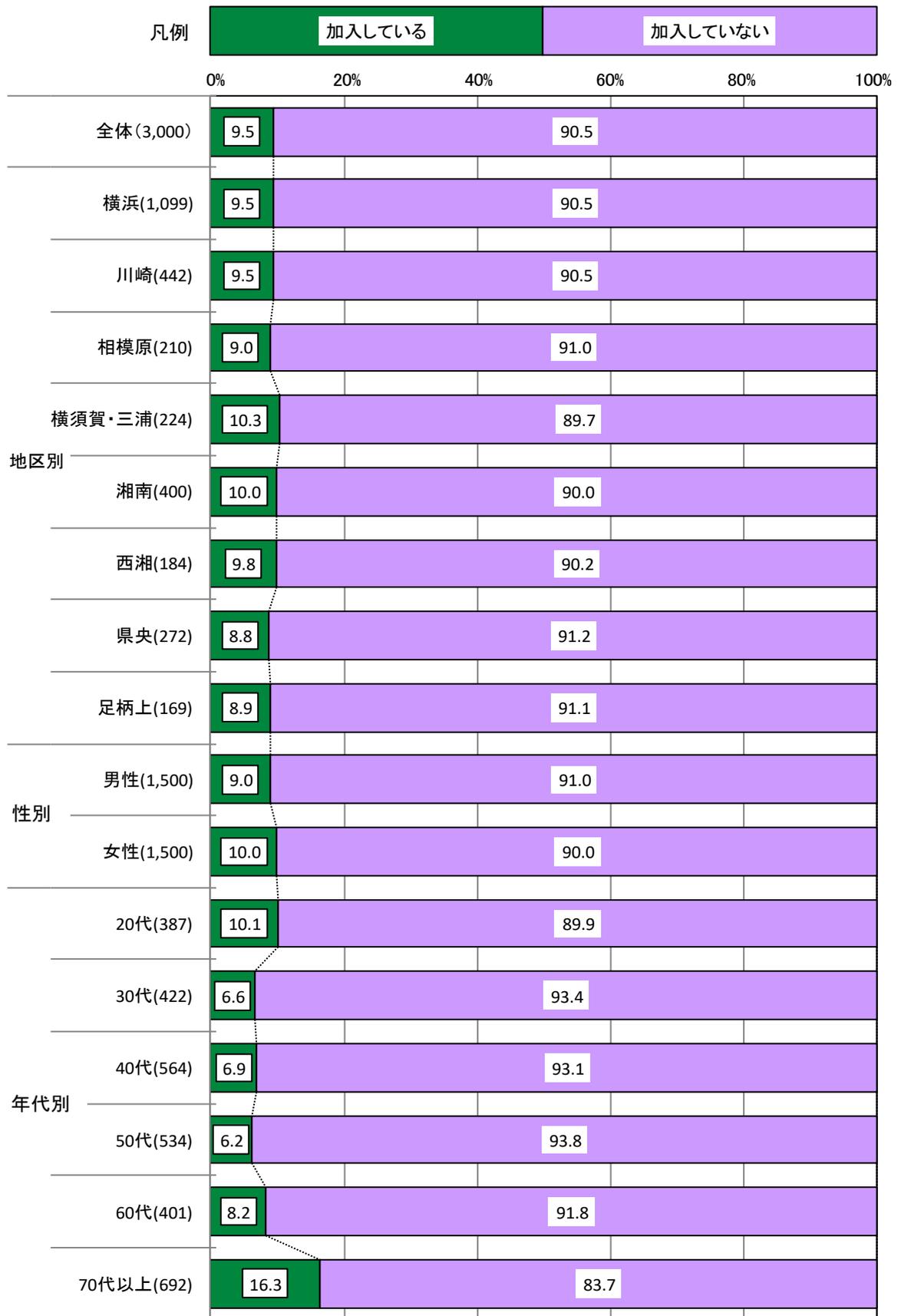
全員に、クラブなどへの加入状況をたずねたところ、「加入している」が9.5%、「加入していない」が90.5%であった。

#### 《属性別集計結果》

地区別及び性別においては、統計的に有意な差はなかった。

年代別でみると、「加入している」は、70代以上(16.3%)が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表5-8：クラブなどへの加入状況／単一回答】



## イ 加入しているクラブなどの種類

問13(2) 加入しているクラブなどは、どのようなものですか。あてはまる記号すべてを選んでください。

- ア 職場のクラブ・同好会
- イ 学校のクラブ・同好会
- ウ 仲間や友達と活動するクラブ・同好会（学校OBやOGなども含む）
- エ 県内の人を対象とした地域クラブ・同好会
- オ 市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会
- カ 総合型地域スポーツクラブ
- キ 民間スポーツ施設の会員制のクラブ
- ク その他

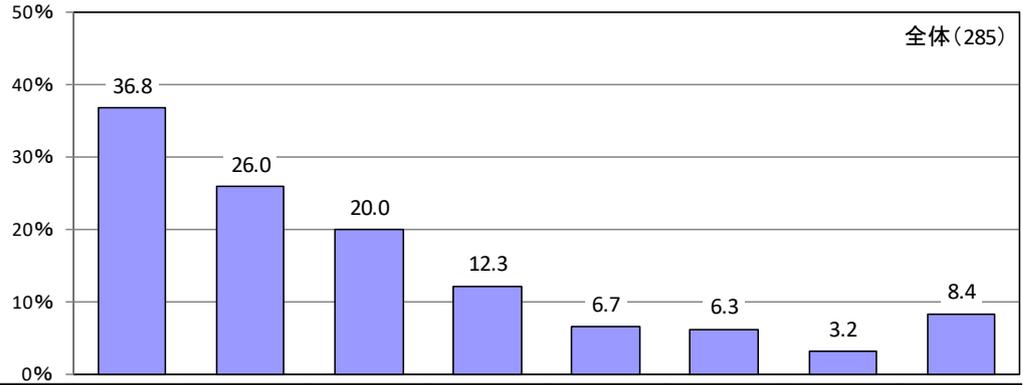
### 《全体集計結果》

クラブなどに「加入している」と答えた人（285人）に、加入しているクラブなどの種類についてたずねた（複数回答可）ところ、「仲間や友達と活動するクラブ・同好会（学校OBやOGなども含む）」（36.8%）が最も高く、次いで「民間スポーツ施設の会員制のクラブ」（26.0%）、「市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会」（20.0%）となった。

### 《属性別集計結果》※回答者数が少ないため、性別のみ記載

性別で見ると、「職場のクラブ・同好会」は、男性（23.7%）が女性（2.0%）に比べて高かった。

【図表5-9：加入しているクラブなどの種類／複数回答】



(%)		サンプル数	仲間や友達と活動するクラブ・同好会 (学校OBやOGなども含む)	民間スポーツ施設の会員制のクラブ	地域・市町村内の人を対象とした クラブ・同好会	職場のクラブ・同好会	県内の人を対象とした地域クラブ ・同好会	学校のクラブ・同好会	総合型地域スポーツクラブ	その他
全体	285	285	36.8	26.0	20.0	12.3	6.7	6.3	3.2	8.4
地区別	横浜	104	33.7	33.7	13.5	11.5	5.8	9.6	1.9	8.7
	川崎	42	35.7	28.6	14.3	7.1	7.1	9.5	11.9	9.5
	相模原	19	26.3	42.1	26.3	10.5	0.0	0.0	0.0	15.8
	横須賀・三浦	23	52.2	13.0	26.1	17.4	8.7	4.3	0.0	4.3
	湘南	40	40.0	20.0	22.5	15.0	12.5	2.5	0.0	7.5
	西湘	18	50.0	11.1	16.7	16.7	0.0	5.6	11.1	5.6
	県央	24	37.5	16.7	29.2	12.5	12.5	4.2	0.0	8.3
	足柄上	15	26.7	13.3	46.7	13.3	0.0	0.0	0.0	6.7
性別	男性	135	37.8	24.4	15.6	23.7	5.2	8.1	3.7	6.7
	女性	150	36.0	27.3	24.0	2.0	8.0	4.7	2.7	10.0
年代別	20代	39	30.8	17.9	20.5	28.2	10.3	30.8	2.6	2.6
	30代	28	25.0	14.3	17.9	46.4	14.3	3.6	7.1	0.0
	40代	39	41.0	15.4	12.8	15.4	5.1	7.7	0.0	15.4
	50代	33	57.6	18.2	15.2	9.1	9.1	3.0	6.1	6.1
	60代	33	36.4	33.3	24.2	3.0	0.0	0.0	3.0	9.1
	70代以上	113	34.5	35.4	23.0	0.9	5.3	0.9	2.7	10.6

## ウ クラブなどが行っているスポーツ（種目）

問13（3） 加入しているクラブなどには、どのようなスポーツ（種目）がありますか。（3つまで記入してください。）

注）「問13（3）クラブなどが行っているスポーツ（種目）」に関する設問は、令和4年度調査から追加回答件数が4件以上あった種目を示した。なお、自由記述による回答件数は399件であった。

### 《全体集計結果》

クラブなどに「加入している」と答えた人（285人）にクラブなどが行っているスポーツ（種目）についてたずねたところ、テニス（38件）が最も多く、次いでヨガ（29件）、水泳（24件）、卓球（21件）となった。

【参考図表3：クラブなどが行っているスポーツ（種目）／複数回答】

全体(285)

No.	回答内容	件数
1	テニス	38
2	ヨガ	29
3	水泳	24
4	卓球	21
5	野球	20
6	ゴルフ	19
7	エアロビクス	19
8	体操	18
9	太極拳	14
10	サッカー	13
11	バドミントン	12
12	ダンス	9
13	バレーボール	9
14	ウォーキング	7
15	ソフトボール	7
16	フットサル	6
17	ランニング	6
18	バスケットボール	5
19	ピラティス	4

なお、その他の主な回答は、次のとおりであった。

- ・ ストレッチ
- ・ 筋力トレーニング

## エ クラブなどへの加入動機及び目的

問 13 (4) クラブなどに加入した動機や目的は何ですか。3つまで選んでください。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| ア 継続してできるから       | カ 健康・体力づくりのため |
| イ 場所が優先的に利用できるから  | キ スポーツが好きだから  |
| ウ 施設用具などが完備しているから | ク 技術を習得できるから  |
| エ 指導者がいるから        | ケ その他 ( )     |
| オ 親睦のため (仲間との交流)  |               |

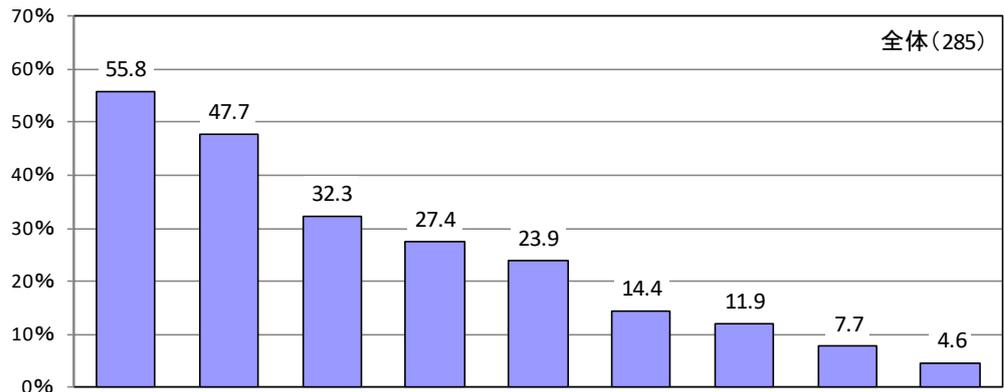
### 《全体集計結果》

クラブなどに「加入している」答えた人(285人)に、そのクラブなどに加入した動機や目的についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「健康・体力づくりのため」(55.8%)が最も高く、次いで「継続してできるから」(47.7%)、「親睦のため(仲間との交流)」(32.3%)となった。

### 《属性別集計結果》 ※回答者数が少ないため、性別のみ記載

性別でみると、「スポーツが好きだから」は、男性(37.0%)が女性(18.7%)に比べて高かった。「場所が優先的に利用できるから」は、男性(20.7%)が女性(8.7%)に比べて高かった。また「健康・体力づくりのため」は、女性(61.3%)が男性(49.6%)に比べて高かった。「指導者がいるから」は、女性(32.7%)が男性(14.1%)に比べて高かった。

【図表5-10：クラブなどへの加入動機及び目的／複数回答（3つまで）】



(%)		サンプル数	健康・体力づくりのため	継続してできるから	親睦のため（仲間との交流）	スポーツが好きだから	指導者がいるから	場所が優先的に利用できるから	施設用具などが完備しているから	技術を習得できるから	その他
全体		285	55.8	47.7	32.3	27.4	23.9	14.4	11.9	7.7	4.6
地区別	横浜	104	57.7	46.2	28.8	24.0	30.8	14.4	12.5	13.5	5.8
	川崎	42	61.9	50.0	35.7	33.3	19.0	16.7	11.9	2.4	0.0
	相模原	19	31.6	52.6	15.8	42.1	31.6	15.8	10.5	5.3	0.0
	横須賀・三浦	23	56.5	56.5	30.4	17.4	30.4	17.4	8.7	4.3	0.0
	湘南	40	55.0	55.0	40.0	30.0	12.5	15.0	15.0	5.0	5.0
	西湘	18	50.0	27.8	50.0	22.2	16.7	16.7	11.1	0.0	5.6
	県央	24	62.5	41.7	25.0	20.8	20.8	8.3	8.3	12.5	8.3
	足柄上	15	53.3	46.7	40.0	40.0	13.3	6.7	13.3	0.0	13.3
性別	男性	135	49.6	45.9	34.1	37.0	14.1	20.7	11.1	8.1	3.7
	女性	150	61.3	49.3	30.7	18.7	32.7	8.7	12.7	7.3	5.3
年代別	20代	39	38.5	51.3	25.6	33.3	20.5	20.5	15.4	12.8	5.1
	30代	28	39.3	39.3	42.9	35.7	10.7	17.9	7.1	3.6	10.7
	40代	39	41.0	53.8	30.8	28.2	30.8	10.3	2.6	10.3	2.6
	50代	33	45.5	45.5	30.3	45.5	18.2	24.2	9.1	12.1	0.0
	60代	33	72.7	33.3	21.2	15.2	39.4	6.1	15.2	12.1	12.1
	70代以上	113	69.0	51.3	36.3	21.2	23.0	12.4	15.0	3.5	2.7

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ プロ資格があるから
- ・ 子どもと参加できるから
- ・ 競技後に身体を痛めにくいから
- ・ 開催頻度が自分に合うから

## オ 現非加入者の今後の加入意向

問13（5）好きなクラブなどがあれば加入したいと思いますか。1つだけ選んでください。

ア ぜひ加入したい

イ できれば加入したい

ウ あまり加入したくない

エ 加入するつもりはない

→ 問14（1）へ進む

### 《全体集計結果》

クラブなどに「加入していない」と答えた人（2,715人）に、好きな運動やスポーツのクラブなどへの加入意向をたずねたところ、《加入したい群（「ぜひ加入したい」＋「できれば加入したい」）》が23.1%、《加入したくない群（「あまり加入したくない」＋「加入するつもりはない」）》が76.9%であった。

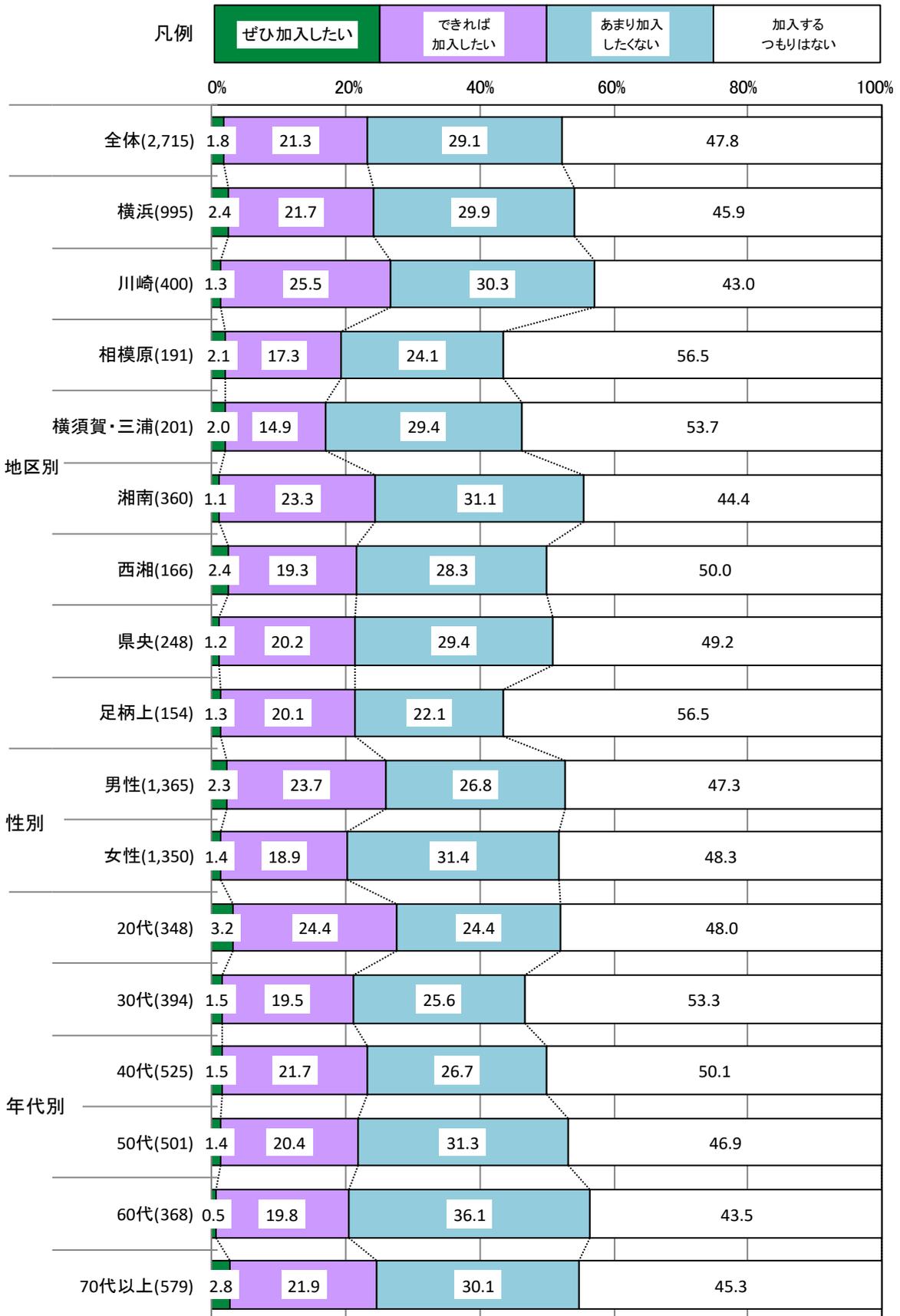
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《加入したい群》は、川崎地区（26.8%）、湘南地区（24.4%）、横浜地区（24.1%）が横須賀・三浦地区（16.9%）に比べて高かった。

性別でみると、《加入したい群》は、男性（26.0%）が女性（20.3%）に比べて高かった。

年代別でみると、《加入したい群》は、20代（27.6%）が60代（20.3%）、30代（21.0%）に比べて高かった。

【図表5-11：現非加入者の今後の加入意向／単一回答】



## カ 加入したいクラブなど

問13（6） 加入したいクラブなどとは、どのようなものですか。3つまで選んでください。

- ア 職場のクラブ・同好会
- イ 学校のクラブ・同好会
- ウ 仲間や友達と活動するクラブ（学校OBやOGなども含む）
- エ 県内の人を対象とした地域クラブ・同好会
- オ 市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会
- カ 総合型地域スポーツクラブ
- キ 民間スポーツ施設の会員制のクラブ
- ク その他（ ）

### 《全体集計結果》

好きなクラブなどがあれば「ぜひ加入したい」または「できれば加入したい」と答えた人（628人）に、加入したいクラブなどの種類についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会」（59.1%）が最も高く、次いで「総合型地域スポーツクラブ」（34.9%）、「仲間や友達と活動するクラブ（学校OBやOGなども含む）」（32.3%）となった。

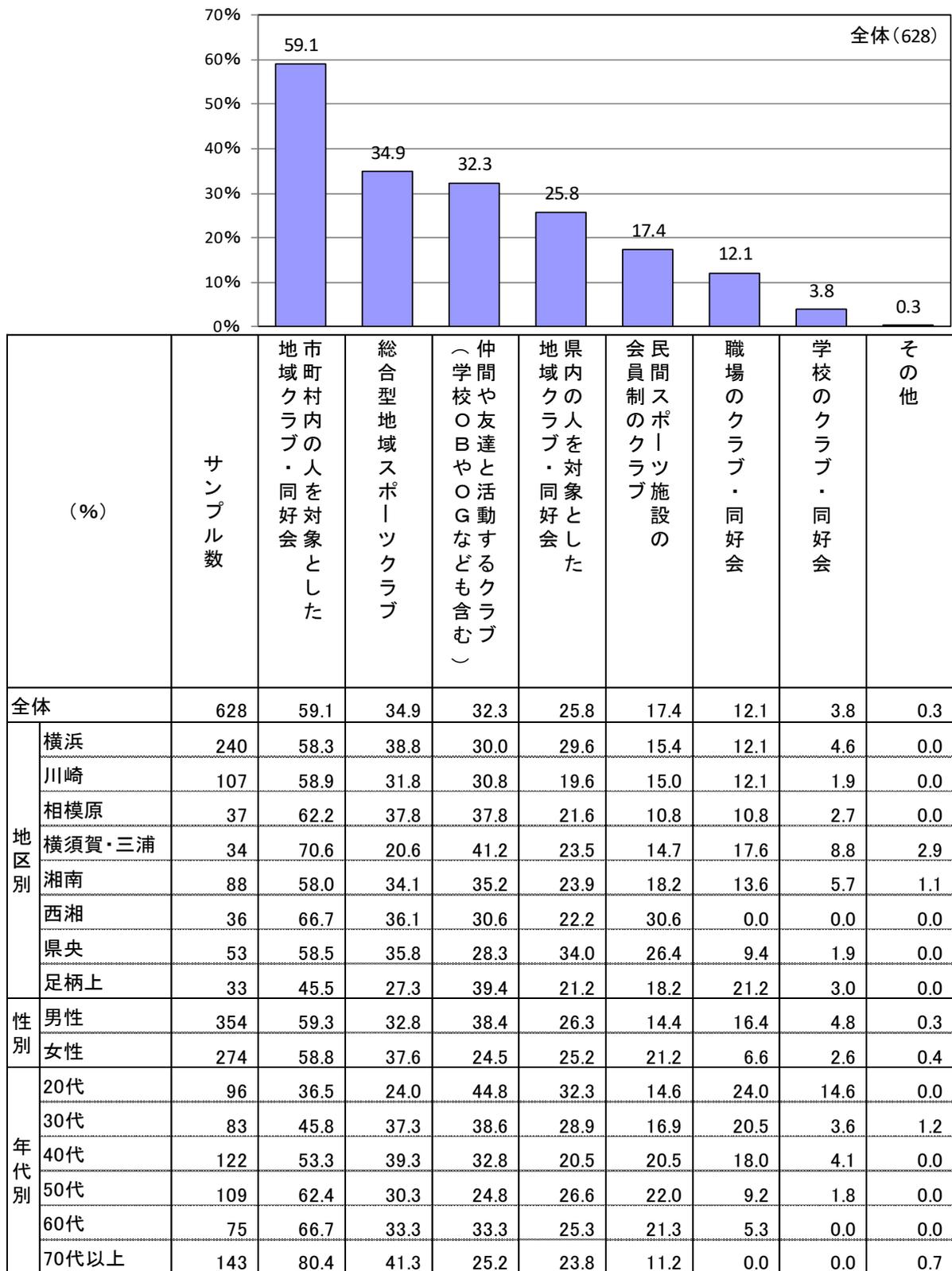
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会」は、横須賀・三浦地区（70.6%）が足柄上地区（45.5%）に比べて高かった。また、「総合型地域スポーツクラブ」は、横浜地区（38.8%）が横須賀・三浦地区（20.6%）に比べて高かった。

性別でみると、「仲間や友達と活動するクラブ（学校OBやOGなども含む）」は、男性（38.4%）が、女性（24.5%）に比べて高かった。また、「民間スポーツ施設の会員制のクラブ」は、女性（21.2%）が男性（14.4%）に比べて高かった。

年代別でみると、「市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会」は、70代以上が（80.4%）、「学校のクラブ・同好会」は、20代（14.6%）がそれぞれ他の年代を大きく上回った。

【図表5-12：加入したいクラブなど／複数回答（3つまで）】



なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ ボクシングクラブ
- ・ 老人会

### (3) スポーツ観戦について

#### ア スポーツ観戦への関心

問14(1) スポーツ観戦について関心がありますか。

ア ある

イ ない

→ 問14(4)へ進む

#### 《全体集計結果》

全員に、スポーツ観戦への関心についてたずねたところ、「ある」が55.4%、「ない」は44.6%であった。

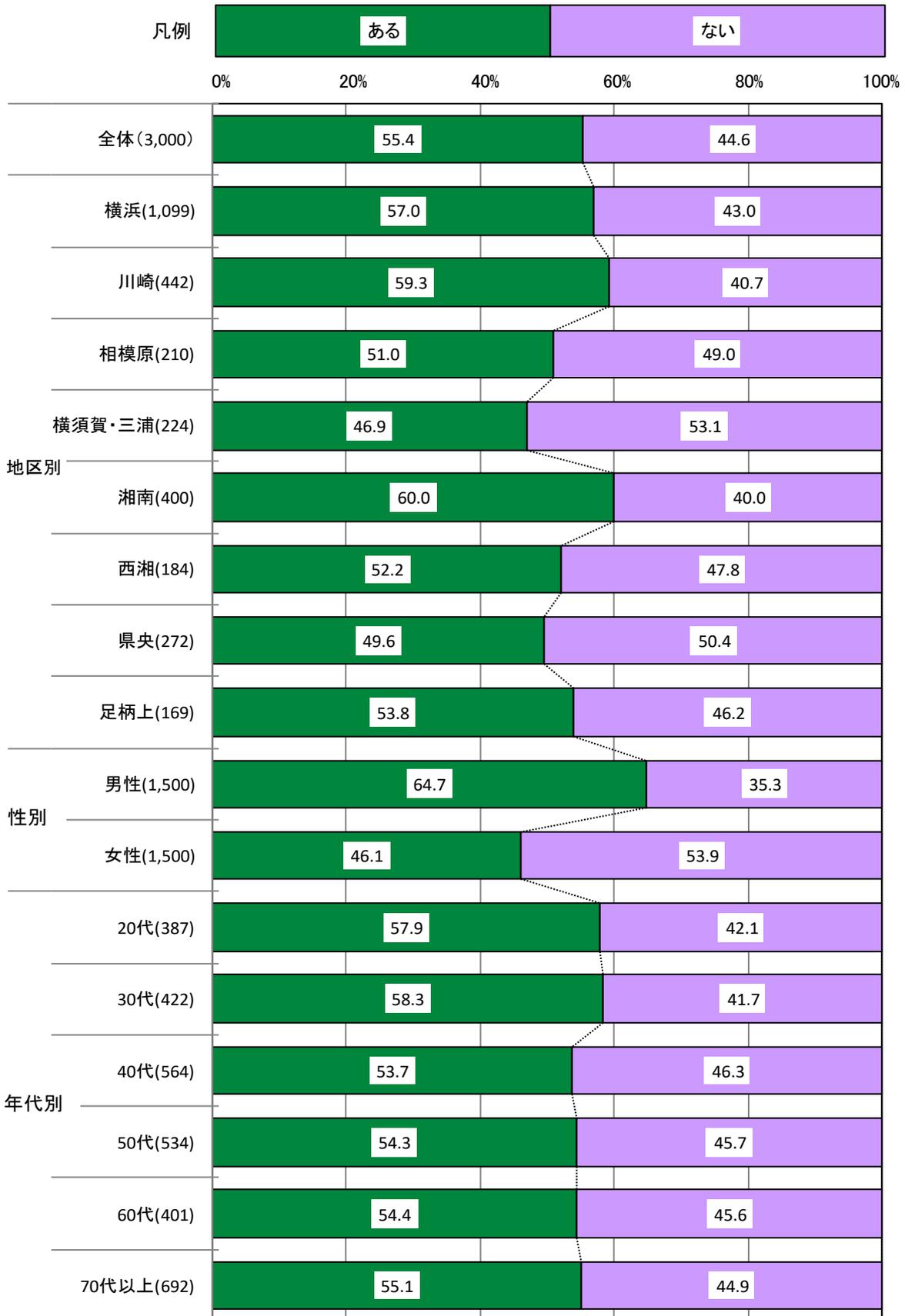
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「ある」は、湘南地区(60.0%)、川崎地区(59.3%)、横浜地区(57.0%)が横須賀・三浦地区(46.9%)、県央地区(49.6%)に比べて高かった。

性別でみると、「ある」は、男性(64.7%)が、女性(46.1%)に比べて高かった。

年代別でみると、統計的に有意な差はなかった。

【図表5-13：スポーツ観戦への関心／単一回答】



## イ スポーツ観戦経験

問14（2）この1年間で直接会場へ行ってスポーツ観戦をしましたか。

- ア した
- イ していない

### 《全体集計結果》

スポーツ観戦について関心が「ある」と答えた人(1,662人)に、この1年間で直接会場へ行ってスポーツ観戦をしたかどうかたずねたところ、「した」が27.3%、「していない」が72.7%であった。

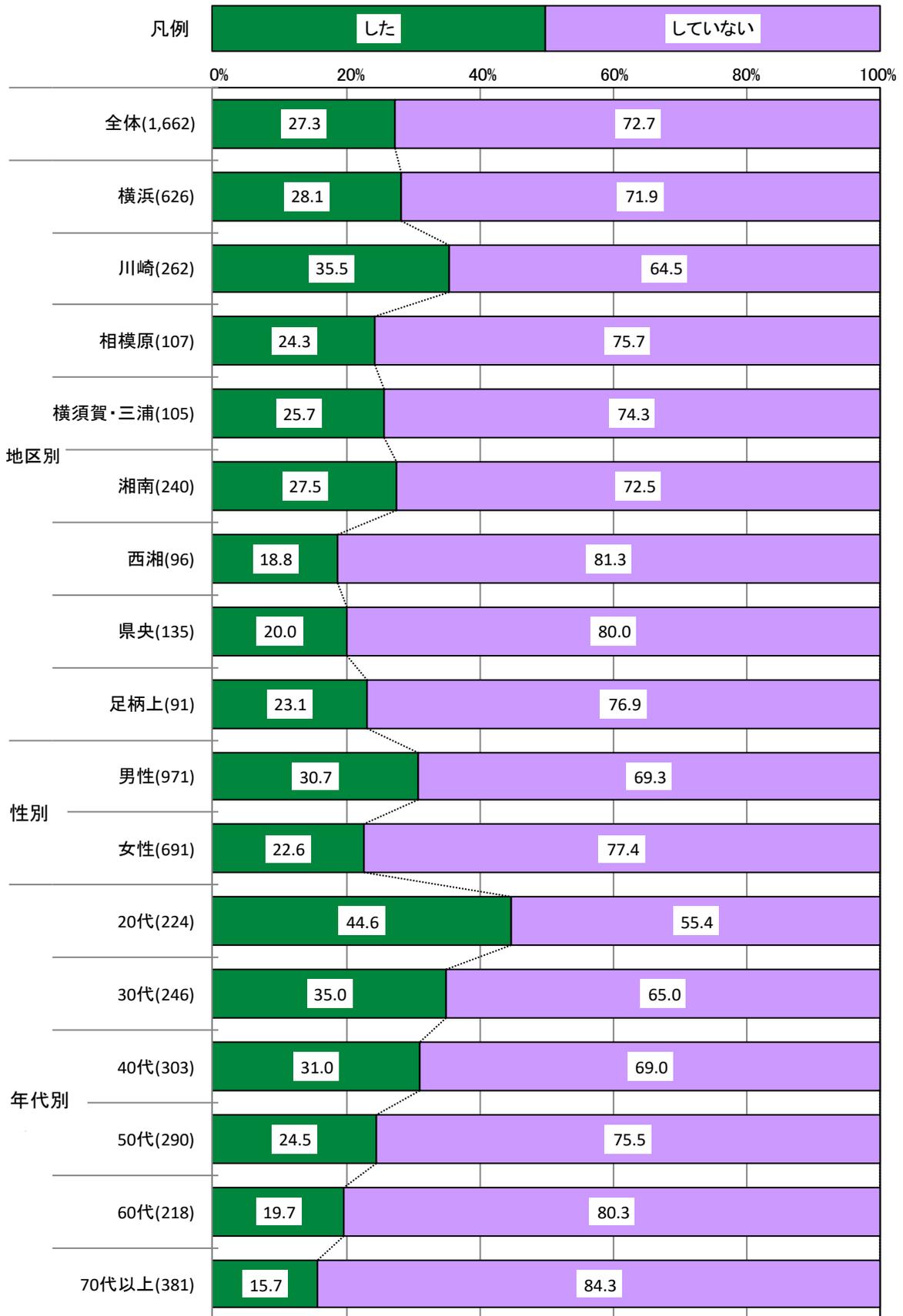
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「した」は、川崎地区（35.5%）が西湘地区（18.8%）、県央地区（20.0%）、足柄上地区（23.1%）、相模原地区（24.3%）、横浜地区（28.1%）に比べて高かった。

性別でみると、「した」は、男性（30.7%）が、女性（22.6%）に比べて高かった。

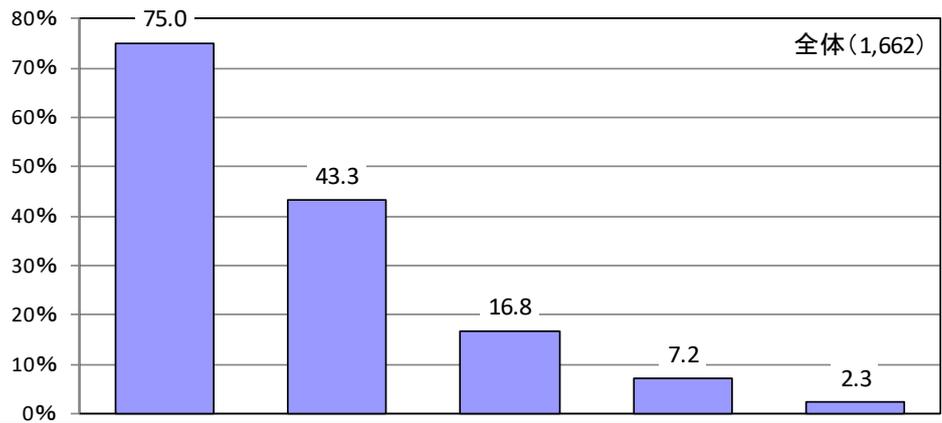
年代別でみると、「した」は、20代（44.6%）が最も高く、他の年代を大きく上回った。

【図表5-14：スポーツ観戦経験／単一回答】





【図表5-15：会場で直接観戦をしたいスポーツの規模／複数回答（2つまで）】



(%)		サンプル数	国内のプロスポーツ	オリンピックやパラリンピックなど国際大会	全国レベルの大会	県レベルの大会	その他
全体		1,662	75.0	43.3	16.8	7.2	2.3
地区別	横浜	626	76.0	43.1	16.5	7.0	2.1
	川崎	262	79.4	41.2	16.4	5.3	2.3
	相模原	107	76.6	39.3	10.3	10.3	1.9
	横須賀・三浦	105	74.3	48.6	16.2	4.8	1.0
	湘南	240	71.7	45.0	17.5	6.7	3.8
	西湘	96	71.9	45.8	20.8	7.3	2.1
	県央	135	74.8	45.2	18.5	8.1	2.2
	足柄上	91	67.0	39.6	19.8	12.1	2.2
性別	男性	971	78.7	37.2	17.4	7.3	2.3
	女性	691	69.9	52.0	15.9	6.9	2.3
年代別	20代	224	79.0	41.5	16.1	4.9	0.9
	30代	246	82.1	43.9	12.2	2.8	0.8
	40代	303	77.9	43.9	14.5	5.6	2.3
	50代	290	75.5	45.5	15.5	7.2	3.1
	60代	218	77.5	45.9	14.2	8.7	2.3
	70代以上	381	64.0	40.4	24.4	11.5	3.4

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ プロ野球
- ・ 学生スポーツ
- ・ 海外のプロスポーツ

## エ 会場で直接観戦をしたいスポーツの競技

問14 (4) 直接会場へ行ってスポーツ観戦をするとしたら、どのような競技を観戦したいですか。3つまで選んでください。(ア～スの選択数とセ、ソ、タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 陸上競技	サ テニス、卓球、バドミントン
イ マラソン	シ バスケットボール
ウ 水泳競技	ス ラグビー
エ 柔道、剣道、相撲、空手	セ その他の球技スポーツ (種目名 )
オ ボクシング、レスリング	ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ) (種目名 )
カ 弓道、アーチェリー	タ その他のスポーツ (種目名 )
キ セーリング	チ 特になし
ク 野球、ソフトボール	
ケ サッカー、フットサル	
コ バレーボール	

### 《全体集計結果》

全員に、会場で直接観戦をしたいスポーツの競技についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「野球、ソフトボール」(34.4%)が最も高く、次いで「サッカー、フットサル」(26.4%)、「テニス、卓球、バドミントン」(14.6%)となった。

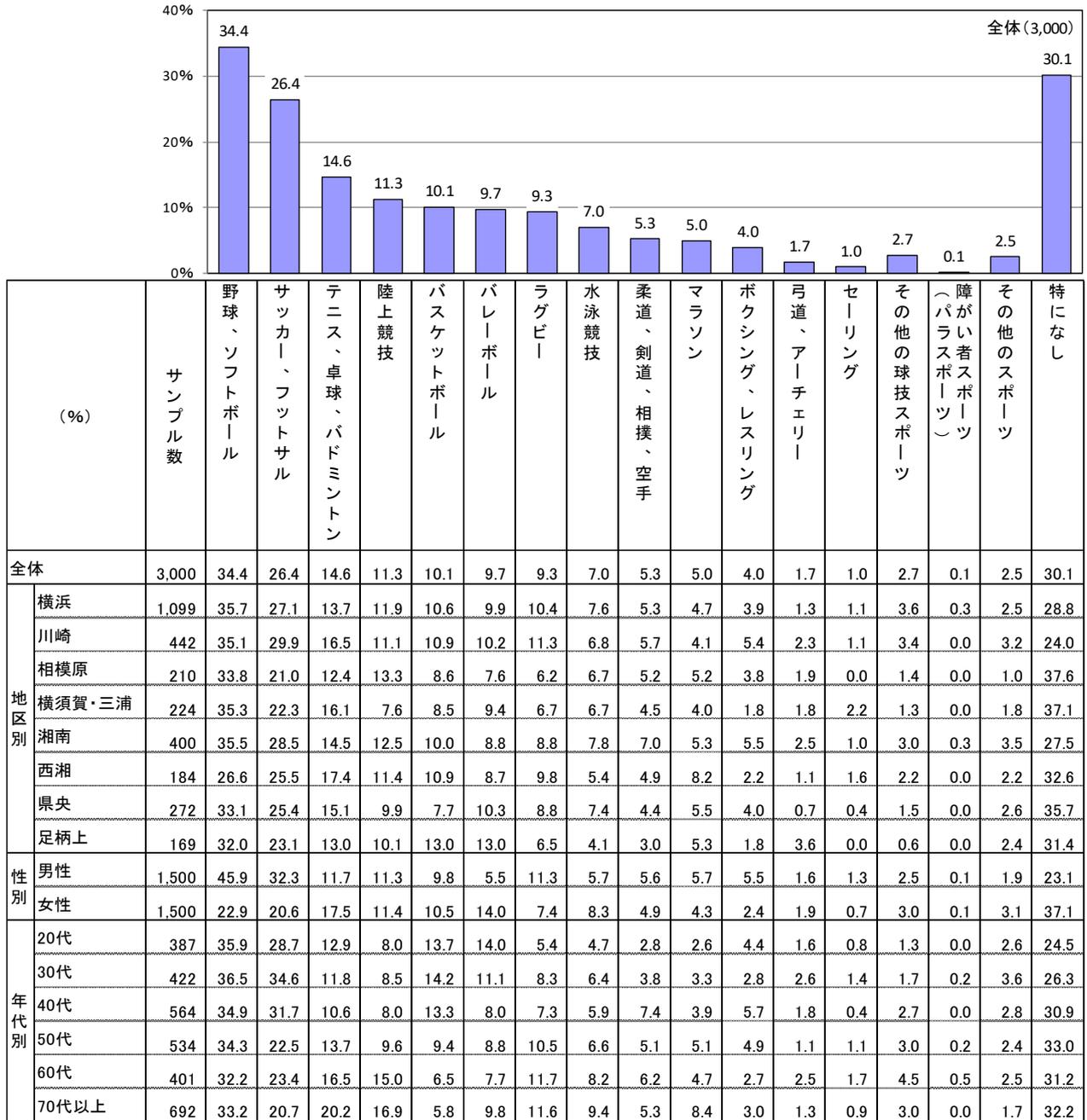
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「サッカー、フットサル」は、川崎地区(29.9%)と湘南地区(28.5%)が相模原地区(21.0%)に比べて高かった。

性別でみると、「野球、ソフトボール」は、男性(45.9%)が女性(22.9%)に比べて高かった。「サッカー、フットサル」は、男性(32.3%)が女性(20.6%)に比べて高かった。また、「テニス、卓球、バドミントン」は、女性(17.5%)が男性(11.7%)に比べて高かった。「バレーボール」は、女性(14.0%)が男性(5.5%)に比べて高かった。

年代別でみると、「サッカー、フットサル」は、30代(34.6%)、40代(31.7%)が50代以上に比べて高かった。また、「テニス、卓球、バドミントン」は、70代以上(20.2%)が50代以下に比べて高かった。

【図表5-16：会場で直接観戦をしたいスポーツの競技／複数回答（3つまで）】



なお、「その他の球技スポーツ（種目名）」、「その他のスポーツ（種目名）」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

「その他の球技スポーツ（種目名）」

- ・ ゴルフ
- ・ アメリカンフットボール
- ・ スカッシュ

「その他のスポーツ（種目名）」

- ・ スケート
- ・ フィギュアスケート
- ・ サーフィン

## オ テレビやインターネットなどでのスポーツ観戦経験

問14（5） この1年間でテレビやインターネットなどでスポーツ観戦をしましたか。

- ア した
- イ していない

### 《全体集計結果》

全員に、この1年間でテレビやインターネットなどでスポーツ観戦をしたかどうかたずねたところ、「した」が66.5%、「していない」が33.5%であった。

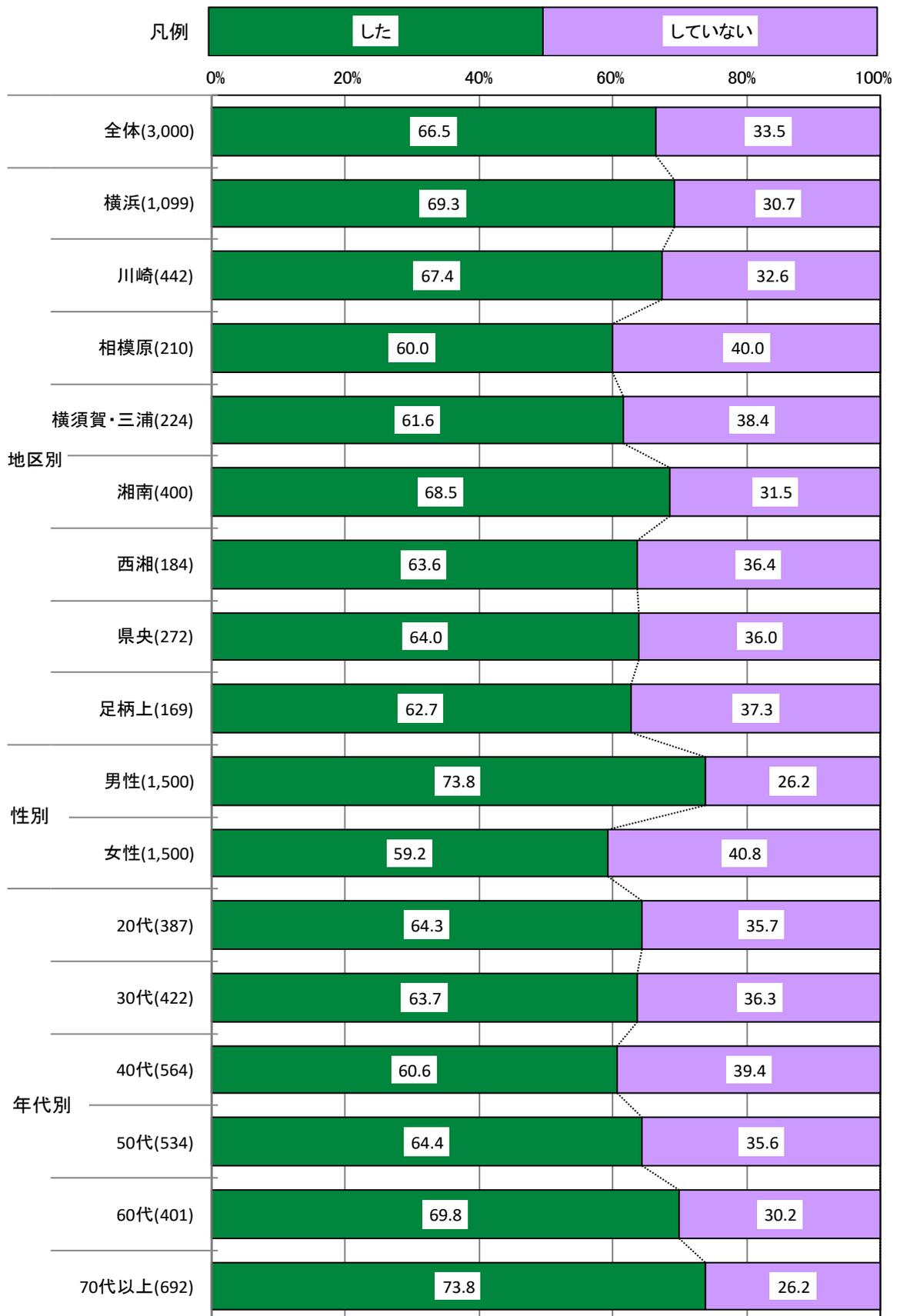
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「した」は、横浜地区（69.3%）と湘南地区（68.5%）が相模原地区（60.0%）に比べて高かった。

性別でみると、「した」は、男性（73.8%）が、女性（59.2%）に比べて高かった。

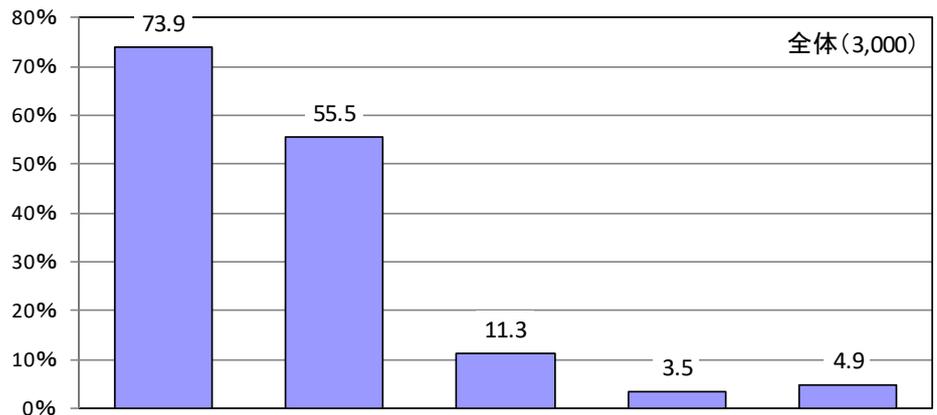
年代別でみると、「した」は、70代以上（73.8%）が50代以下に比べて高かった。

【図表5-17：テレビやインターネットなどでのスポーツ観戦経験】





【図表5-18：テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの規模】



		(%)	サンプル数	オリンピックやパラリンピックなど国際大会	国内のプロスポーツ	全国レベルの大会	県レベルの大会	その他
全体			3,000	73.9	55.5	11.3	3.5	4.9
地区別	横浜		1,099	72.8	57.1	11.6	3.6	4.3
	川崎		442	78.3	57.9	11.1	1.1	2.9
	相模原		210	73.8	51.4	12.9	6.2	4.3
	横須賀・三浦		224	72.8	52.7	11.2	2.7	4.9
	湘南		400	74.5	57.0	9.0	2.5	7.5
	西湘		184	75.5	53.3	11.4	4.3	4.9
	県央		272	71.7	50.4	13.6	4.8	7.0
	足柄上		169	71.0	54.4	9.5	6.5	5.3
性別	男性		1,500	68.6	66.7	11.7	3.5	4.7
	女性		1,500	79.1	44.3	10.9	3.6	5.1
年代別	20代		387	69.3	58.7	10.9	4.7	4.7
	30代		422	72.0	58.8	7.6	2.6	3.6
	40代		564	73.0	56.4	8.5	4.3	4.3
	50代		534	71.9	54.3	10.9	4.1	5.4
	60代		401	80.0	55.6	8.5	3.0	4.5
	70代以上		692	76.2	51.7	18.1	2.7	6.2

## キ テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの競技

問14 (7) テレビやインターネットなどでスポーツ観戦をしたら、どのような競技を観戦したいですか。3つまで選んでください。(ア～スの選択数とセ、ソ、タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 陸上競技	サ テニス、卓球、バドミントン
イ マラソン	シ バasketボール
ウ 水泳競技	ス ラグビー
エ 柔道、剣道、相撲、空手	セ その他の球技スポーツ (種目名 )
オ ボクシング、レスリング	ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)
カ 弓道、アーチェリー	タ その他のスポーツ (種目名 )
キ セーリング	チ 特になし
ク 野球、ソフトボール	
ケ サッカー、フットサル	
コ バレーボール	

### 《全体集計結果》

全員に、テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの競技についてたずねた(3つまで回答可)ところ、「野球、ソフトボール」(36.3%)が最も高く、次いで「サッカー、フットサル」(31.3%)、「テニス、卓球、バドミントン」(17.6%)となった。

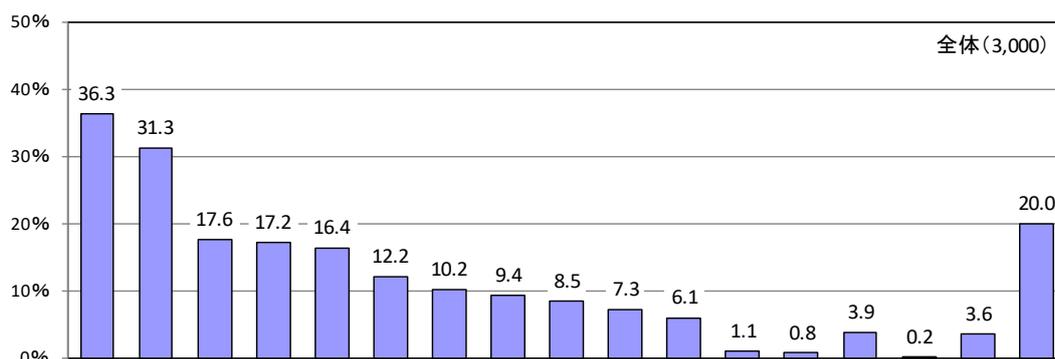
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「野球、ソフトボール」は、湘南地区(38.3%)、横浜地区(38.2%)が西湘地区(28.3%)に比べて高かった。また、「サッカー、フットサル」は、湘南地区(35.0%)が相模原地区(26.2%)、横須賀・三浦地区(27.2%)に比べて高かった。

性別でみると、「野球、ソフトボール」は、男性(48.7%)が女性(23.9%)に比べて高かった。「サッカー、フットサル」は、男性(39.4%)が女性(23.1%)に比べて高かった。また、「テニス、卓球、バドミントン」は、女性(21.3%)が男性(14.0%)に比べて高かった。

年代別でみると、「野球、ソフトボール」は、20代(40.8%)が60代(32.7%)に比べて高かった。また、「マラソン」(28.9%)、「水泳競技」(17.8%)は、70代以上が他の年代に比べて高かった。

【図表5-19：テレビやインターネットなどで観戦をしたいスポーツの競技／複数回答（3つまで）】



（%）		サンプル数	野球、ソフトボール	サッカー、フットサル	テニス、卓球、バドミントン	陸上競技	マラソン	水泳競技	バレーボール	ラグビー	バスケットボール	柔道、剣道、相撲、空手	ボクシング、レスリング	弓道、アーチェリー	セーリング	その他の球技スポーツ	障がい者スポーツ（パラスポーツ）	その他のスポーツ	特になし
全体		3,000	36.3	31.3	17.6	17.2	16.4	12.2	10.2	9.4	8.5	7.3	6.1	1.1	0.8	3.9	0.2	3.6	20.0
地区別	横浜	1,099	38.2	31.8	16.1	16.3	15.1	12.5	9.5	10.4	8.9	7.6	6.6	0.9	0.6	5.4	0.2	3.5	19.0
	川崎	442	33.9	33.5	21.0	18.3	13.8	12.7	11.5	11.1	8.8	6.1	7.2	1.1	1.1	4.1	0.7	3.6	15.6
	相模原	210	34.8	26.2	18.1	20.5	21.4	11.4	9.5	6.7	8.1	5.7	4.3	0.5	0.5	1.0	0.0	3.8	22.4
	横須賀・三浦	224	34.8	27.2	19.6	14.3	19.6	12.1	11.2	10.3	9.4	6.7	3.1	0.9	1.3	1.3	0.0	2.7	21.4
	湘南	400	38.3	35.0	16.5	18.8	15.8	10.3	7.5	9.0	9.0	9.0	7.0	2.3	0.8	3.8	0.3	5.0	19.8
	西湘	184	28.3	29.3	19.0	21.2	19.0	13.0	10.9	9.2	7.6	7.1	3.3	0.5	2.2	2.2	0.0	4.3	23.9
	県央	272	36.8	30.9	19.1	12.9	15.8	13.6	13.2	6.3	4.4	7.7	7.4	1.1	0.4	2.2	0.0	3.3	26.1
	足柄上	169	37.9	27.2	14.2	18.9	20.7	12.4	11.2	7.1	10.1	7.1	4.7	1.2	0.0	5.3	0.0	1.2	19.5
性別	男性	1,500	48.7	39.4	14.0	15.9	14.6	8.6	5.9	11.9	9.3	7.2	9.1	0.8	0.9	3.6	0.1	2.9	15.1
	女性	1,500	23.9	23.1	21.3	18.5	18.2	15.9	14.5	6.9	7.6	7.4	3.1	1.4	0.7	4.1	0.3	4.2	24.9
年代別	20代	387	40.8	32.6	15.5	9.6	5.4	9.0	15.5	5.4	10.1	4.1	4.1	1.3	0.8	1.6	0.0	3.1	21.4
	30代	422	35.3	37.7	13.7	15.2	8.5	12.1	11.6	8.3	11.4	4.5	5.7	0.9	0.7	2.4	0.2	4.3	20.6
	40代	564	37.6	35.6	12.8	13.1	9.9	9.8	10.1	7.8	11.7	9.6	8.9	1.6	0.5	2.7	0.0	3.0	23.0
	50代	534	35.4	29.2	15.5	17.0	16.3	9.9	7.3	10.5	8.8	7.5	6.6	0.7	0.6	4.5	0.2	4.3	22.3
	60代	401	32.7	27.9	22.4	23.2	22.9	12.5	9.5	12.7	5.5	7.7	6.2	1.0	1.5	5.5	0.2	4.7	18.0
	70代以上	692	36.3	26.6	24.0	22.7	28.9	17.8	9.0	10.8	4.6	8.5	4.6	1.0	0.9	5.6	0.4	2.6	15.8

#### (4) スポーツに関するボランティア活動について

##### ア スポーツに関するボランティア活動への関心

問15 (1) スポーツの指導や、イベントへの協力などスポーツに関するボランティア活動について関心がありますか。

ア 関心がある

イ 関心がない

##### 《全体集計結果》

全員に、スポーツに関するボランティア活動についての関心をたずねたところ、「関心がある」は20.5%、「関心がない」は79.5%であった。

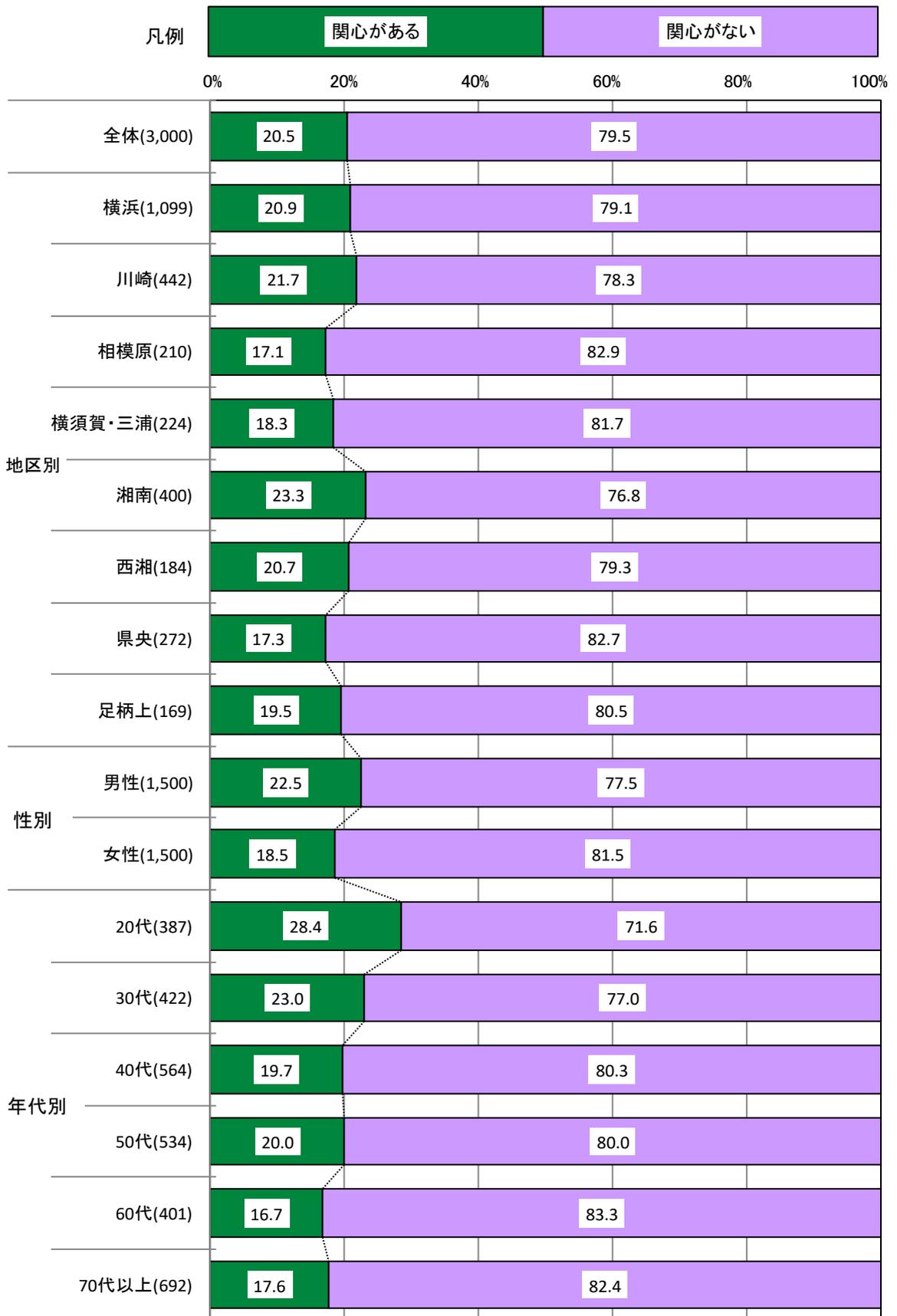
##### 《属性別集計結果》

地区別でみると、統計的に有意な差はなかった。

性別でみると、「関心がある」は、男性（22.5%）が女性（18.5%）に比べて高かった。

年代別でみると、「関心がある」は、20代（28.4%）が40代以上に比べて高かった。

【図表5-20：スポーツに関するボランティア活動への関心】



## イ スポーツに関するボランティア活動経験

問15（2） この1年間でスポーツの指導や、イベントへの協力などスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。

ア 行った

イ 行わなかった → 問15（4）へ進む

### 《全体集計結果》

全員に、この1年間のスポーツに関するボランティア活動についての経験をたずねたところ、「行った」は2.8%で、「行わなかった」は97.2%であった。

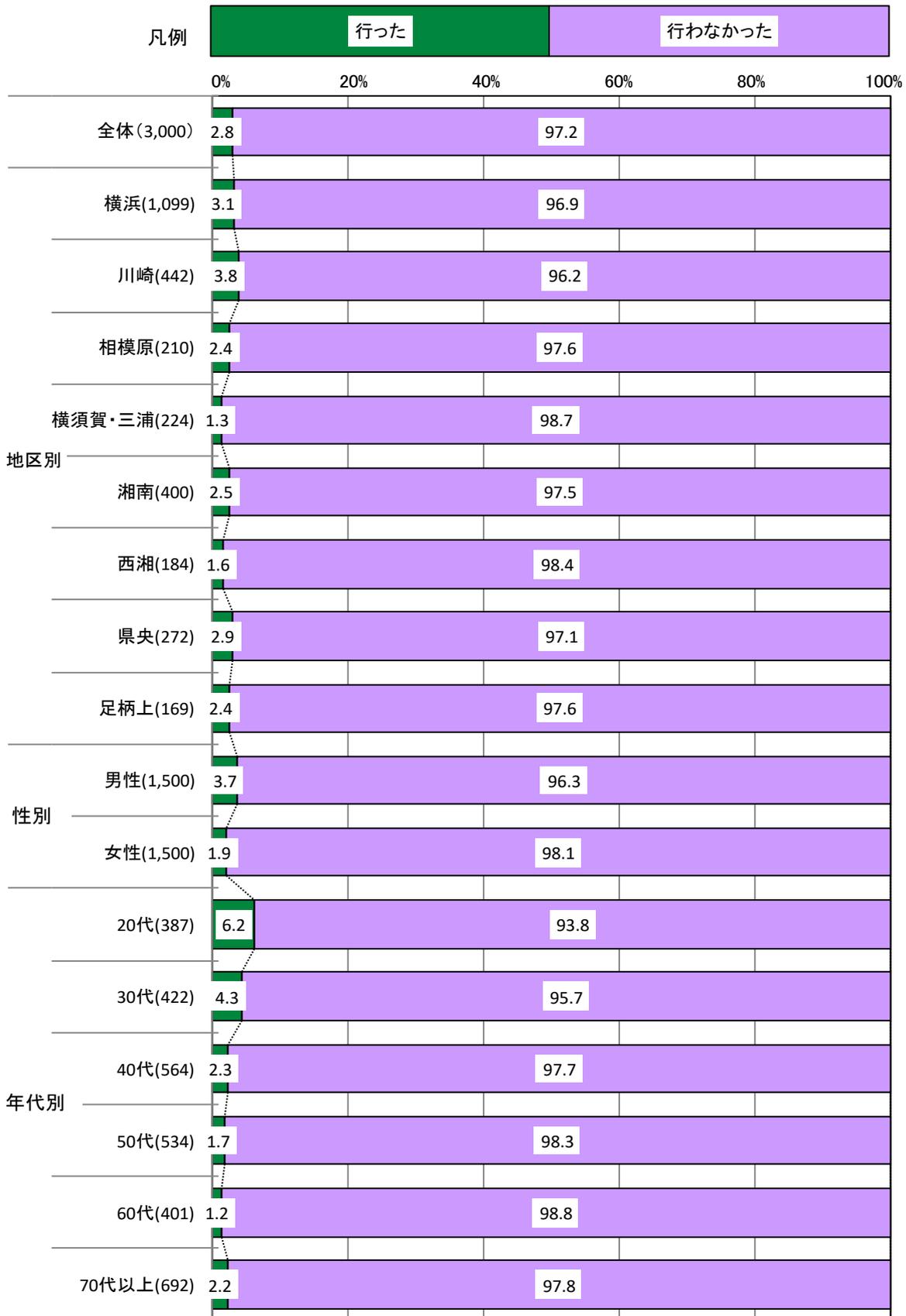
### 《属性別集計結果》

地区別で見ると、統計的に有意な差はなかった。

性別で見ると、「行った」は、男性（3.7%）が女性（1.9%）に比べて高かった。

年代別で見ると、「行った」は、20代（6.2%）が40代以上に比べて高かった。

【図表5-21：スポーツに関するボランティア活動経験／単一回答】



## ウ スポーツに関するボランティア活動の内容

問15 (3) この1年間で行ったボランティア活動はどのようなものですか。あてはまる記号すべてを選んでください。

- ア スポーツの指導
- イ 競技団体、自治会、クラブの役員などスポーツ活動の運営
- ウ スポーツ大会やスポーツイベントなどでのボランティア活動
- エ その他 ( )

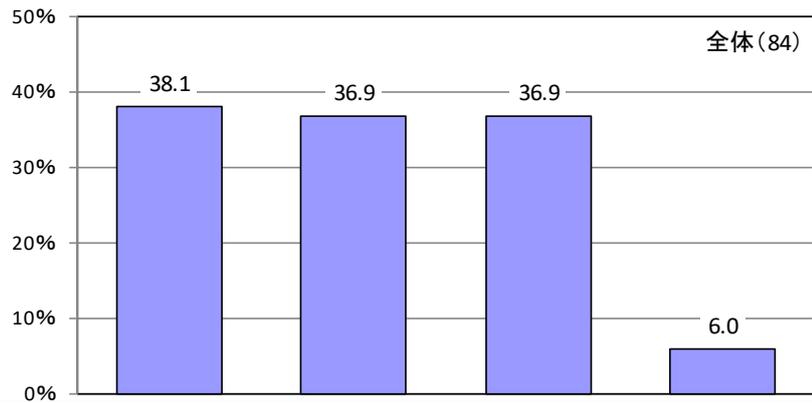
### 《全体集計結果》

この1年間でスポーツに関するボランティア活動を「行った」と答えた人(84人)に、この1年間に行ったスポーツに関するボランティア活動の内容についてたずねた(複数回答可)ところ、「スポーツ大会やスポーツイベントなどでのボランティア活動」(38.1%)が最も高く、次いで「スポーツの指導」、「競技団体、自治会、クラブの役員などスポーツ活動の運営」(いずれも36.9%)となった。

### 《属性別集計結果》

属性別の結果のコメントは、回答者数(84人)が少ないため記載せず、【図表5-22】の提示にとどめる。

【図表5-22：スポーツに関するボランティア活動の内容／複数回答】



(% )		サンプル数	スポーツ大会やスポーツイベントなどでのボランティア活動	スポーツの指導	競技団体、自治会、クラブの役員などスポーツ活動の運営	その他
全体		84	38.1	36.9	36.9	6.0
地区別	横浜	34	47.1	29.4	35.3	2.9
	川崎	17	23.5	23.5	41.2	17.6
	相模原	5	40.0	20.0	60.0	0.0
	横須賀・三浦	3	0.0	100.0	0.0	0.0
	湘南	10	40.0	50.0	60.0	0.0
	西湘	3	33.3	66.7	33.3	0.0
	県央	8	62.5	25.0	25.0	12.5
	足柄上	4	0.0	100.0	0.0	0.0
性別	男性	55	38.2	40.0	38.2	3.6
	女性	29	37.9	31.0	34.5	10.3
年代別	20代	24	41.7	41.7	29.2	0.0
	30代	18	16.7	50.0	38.9	0.0
	40代	13	38.5	38.5	46.2	7.7
	50代	9	66.7	33.3	22.2	0.0
	60代	5	60.0	0.0	40.0	20.0
	70代以上	15	33.3	26.7	46.7	20.0

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ ご当地体操の普及
- ・ プロゴルフトーナメント

## エ スポーツに関するボランティア活動への今後の参加意向

問15（4） 今後、スポーツに関するボランティア活動を行いたいと思いますか。 1つだけ選んでください。

- ア ぜひ行いたい
- イ できれば行いたい
- ウ あまり行いたくない
- エ 行うつもりはない
- オ わからない

### 《全体集計結果》

全員に、今後のスポーツに関するボランティア活動への参加意向をたずねたところ、《行いたい群（「ぜひ行いたい」＋「できれば行いたい」）》が19.6%、《行いたくない群（「あまり行いたくない」＋「行うつもりはない」）》は59.3%であった。

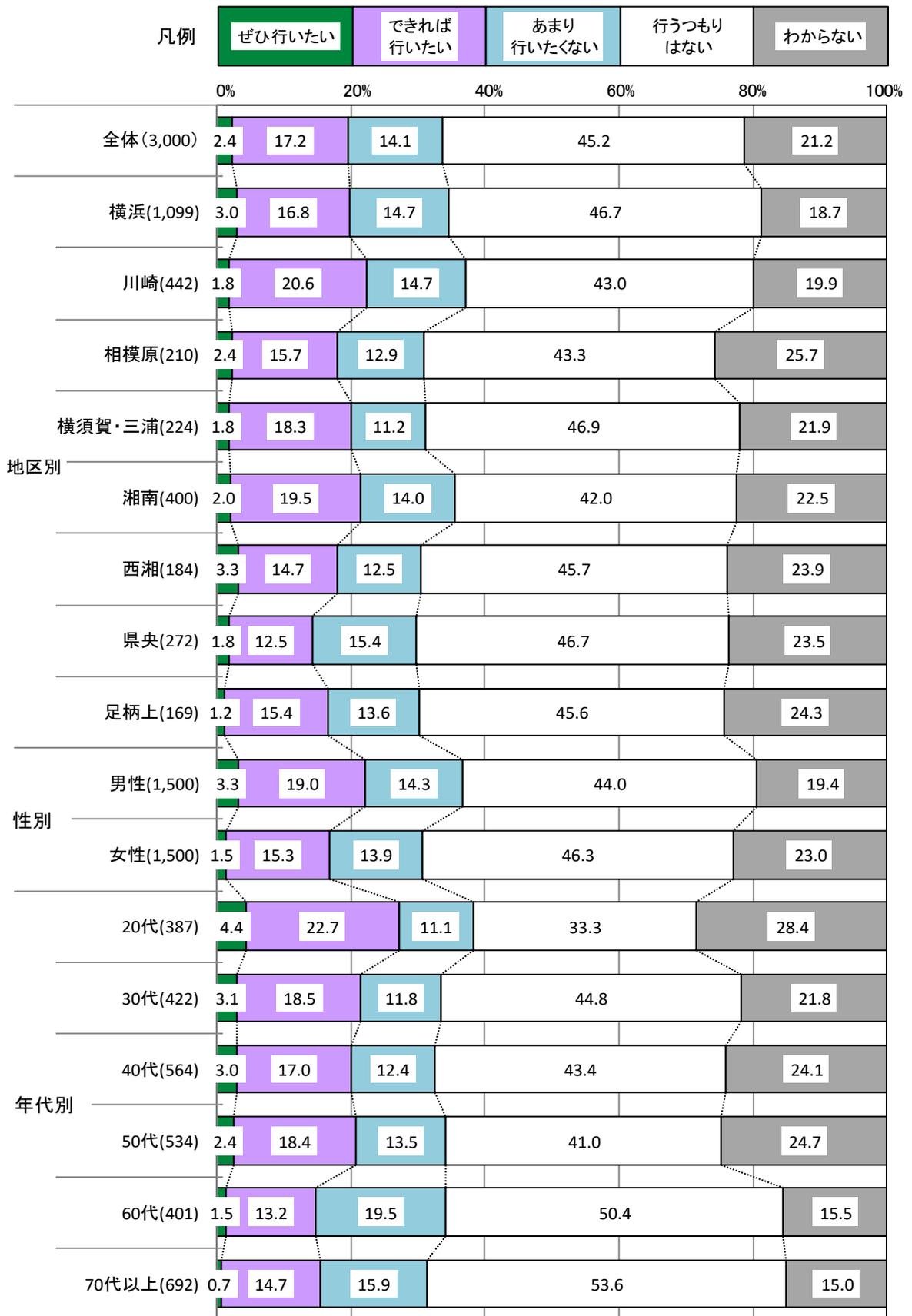
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《行いたい群》は、川崎地区（22.4%）、湘南地区（21.5%）、横浜地区（19.8%）が県央地区（14.3%）に比べて高かった。

性別でみると、《行いたい群》は、男性（22.3%）が、女性（16.8%）に比べて高かった。

年代別でみると、《行いたい群》は、20代（27.1%）が40代以上に比べて高かった。

【図表5-23：スポーツに関するボランティア活動への今後の参加意向／単一回答】



## (5) 地域のスポーツ振興について

### ア 地域のスポーツ振興に期待する効果

問16 (1) 自治会や町内会で行う地域のスポーツ振興にどのような効果を期待しますか。3つまで選んでください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| ア 親子や家族の交流     | キ 地域の健康水準の改善  |
| イ 自由時間の有効活用    | ク スポーツ施設の有効利用 |
| ウ 地域のコミュニティの形成 | ケ その他 ( )     |
| エ 世代間交流の促進     | コ 特になし        |
| オ 青少年の健全育成     | サ わからない       |
| カ 生きがいづくり      |               |

#### 《全体集計結果》

全員に、地域のスポーツ振興に期待する効果をたずねた（3つまで回答可）ところ、「地域のコミュニティの形成」（32.8%）が最も高く、次いで「生きがいづくり」（18.6%）、「世代間交流の促進」（16.6%）、「親子や家族の交流」（16.5%）となった。

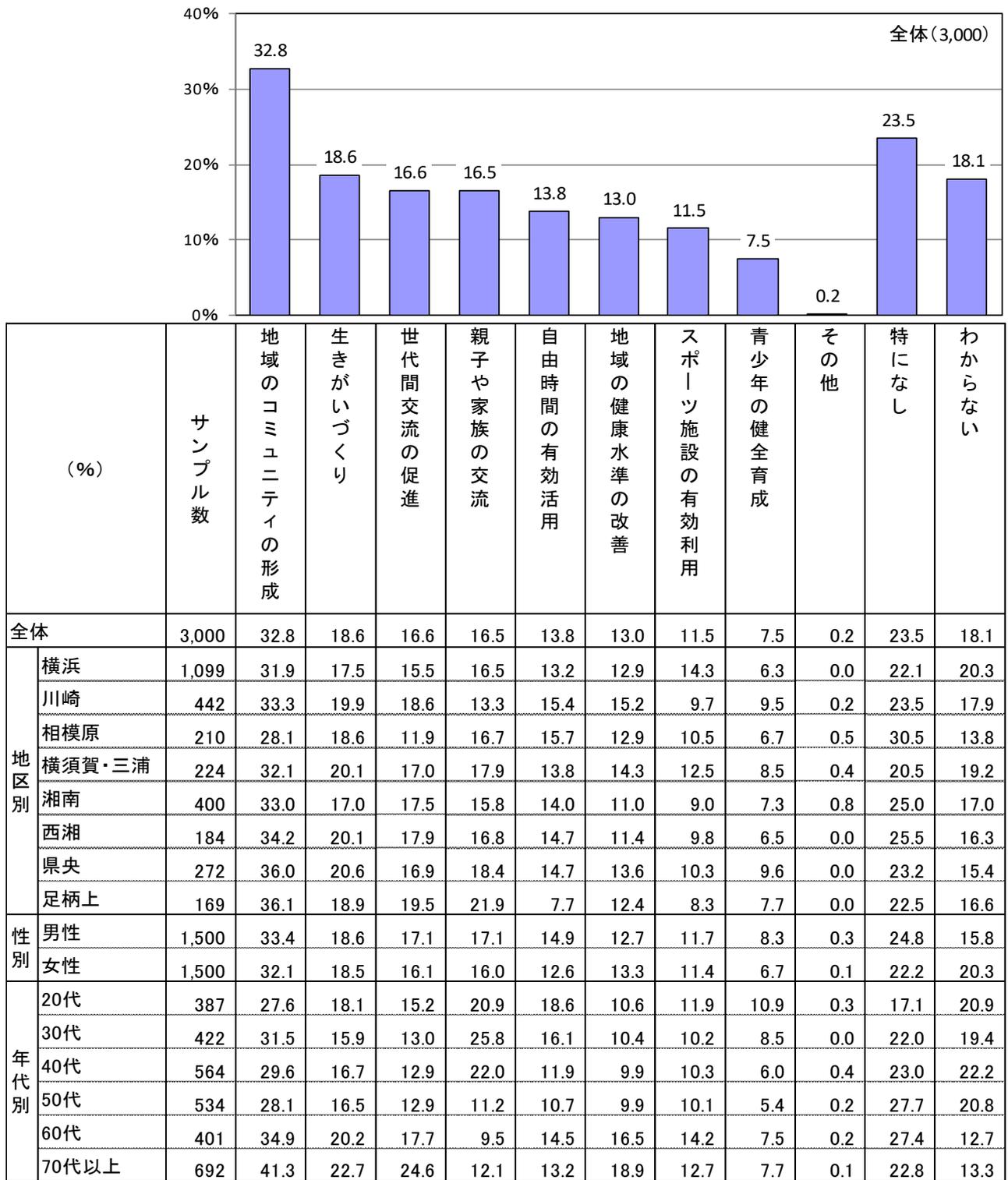
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「世代間交流の促進」は、足柄上地区（19.5%）、川崎地区（18.6%）が相模原地区（11.9%）に比べて高かった。

性別でみると、「わからない」は、女性（20.3%）が、男性（15.8%）に比べて高かった。なお、他の項目には、統計的に有意な差はなかった。

年代別でみると、「地域のコミュニティの形成」（41.3%）、「世代間交流の促進」（24.6%）は、70代以上がいずれも他の年代と比べて最も高かった。

【図表5-24：地域のスポーツ振興に期待する効果／複数回答（3つまで）】



なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ 子どもたちの各種競技との出会い
- ・ アメリカンフットボールの競技人口増加
- ・ 犯罪抑止

## イ 県の取組みへの要望

問16(2) スポーツ振興を図るために、県は今後どのような取組をすべきだと思いますか。3つまで選んでください。

- ア 各種スポーツ行事・大会・教室の開催
- イ 地域のクラブやサークルの育成
- ウ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援
- エ スポーツ指導者の養成
- オ スポーツに関する広報活動
- カ 学校体育施設の開放・整備
- キ 各種スポーツ施設の整備
- ク スポーツボランティアの支援
- ケ 障がいの種類や程度に応じたスポーツの普及・推進
- コ 公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備
- サ ジョギングなどができる道路整備
- シ 気軽にスポーツができる公園整備
- ス ジュニアアスリートの発掘・育成
- セ トップアスリートの育成
- ソ 子どもの体力向上のための取組
- タ 中高齢者の健康増進のための取組
- チ 未病※を改善するための取組
- ツ その他
- テ 特になし
- ト わからない

※ 人の健康状態は、健康、病気と明確に区分するのではなく、健康と病気の間で連続的に変化しているものであり、その状態を「未病」といいます。

### 《全体集計結果》

全員に、スポーツ振興を図るために、県が今後どのような取組みをすべきかたずねた（3つまで回答可）ところ、「気軽にスポーツができる公園整備」（19.4%）が最も高く、次いで「各種スポーツ施設の整備」（16.3%）、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」（16.2%）となった。

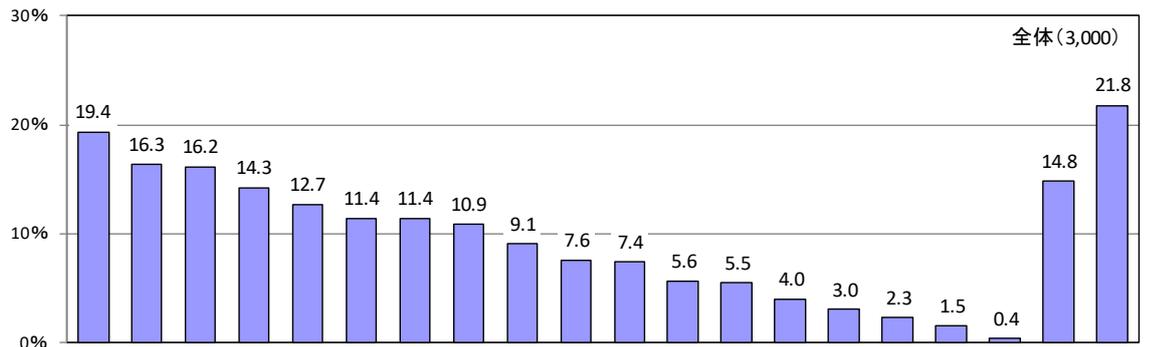
### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「各種スポーツ施設の整備」は、横須賀・三浦地区（23.2%）が相模原地区（11.9%）、足柄上地区（14.2%）、湘南地区（15.3%）、横浜地区（15.8%）、川崎地区（16.7%）に比べて高かった。

性別でみると、「各種スポーツ施設の整備」は、男性（17.8%）が女性（14.9%）に比べて高く、「ジョギングなどができる道路整備」は、男性（13.0%）が女性（9.8%）に比べて高かった。また、「中高齢者の健康増進のための取組」は、女性（17.1%）が男性（11.5%）に比べて高かった。

年代別でみると、「気軽にスポーツができる公園整備」は、30代と70代以上（いずれも21.1%）が50代（16.5%）に比べて高かった。また、「子どもの体力向上のための取組」は、30代（14.9%）が最も高かった。

【図表5-25：県の取組みへの要望／複数回答（3つまで）】



(% )	サンプル数	取組み																					
		気軽にスポーツができる公園整備	各種スポーツ施設の整備	教室の開催	各種スポーツ行事・大会	中高齢者の健康増進のための取組	地域のクラブやサークルの育成	スポーツに関する広報活動	ジョギングなどができる道路整備	学校体育施設の開放・整備	育成・支援	総合型地域スポーツクラブの	スポーツ指導者の養成	子どもの体力向上のための取組	体力相談体制の整備	公共スポーツ施設における健康・	未病を改善するための取組	スポーツボランティアの支援	障がいの種類や程度に応じたス	ポーツの普及・推進	ジュニアアスリートの発掘・育成	トップアスリートの育成	その他
全体	3,000	19.4	16.3	16.2	14.3	12.7	11.4	11.4	10.9	9.1	7.6	7.4	5.6	5.5	4.0	3.0	2.3	1.5	0.4	14.8	21.8		
地区別	横浜	1,099	20.8	15.8	15.7	13.9	12.3	12.2	12.1	10.4	8.9	7.3	7.7	5.5	5.1	4.5	2.7	2.5	1.9	0.1	14.3	21.4	
	川崎	442	19.0	16.7	15.6	14.3	14.5	12.2	11.1	12.0	11.3	8.8	7.5	7.2	4.3	5.0	3.4	2.3	1.8	0.5	12.7	21.5	
	相模原	210	15.7	11.9	17.1	15.2	11.4	9.0	11.4	11.0	6.2	5.7	5.7	4.3	6.2	0.5	4.3	1.0	1.0	0.5	21.4	22.9	
	横須賀・三浦	224	21.0	23.2	17.0	16.1	10.7	7.6	9.8	11.6	9.8	8.5	10.3	4.9	4.5	2.7	3.1	4.0	1.8	0.4	17.0	20.1	
	湘南	400	16.8	15.3	17.3	13.3	10.3	12.0	11.8	10.5	7.8	9.5	7.8	6.8	5.8	4.5	2.5	2.3	1.0	0.5	13.0	22.8	
	西湘	184	16.8	16.3	17.4	14.7	17.4	9.2	8.7	9.8	8.7	6.0	7.1	2.7	7.1	2.2	4.9	3.8	1.6	0.0	15.8	23.4	
	県央	272	22.1	18.4	15.8	16.2	13.6	12.5	11.8	11.4	10.7	6.3	5.9	5.5	5.9	4.0	2.6	0.4	1.1	0.7	15.4	22.1	
	足柄上	169	17.8	14.2	14.8	11.8	14.8	11.2	11.2	11.2	7.7	7.1	5.9	5.9	8.3	4.1	2.4	2.4	0.6	1.2	15.4	21.9	
性別	男性	1,500	20.3	17.8	15.9	11.5	13.2	12.5	13.0	12.1	9.9	8.1	4.9	5.5	3.8	4.3	2.7	2.5	2.0	0.5	15.6	19.5	
	女性	1,500	18.4	14.9	16.5	17.1	12.3	10.3	9.8	8.2	7.1	10.0	5.7	7.1	3.6	3.4	2.1	1.1	0.2	14.1	24.1		
年代別	20代	387	20.9	17.1	14.2	4.1	12.4	11.4	13.4	13.7	10.9	7.2	7.5	4.9	3.6	3.4	2.8	2.8	2.6	1.0	12.4	23.5	
	30代	422	21.1	14.9	16.8	5.5	11.6	11.6	14.5	10.7	9.0	8.8	14.9	4.3	4.5	3.8	3.6	3.8	3.1	0.2	17.3	18.7	
	40代	564	17.4	15.2	16.8	8.3	15.4	8.3	11.5	11.5	11.9	5.9	9.4	2.5	5.1	4.1	3.7	3.9	2.3	0.2	15.6	23.2	
	50代	534	16.5	14.0	17.6	13.3	10.9	10.1	10.5	9.4	8.2	7.9	3.7	4.7	6.2	4.1	3.0	1.7	1.1	0.2	15.2	25.5	
	60代	401	19.7	19.0	15.2	21.4	10.7	15.5	12.7	8.7	7.0	5.5	3.7	8.0	6.0	4.7	3.0	1.0	0.5	0.2	15.2	21.2	
	70代以上	692	21.1	17.9	15.8	26.7	14.0	12.4	8.2	11.3	7.7	9.5	6.2	8.8	6.5	3.8	2.3	1.0	0.3	0.4	13.6	19.1	

## 6 大規模スポーツイベント開催による変化

### (1) 大規模スポーツイベント開催前後の変化

問17 大規模スポーツイベント開催前と開催後を比べて変わったことはありますか。3つまで選んでください。

- ア 運動・スポーツをする機会が増えた
- イ 実施する運動・スポーツの種類が増えた
- ウ スポーツを会場で観戦する機会が増えた
- エ スポーツをテレビやインターネットなどで観戦する機会が増えた
- オ ボランティアなどでのスポーツへの関わりが増えた
- カ 以前と変わらない
- キ その他 ( )
- ク わからない

#### 《全体集計結果》

全員に、大規模スポーツイベント開催前と開催後を比べて変わったことをたずねた（3つまで回答可）ところ、「スポーツをテレビやインターネットなどで観戦する機会が増えた」（14.6%）が最も高く、次いで「運動・スポーツをする機会が増えた」（5.6%）、「スポーツを会場で観戦する機会が増えた」（5.1%）となった。また、「以前と変わらない」は47.6%、「わからない」は31.1%であった。

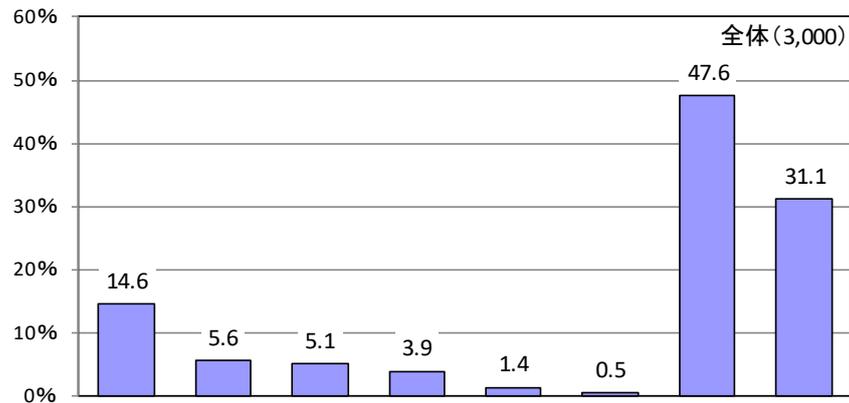
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「スポーツをテレビやインターネットなどで観戦する機会が増えた」は、横浜地区（17.4%）が相模原地区（10.0%）、川崎地区（11.1%）に比べて高かった。また、「スポーツを会場で観戦する機会が増えた」は、川崎地区（7.2%）が足柄上地区（1.2%）、相模原地区（3.3%）に比べて高かった。

性別でみると、「運動・スポーツをする機会が増えた」は、男性（7.5%）が女性（3.8%）に比べて高かった。

年代別でみると、「運動・スポーツをする機会が増えた」は、20代（11.1%）が他の年代を上回った。また、「スポーツをテレビやインターネットなどで観戦する機会が増えた」は、70代以上（17.2%）が40代（11.2%）、50代（12.4%）に比べて高かった。

【図表5-26：大規模スポーツイベント開催前後の変化／複数回答（3つまで）】



(%)		サンプル数	スポーツをテレビやインターネットなどで観戦する機会が増えた	運動・スポーツをする機会が増えた	スポーツを会場で観戦する機会が増えた	実施する運動・スポーツの種類が増えた	関わりが増えた	ボランティアなどでのスポーツへの関わりが増えた	その他	以前と変わらない	わからない
全体	3,000	14.6	5.6	5.1	3.9	1.4	0.5	47.6	31.1		
地区別	横浜	1,099	17.4	6.3	5.5	4.1	1.6	0.4	46.8	29.7	
	川崎	442	11.1	6.8	7.2	3.6	1.6	0.2	50.7	28.5	
	相模原	210	10.0	5.7	3.3	4.3	1.0	0.5	52.4	31.9	
	横須賀・三浦	224	13.4	4.9	4.0	3.6	1.3	0.0	47.3	34.4	
	湘南	400	13.5	4.5	5.3	5.3	0.8	1.5	45.3	33.0	
	西湘	184	16.3	4.9	3.8	4.3	1.6	0.5	45.7	31.0	
	県央	272	14.0	4.4	5.1	2.9	1.5	0.0	46.3	33.5	
	足柄上	169	14.2	4.7	1.2	1.8	1.2	0.6	48.5	33.7	
性別	男性	1,500	14.6	7.5	6.7	5.4	2.1	0.7	47.0	29.5	
	女性	1,500	14.5	3.8	3.5	2.5	0.7	0.3	48.1	32.7	
年代別	20代	387	15.8	11.1	8.8	6.5	3.1	0.3	37.0	34.6	
	30代	422	14.5	7.1	6.2	4.5	1.4	0.5	43.4	32.0	
	40代	564	11.2	5.9	4.3	3.7	0.5	0.4	50.0	31.2	
	50代	534	12.4	2.8	5.2	2.2	1.7	0.7	48.3	33.7	
	60代	401	16.7	3.2	3.7	3.2	0.7	0.2	52.9	26.7	
	70代以上	692	17.2	5.1	3.6	4.0	1.3	0.6	50.4	29.0	

なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ 聖火ランナーとして走り、パラスポーツに対する意識がより高まった
- ・ スポーツ選手の出る番組を見る機会が増えた

## 7 新型コロナウイルス感染症まん延による変化

### (1) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化

問18 新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べて健康や体力の維持増進についての意識の変化はありましたか。1つだけ選んでください。

- ア とても意識するようになった
- イ 少し意識するようになった
- ウ 以前と変わらない
- エ 少し意識が低くなった
- オ とても意識が低くなった

#### 《全体集計結果》

全員に、新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化たずねたところ、「以前と変わらない」(48.9%)が最も高く、次いで「少し意識するようになった」(30.6%)、「とても意識するようになった」(13.0%)となった。

また、《意識するようになった群(「とても意識するようになった」+「少し意識するようになった」)》は43.6%、《意識が低くなった群(「少し意識が低くなった」+「とても意識が低くなった」)》は7.5%であった。

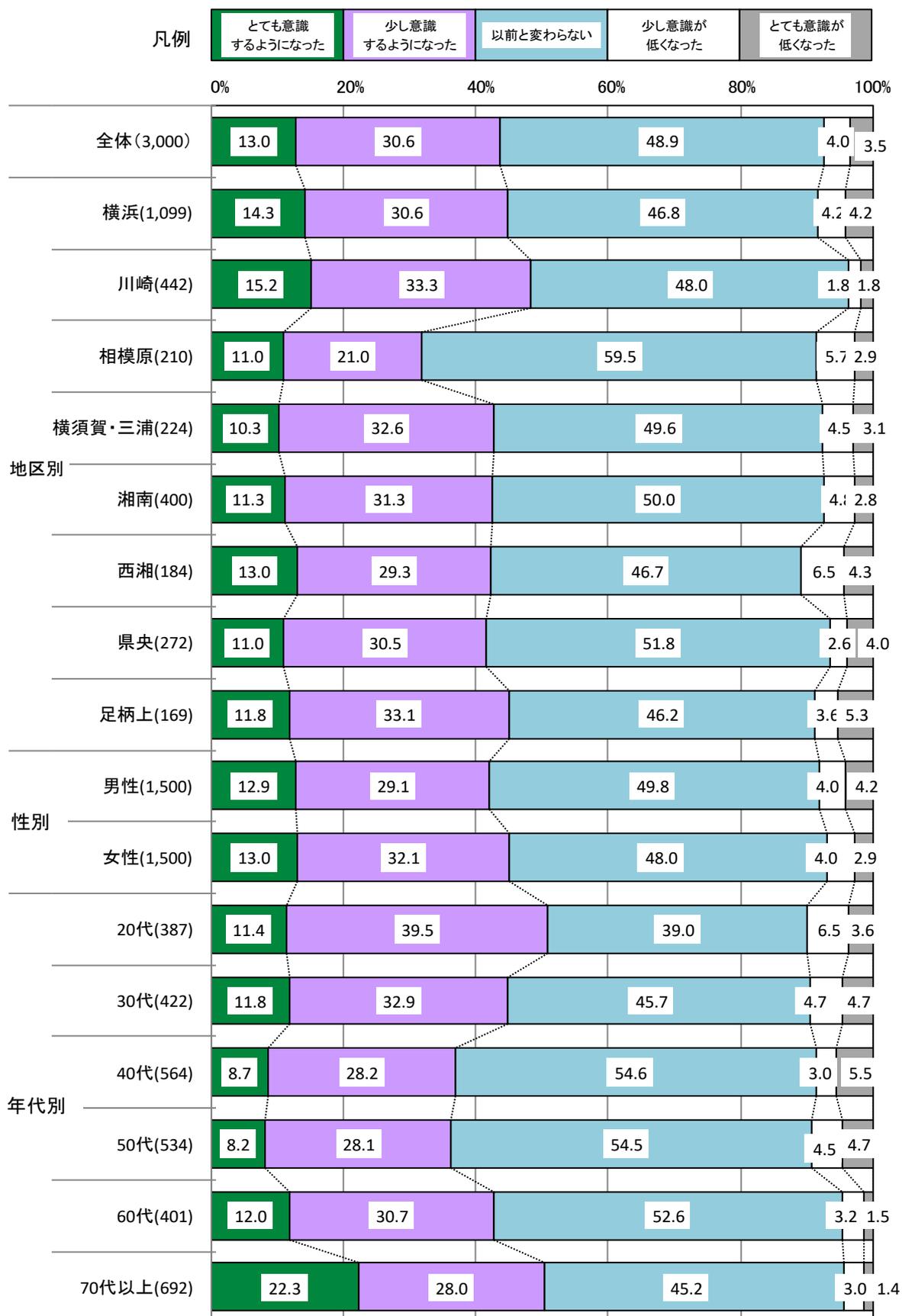
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、《意識するようになった群》は、相模原地区(32.0%)が最も低く、他の地区を下回った。

性別でみると、「とても意識が低くなった」は、男性(4.2%)が女性(2.9%)に比べて高かった。

年代別でみると、《意識するようになった群》は、20代(50.9%)、70代以上(50.3%)が50代(36.3%)、40代(36.9%)、60代(42.7%)に比べて高かった。また、「とても意識するようになった」は、70代以上(22.3%)が他の年代に比べて最も高かった。

【図表5-27：新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた健康や体力の維持増進についての意識の変化／単一回答】



(2) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べて運動・スポーツの実施頻度の変化

問19 新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べて運動・スポーツの実施頻度に変化はありましたか。1つだけ選んでください。

- ア とても増えた
- イ 少し増えた
- ウ 変わらない
- エ 少し減った
- オ とても減った
- カ わからない

《全体集計結果》

全員に、新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べて運動・スポーツの実施頻度の変化をたずねたところ、「変わらない」(50.7%)が最も高く、次いで「少し減った」(14.4%)、「少し増えた」(12.3%)となった。

また、《増えた群(「とても増えた」+「少し増えた」)》は14.9%、《減った群(「少し減った」+「とても減った」)》は26.2%であった。

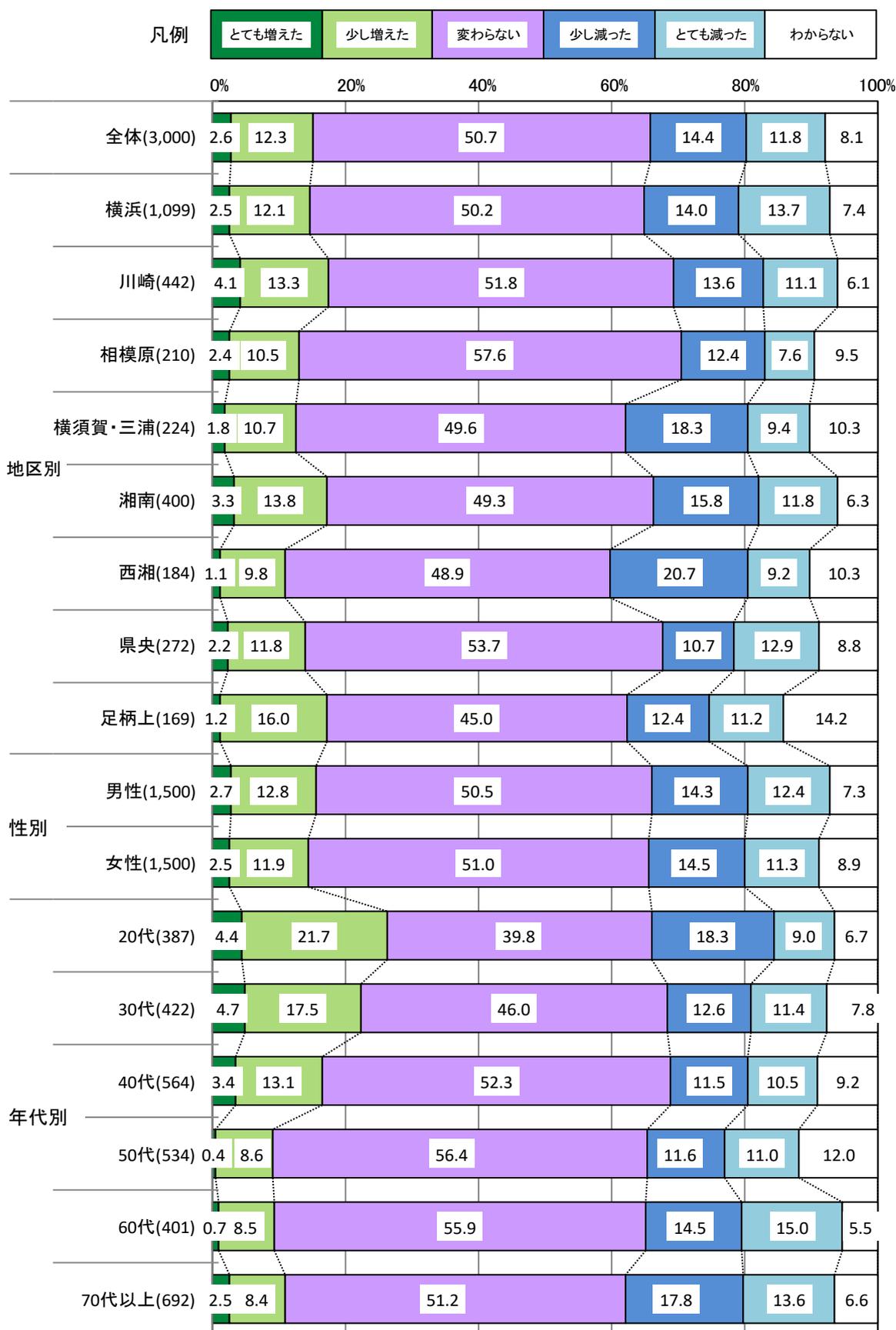
《属性別集計結果》

地区別で見ると、《増えた群》は、川崎地区(17.4%)が西湘地区(10.9%)に比べて高かった。

性別で見ると、統計的に有意な差はなかった。

年代別で見ると、《増えた群》は、20代(26.1%)、30代(22.2%)が40代以上に比べて高かった。

【図表5-28：新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べた運動・スポーツの実施頻度の変化／単一回答】



### (3) 新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化

問20 新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べてあなたがスポーツを実施する環境に変化はありましたか。3つまで選んでください。

- ア 屋外でスポーツや運動を実施する事が多くなった
- イ 自宅等の屋内でスポーツや運動を実施することが多くなった
- ウ オンラインを介したスポーツや運動を実施することが多くなった
- エ 複数人で行うよりも単独でスポーツや運動をする機会が多くなった
- オ 新たなスポーツや運動を行うようになった
- カ それまで実施していたスポーツや運動をやめてしまった
- キ スポーツや運動を意識的に行うようになった
- ク スポーツ施設が休館していたため、活動が自粛された
- ケ クラブ活動や部活動が休止していたため、実施できなかった
- コ 緊急事態宣言等により自粛していたため、自らスポーツの実施を控えている
- サ その他 ( )
- シ 特に変化は感じられなかった
- ス わからない

#### 《全体集計結果》

全員に、新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化についてたずねた（3つまで回答可）ところ、「自宅等の屋内でスポーツや運動を実施することが多くなった」（10.9%）が最も高く、次いで「スポーツ施設が休館していたため、活動が自粛された」（9.9%）、「屋外でスポーツや運動を実施する事が多くなった」（8.9%）となった。

また、「特に変化は感じられなかった」は43.5%、「わからない」は15.1%であった。

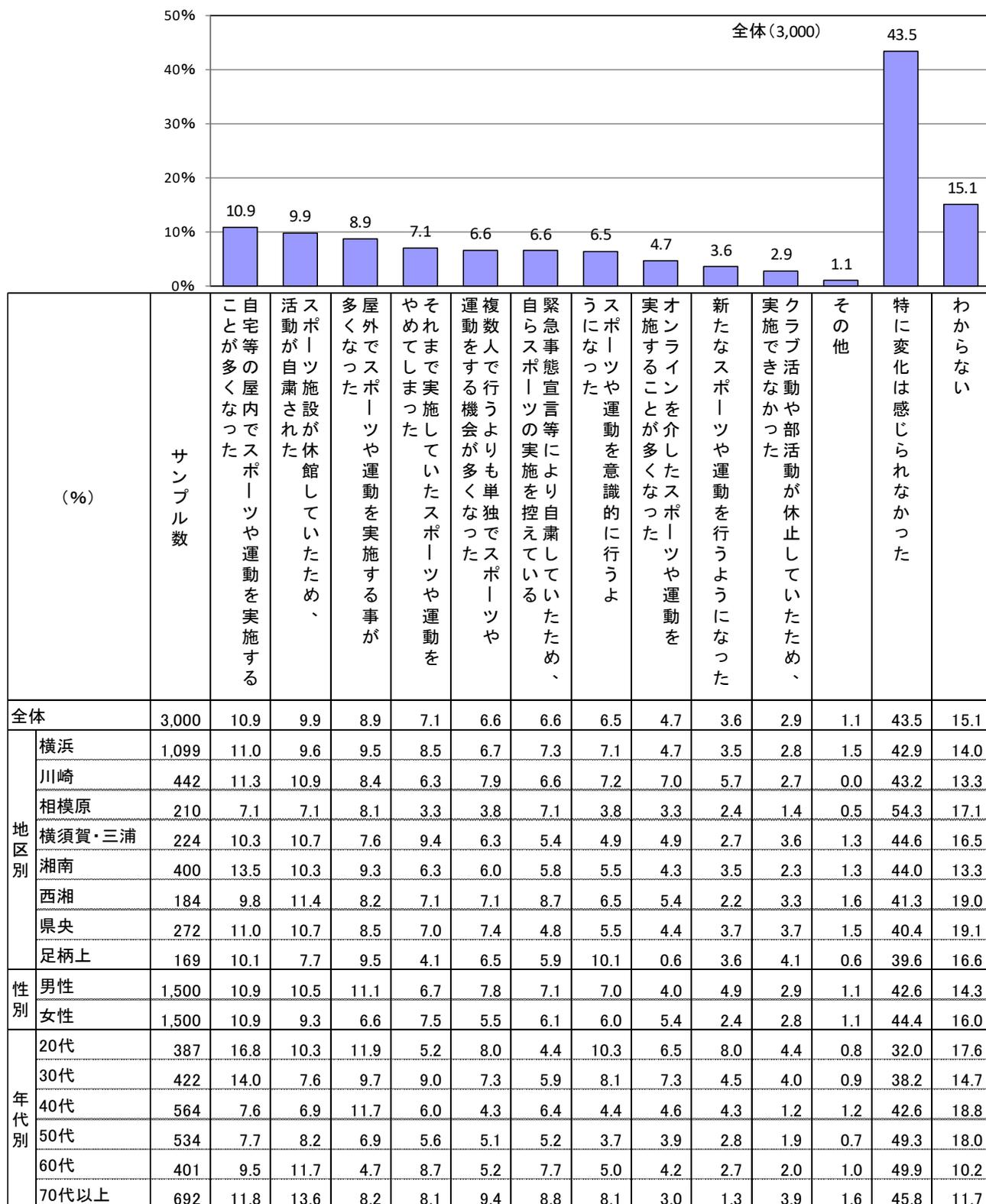
#### 《属性別集計結果》

地区別でみると、「自宅等の屋内でスポーツや運動を実施することが多くなった」は、湘南地区（13.5%）が相模原地区（7.1%）に比べて高かった。また、「特に変化は感じられなかった」は、相模原地区（54.3%）が最も高く、他の地区を大きく上回った。

性別でみると、「屋外でスポーツや運動を実施する事が多くなった」は、男性（11.1%）が女性（6.6%）に比べて高かった。

年代別でみると、「新たなスポーツや運動を行うようになった」は、20代（8.0%）が他の年代よりも高かった。また、「自宅等の屋内でスポーツや運動を実施することが多くなった」は、20代（16.8%）、30代（14.0%）が40代（7.6%）、50代（7.7%）60代（9.5%）に比べて高かった。

【図表5-29：新型コロナウイルス感染症まん延による、それ以前と比べたスポーツを実施する環境の変化／複数回答（3つまで）】



なお、「その他」への回答は、次のとおりであった（代表的回答例）。

- ・ 一人で運動をしても周囲の視線が気になり自宅でのストレッチなどが増えた
- ・ スポーツ施設において感染防止措置が充実した
- ・ 会社のクラブに不定期に参加していたが在宅勤務になり減った



# IV 資料

アンケート調査票

# 令和4年度県民の体力・スポーツに関する調査

## < 調査へのご協力のお願い >

神奈川県では、誰もがスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指しています。

そこで、広く皆様の運動・スポーツを実践している状況などを把握し、今後のスポーツ事業の展開等の参考にさせていただくことを目的に本調査を実施することとしました。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、皆様のご回答は全て統計的に処理し、調査票にご記入いただいた内容を統計の目的以外には使用せず、個別に公表することはありません。

## < ご記入にあたってのお願い >

- 回答は、当てはまる項目の記号を選んで囲んでください。  
なお、該当するものを複数選ぶ場合、「3つまで」、「すべて」など、選択数が指定されているものがありますので、ご注意ください。
- 回答が「その他」になった場合には、( )内に具体的な内容をご記入ください。
- 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きにご注意ください。
- 2021（令和3）年4月から2022（令和4）年3月までの1年間についてお答えください。
- 調査票は、令和4年6月17日（金）までに、回答、送信くださるようお願いいたします。

## < 記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは、次までお願いいたします。 >

神奈川県立スポーツセンター 事業推進部スポーツ活動支援課スポーツ相談・情報班

住所：藤沢市善行7-1-2

電話：0466（82）6395

お問い合わせフォーム：<https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/userLoginDispNon.action?tempSeq=6116&accessFrom=>

担当：木下、岩田



### Ⅲ あなたの運動・スポーツの実施状況についておたずねします。

問3 この1年間で1日あたり30分※以上行った運動・スポーツについて、次の質問にお答えください。

※1日30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません

(1) 気軽に楽しんでいるスポーツや比較的軽い運動として行っているスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 軽い球技(キャッチボールなど)

イ 体操(縄跳びを含む)

ウ 軽いエアロビックダンス、ヨガ

エ ウォーキング(散歩などを含む)

オ フォークダンス(社交ダンス、民踊、車いすダンスなどを含む)

カ ボウリング

キ ゲートボール、グラウンド・ゴルフ

ク ジョギング

ケ 軽い水泳(水中ウォーキングなどを含む)

コ 室内運動器具(ダンベル、チューブなど)を使って行う軽い運動

サ 障がい者スポーツ(パラスポーツ)

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

シ その他の軽い運動やスポーツ

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

ス 特になし

この1年間で1日あたり30分※以上行った運動・スポーツについて、次の質問にお答えください。

※1日30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません

(2) 野外活動として行っているスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア スキー、スノーボード

イ 海水浴(遊泳)

ウ スケート

エ 登山、ハイキング

オ キャンプ

カ ヨット、サーフィンなどのマリンスポーツ

キ ゴルフ

ク ハンググライダーなどのスカイスポーツ

ケ サイクリング

コ 釣り

サ 障がい者スポーツ(パラスポーツ)

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

シ その他の野外活動

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

ス 特になし

この1年間で1日あたり30分※以上行った運動・スポーツについて、次の質問にお答えください。

※1日30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません

(3) 競技として行っているスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～スの選択数とセ～タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

- ア 陸上競技
- イ マラソン
- ウ 水泳競技
- エ 柔道、剣道、相撲、空手
- オ ボクシング、レスリング
- カ 弓道、アーチェリー
- キ セーリング
- ク 野球、ソフトボール
- ケ サッカー、フットサル
- コ バレーボール
- サ テニス、卓球、バドミントン
- シ バスケットボール
- ス ラグビー
- セ その他の球技スポーツ  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )
- ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )
- タ その他のスポーツ  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )
- チ 特になし

★問3(1)(2)(3)で、すべてに「特になし」と答えた方 → 問3(7)へ進む

(4) この1年間で1日に30分※以上運動・スポーツをどの程度行いましたか。1つだけ選んでください。

※1日30分とは、1回10分程度の運動を合計して30分でも構いません。

- ア 週に3日以上 (151日以上)
- イ 週に2日程度 (101日～150日)
- ウ 週に1日程度 (51日～100日)
- エ 月に1～3日程度 (12日～50日)
- オ 3ヶ月に1～2日程度 (4日～11日)
- カ 年に1～3日程度

(5) この1年間で運動・スポーツを行った理由を選んでください。3つまで選んでください。

- ア 健康・体力づくりのため
- イ 楽しみ、気晴らしのため
- ウ 運動不足の解消のため
- エ 精神の修養や訓練のため
- オ 自己の記録や能力を向上させるため
- カ 家族の触れ合いのため
- キ 友人、仲間との交流のため
- ク 美容や肥満解消のため
- ケ その他 ( )

(6) 運動・スポーツを行ってどんな効果がありましたか。3つまで選んでください。



問5 今後（も）行いたい（行ってみたい）運動・スポーツについて、次の質問にお答えください。

(1) 気軽に楽しみたいスポーツや比較的軽い運動として行いたいスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 軽い球技（キャッチボールなど）

イ 体操（縄跳びを含む）

ウ 軽いエアロビックダンス、ヨガ

エ ウォーキング（散歩などを含む）

オ フォークダンス（社交ダンス、民踊、車いすダンスなどを含む）

カ ボウリング

キ ゲートボール、グラウンド・ゴルフ

ク ジョギング

ケ 軽い水泳（水中ウォーキングなどを含む）

コ 室内運動器具（ダンベル、チューブなど）を使ってする軽い運動

サ 障がい者スポーツ（パラスポーツ）

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

シ その他の軽い運動やスポーツ

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

ス 特になし

(2) 今後（も）、野外活動として行いたいスポーツはありますか。3つまで選んでください。(ア～コの選択数とサ、シの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア スキー、スノーボード

イ 海水浴（遊泳）

ウ スケート

エ 登山、ハイキング

オ キャンプ

カ ヨット、サーフィンなどのマリンスポーツ

キ ゴルフ

ク ハンググライダーなどのスカイスポーツ

ケ サイクリング

コ 釣り

サ 障がい者スポーツ（パラスポーツ）

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

シ その他の野外活動

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

ス 特になし

(3) 今後(も)、競技として行いたいスポーツはありますか。3つまで選んでください。(A～Sの選択数とセ～タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

- ア 陸上競技
- イ マラソン
- ウ 水泳競技
- エ 柔道、剣道、相撲、空手
- オ ボクシング、レスリング
- カ 弓道、アーチェリー
- キ セーリング
- ク 野球、ソフトボール
- ケ サッカー、フットサル
- コ バレーボール
- サ テニス、卓球、バドミントン
- シ バスケットボール
- ス ラグビー
- セ その他の球技スポーツ  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )
- ソ 障がい者スポーツ(パラスポーツ)  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )
- タ その他のスポーツ  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )
- チ 特になし

#### IV あなたが住んでいる市町村にあるスポーツ施設についておたずねします。

問6 次の質問にお答えください。

(1) 公立スポーツ施設(体育館、グラウンド、プール、テニスコートなど)の設置状況を教えてください。1つだけ選んでください。

- ア 十分整備されている
- イ 施設の数はあるが、整備内容が不十分
- ウ 施設の数が少ないが、整備内容は十分
- エ 施設の数も整備内容も不十分
- オ その他( )
- カ わからない





問9 「県民スポーツ月間」についてお答えください。

「県民スポーツ月間」について知っていますか。1つだけ選んでください。

ア 「県民スポーツ月間」という言葉、時期、内容について、よく知っている

イ 「県民スポーツ月間」という言葉は知っている(聞いたことはある)

ウ 知らない

問10 県や市町村が主催するスポーツ行事などへの参加についてお答えください。

(1) この1年間に県や市町村が主催するスポーツ行事に参加したことがありますか。1つだけ選んでください。(行事名または内容を記入してください。)

ア 参加した (参加した行事名または内容\_\_\_\_\_)

イ 見に行った (見に行った行事名または内容\_\_\_\_\_)

ウ 参加しなかった

(2) この1年間に県や市町村が主催するスポーツ教室に参加したことがありますか。(参加したスポーツ種目を記入してください。)

ア 参加した (参加した種目\_\_\_\_\_)

イ 参加しなかった

(3) スポーツ行事やスポーツ教室に参加したいと思いませんか。1つだけ選んでください。(ア、イを選んだ場合はどのようなスポーツ行事や教室に参加したいか記入してください。)

ア ぜひ参加したい (参加したいスポーツ行事や教室\_\_\_\_\_)

イ できれば参加したい (参加したいスポーツ行事や教室\_\_\_\_\_)

ウ あまり参加したくない

エ 参加するつもりはない

問11 神奈川県スポーツ推進にかかる取組についてお答えください。

(1) 「神奈川県スポーツ推進条例」について知っていますか。1つだけ選んでください。

ア 内容を詳しく知っている

イ 知っている(聞いたことはある)

ウ 知らない

(2) 「神奈川県スポーツ推進計画」について知っていますか。1つだけ選んでください。

ア 内容を詳しく知っている

イ 知っている(聞いたことはある)

ウ 知らない

(3) 「かながわパラスポーツ推進宣言」について知っていますか。1つだけ選んでください。

ア 内容を詳しく知っている

イ 知っている(聞いたことはある)

ウ 知らない

VI あなたのスポーツ全般についてのご意見などをおたずねします。

問12 運動やスポーツに関してどのような情報が欲しいですか。3つまで選んでください。

- ア スポーツ行事やスポーツイベントの情報
- イ 自分が参加できるスポーツ競技会の情報
- ウ 高齢者や障がいのある方が参加しやすいイベントや教室の情報
- エ 各種スポーツ教室の案内
- オ スポーツ施設の案内
- カ 各種スポーツ指導者の紹介
- キ 新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報
- ク クラブ・同好会などの活動案内
- ケ 健康・体力づくり情報
- コ スポーツに関する医学的・科学的情報
- サ その他 ( )
- シ 特になし

問13 運動・スポーツを行うクラブ・同好会・サークルなど（以下、「クラブなど」という。）についてお答えください。

(1) クラブなどに加入していますか。

- ア 加入している
- イ 加入していない → 問13(5)へ進む

(2) 加入しているクラブなどは、どのようなものですか。あてはまる記号すべて選んでください。

- ア 職場のクラブ・同好会
- イ 学校のクラブ・同好会
- ウ 仲間や友達と活動するクラブ・同好会（学校OBやOGなども含む）
- エ 県内の人を対象とした地域クラブ・同好会
- オ 市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会
- カ 総合型地域スポーツクラブ
- キ 民間スポーツ施設の会員制のクラブ
- ク その他

(3) 加入しているクラブなどには、どのようなスポーツ（種目）がありますか。（3つまで記入してください）

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

(4) クラブなどに加入した動機や目的は何ですか。3つまで選んでください。

- ア 継続してできるから
- イ 場所が優先的に利用できるから
- ウ 施設用具などが完備しているから
- エ 指導者がいるから
- オ 親睦のため（仲間との交流）
- カ 健康・体力づくりのため
- キ スポーツが好きだから
- ク 技術を習得できるから
- ケ その他 ( )

★→ 問14（1）へ進む

(5) ★この質問は問13（1）で「イ 加入していない」と答えた方のみ回答してください。  
好きなクラブなどがあれば加入したいと思いますか。1つだけ選んでください。

ア ぜひ加入したい

イ できれば加入したい

ウ あまり加入したくない → 問14（1）へ進む

エ 加入するつもりはない → 問14（1）へ進む

(6) ★この質問は前質問（問13（5））で「ア ぜひ加入したい」「イ できれば加入したい」と答えた方のみ回答してください。

加入したいクラブなどとは、どのようなものですか。3つまで選んでください。

ア 職場のクラブ・同好会

イ 学校のクラブ・同好会

ウ 仲間や友達と活動するクラブ（学校OBやOGなども含む）

エ 県内の人を対象とした地域クラブ・同好会

オ 市町村内の人を対象とした地域クラブ・同好会

カ 総合型地域スポーツクラブ

キ 民間スポーツ施設の会員制のクラブ

ク その他（ ）

問14 スポーツ観戦についてお答えください。

(1) スポーツ観戦について関心がありますか。

ア ある

イ ない → 問14（4）へ進む

(2) この1年間で直接会場へ行ってスポーツ観戦をしましたか。

ア した

イ していない

(3) 直接会場へ行ってスポーツ観戦をするとしたら、どのような規模のスポーツ観戦をしたいですか。2つまで選んでください。

ア オリンピックやパラリンピックなど国際大会

イ 国内のプロスポーツ

ウ 全国レベルの大会

エ 県レベルの大会

オ その他（ ）

(4) 直接会場へ行ってスポーツ観戦をするとしたら、どのような競技を観戦したいですか。3つまで選んでください。(ア～スの選択数とセ、ソ、タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

ア 陸上競技

イ マラソン

ウ 水泳競技

エ 柔道、剣道、相撲、空手

オ ボクシング、レスリング

カ 弓道、アーチェリー

キ セーリング

ク 野球、ソフトボール

ケ サッカー、フットサル

コ バレーボール

サ テニス、卓球、バドミントン

シ バスケットボール

ス ラグビー

セ その他の球技スポーツ

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

タ その他のスポーツ

(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )

チ 特になし

(5) この1年間でテレビやインターネットなどでスポーツ観戦をしましたか。

ア した

イ していない

(6) テレビやインターネットなどでスポーツ観戦をするとしたら、どのような規模のスポーツ観戦をしたいですか。2つまで選んでください。

ア オリンピックやパラリンピックなど国際大会

イ 国内のプロスポーツ

ウ 全国レベルの大会

エ 県レベルの大会

オ その他 ( )

- (7) テレビやインターネットなどでスポーツ観戦をしたら、どのような競技を観戦したいですか。3つまで選んでください。(ア～スの選択数とセ、ソ、タの種目名の合計が3つまでになるようにしてください。)

- ア 陸上競技  
イ マラソン  
ウ 水泳競技  
エ 柔道、剣道、相撲、空手  
オ ボクシング、レスリング  
カ 弓道、アーチェリー  
キ セーリング  
ク 野球、ソフトボール  
ケ サッカー、フットサル  
コ バレーボール  
サ テニス、卓球、バドミントン  
シ バスケットボール  
ス ラグビー  
セ その他の球技スポーツ  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )  
ソ 障がい者スポーツ (パラスポーツ)  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )  
タ その他のスポーツ  
(種目名 ) (種目名 ) (種目名 )  
チ 特になし

問15 スポーツに関するボランティア活動についてお答えください。

- (1) スポーツの指導や、イベントへの協力などスポーツに関するボランティア活動について関心がありますか。  
ア 関心がある  
イ 関心がない
- (2) この1年間でスポーツの指導や、イベントへの協力などスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。  
ア 行った  
イ 行わなかった →問15(4)へ進む
- (3) この1年間で行ったボランティア活動はどのようなものですか。あてはまる記号すべて選んでください。  
ア スポーツの指導  
イ 競技団体、自治会、クラブの役員などスポーツ活動の運営  
ウ スポーツ大会やスポーツイベントなどでのボランティア活動  
エ その他 ( )
- (4) 今後、スポーツに関するボランティア活動を行いたいと思いますか。1つだけ選んでください。  
ア ぜひ行いたい  
イ できれば行いたい  
ウ あまり行いたくない  
エ 行うつもりはない  
オ わからない

問16 スポーツ振興についてお答えください。

(1) 自治会や町内会で行う地域のスポーツ振興にどのような効果を期待しますか。3つまで選んでください。

- ア 親子や家族の交流
- イ 自由時間の有効活用
- ウ 地域のコミュニティの形成
- エ 世代間交流の促進
- オ 青少年の健全育成
- カ 生きがいづくり
- キ 地域の健康水準の改善
- ク スポーツ施設の有効利用
- ケ その他 ( )
- コ 特になし
- サ わからない

(2) スポーツ振興を図るために、県は今後どのような取組をすべきだと思いますか。3つまで選んでください。

- ア 各種スポーツ行事・大会・教室の開催
- イ 地域のクラブやサークルの育成
- ウ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援
- エ スポーツ指導者の養成
- オ スポーツに関する広報活動
- カ 学校体育施設の開放・整備
- キ 各種スポーツ施設の整備
- ク スポーツボランティアの支援
- ケ 障がいの種類や程度に応じたスポーツの普及・推進
- コ 公共スポーツ施設における健康・体力相談体制の整備
- サ ジョギングなどができる道路整備
- シ 気軽にスポーツができる公園整備
- ス ジュニアアスリートの発掘・育成
- セ トップアスリートの育成
- ソ 子どもの体力向上のための取組
- タ 中高齢者の健康増進のための取組
- チ 未病\*を改善するための取組
- ツ その他
- テ 特になし
- ト わからない

※人の健康状態は、健康、病気と明確に区分するのではなく、健康と病気の間で連続的に変化しているものであり、その状態を「未病」といいます。



問20 新型コロナウイルス感染症まん延により、それ以前と比べてあなたがスポーツを実施する環境に変化はありましたか。3つまで選んでください。

- ア 屋外でスポーツや運動を実施する事が多くなった
- イ 自宅等の屋内でスポーツや運動を実施することが多くなった
- ウ オンラインを介したスポーツや運動を実施することが多くなった
- エ 複数人で行うよりも単独でスポーツや運動をする機会が多くなった
- オ 新たなスポーツや運動を行うようになった
- カ それまで実施していたスポーツや運動をやめてしまった
- キ スポーツや運動を意識的に行うようになった
- ク スポーツ施設が休館していたため、活動が自粛された
- ケ クラブ活動や部活動が休止していたため、実施できなかった
- コ 緊急事態宣言等により自粛していたため、自らスポーツの実施を控えている
- サ その他（ ）
- シ 特に変化は感じられなかった
- ス わからない

【本調査にご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。】

質問は以上で終わりです。

いただいたご意見は、これからのスポーツ振興に役立ててまいります。

ご協力ありがとうございました。

誠に勝手ながら令和4年6月17日（金）までに、回答、送信くださいますよう、お願い申し上げます。

---

令和4年度 県民の体力・スポーツに関する調査  
結果報告書

発行 神奈川県立スポーツセンター  
〒251-0871 藤沢市善行7-1-2  
電話 (0466) 81-2570

発行日 令和5(2023)年1月

---



神奈川県

スポーツセンター 電話(0466)81-2570 ファクシミリ(0466)83-4622  
藤沢市善行 7-1-2 〒251-0871